

様式第7号

## 事業報告書

令和4年4月28日

(あて先) 千葉市長 様

所在地 千葉市中央区千葉寺町1-20-8番地2  
指定管理者の名称 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会  
代表者氏名 会長 竹川 幸夫 印



地方自治法第244条の2第7項及び千葉市療育センターの管理に関する基本協定書第24条第2項の規定により、下記のとおり提出します。

### 記

- 1 施設の名称 千葉市療育センター
- 2 事業報告書 (令和3年度) 別紙のとおり

(注) 経費決算書 (様式第8号) を添付すること。

事業報告書  
(令和3年度)

千葉県療育センター

## 目 次

1 管理業務の実施体制に関すること	
(1) 基本理念	1
(2) 事業名等	2
(3) 組織図	3
(4) 職務分掌	6
(5) 勤務体制	16
(6) 会議	17
(7) 研修	26
(8) 安全管理(危機管理)	35
(9) 苦情解決	37
(10) 個人情報保護	39
(11) 施設の社会化	40
(12) 関係機関との連携	45
2 管理業務の実施に関すること	
(1) 目的	49
(2) 令和3年度利用実績	50
(3) 事業内容	59
(4) 就労移行(就労移行、実習等)	79
(5) 工賃向上	80
(6) 健康管理(保健衛生)	80
(7) 給食	82
(8) 保護者(家族)との連携	83
(9) 感染症対策	85
(10) 身体拘束等の禁止及び虐待防止	86
(11) 広報その他の使用促進	88
(12) 使用料の確実な徴収(滞納防止)	89
3 維持管理の実施計画に関すること	
(1) 建築物の保守管理	94
(2) 設備・備品の保守管理に関すること	95
(3) 警備に関すること	97
(4) 清掃に関すること	98
(5) 植栽等の維持管理に関すること	99
(6) 駐車場の管理に関すること	99
4 利用者アンケート調査の実施方法等に関すること	100
5 管理経費の縮減	193
6 自主事業	193
7 年度の総括(評価)	194

## 1 管理業務の実施体制に関すること

### (1) 基本理念

#### ア 療育相談所

- (ア) すべてのご利用児（者）をかけがえのない存在として尊重し、ご利用児（者）にとって最善の利益を最優先するよう努めました。
- (イ) ご利用児（者）の人権を擁護し、自己実現できるよう支援しました。その職務を遂行する過程で知り得たプライバシーを保護しました。
- (ウ) 専門的知識や技術の研鑽に常に励み、最良のサービスを提供するよう努めました。
- (エ) 医療、保健、教育その他児童福祉に関連する機関等と積極的に連携し、協力して児童を支援しました。

#### イ すぎのこルーム

- (ア) すべてのご利用児（者）をかけがえのない存在として尊重し、ご利用児（者）にとって最善の利益を最優先するよう努めました。
- (イ) ご利用児（者）の人権を擁護し、自己実現できるよう支援しました。その職務を遂行する過程で知り得たプライバシーを保護しました。
- (ウ) 専門的知識や技術の研鑽に常に励み、最良のサービスを提供するよう努めました。
- (エ) 医療、保健、教育その他児童福祉に関連する機関等と積極的に連携し、協力して児童を支援しました。

#### ウ やまびこルーム

- (ア) すべてのご利用児（者）をかけがえのない存在として尊重し、ご利用児（者）にとって最善の利益を最優先するよう努めました。
- (イ) ご利用児（者）の人権を擁護し、自己実現できるよう支援しました。その職務を遂行する過程で知り得たプライバシーを保護しました。
- (ウ) 専門的知識や技術の研鑽に常に励み、最良のサービスを提供するよう努めました。
- (エ) 医療、保健、教育その他児童福祉に関連する機関等と積極的に連携し、協力して児童を支援しました。

#### エ 相談支援事業ぱれっと

- (ア) すべてのご利用児（者）をかけがえのない存在として尊重し、ご利用児（者）にとって最善の利益を最優先するよう努めました。
- (イ) ご利用児（者）の人権を擁護し、自己実現できるよう支援しました。その職務を遂行する過程で知り得たプライバシーを保護しました。
- (ウ) 専門的知識や技術の研鑽に常に励み、最良のサービスを提供しました。
- (エ) 医療、保健、教育その他児童福祉及び障害者福祉に関連する機関等と積極的に連携し、協力して障害児（者）を支援しました。

オ いずみの家

- (ア) 一人ひとりの主体性を尊重し、ご利用者本位の施設運営に努めました。
- (イ) 社会の一員として働く喜びと働く機会を提供しました。
- (ウ) 地域で安心した生活が送れるように社会参加の機会を設け、地域生活の支援を行いました。

カ ふれあいの家

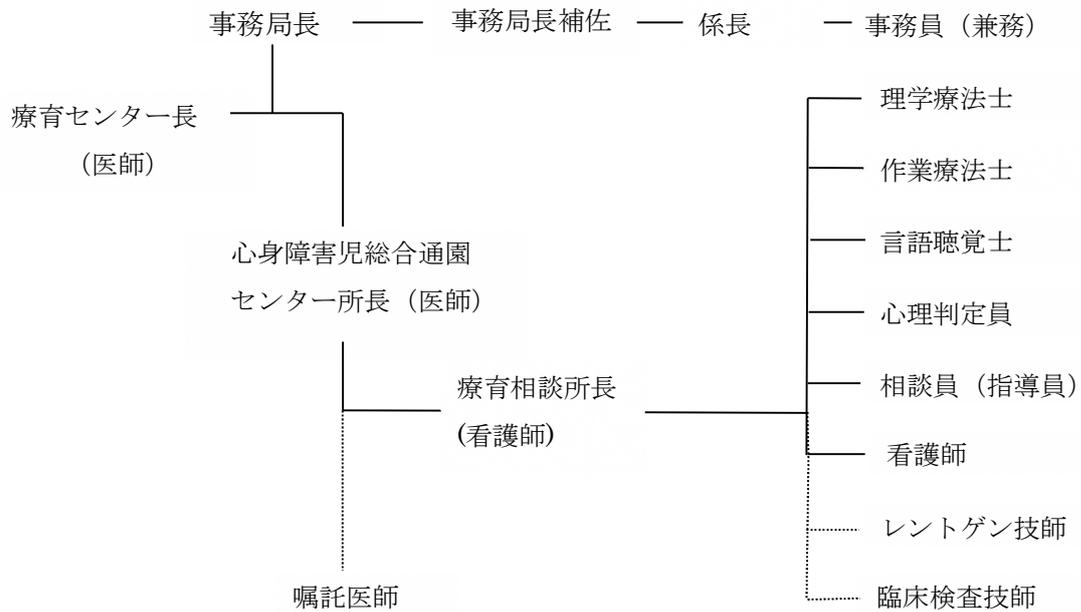
- (ア) ご利用者の社会参加を推進し、生きがいを感じる活動の充実に努めました。
- (イ) 障害者福祉の増進を図り、ご利用者のさまざまなニーズに応えるよう努めました。
- (ウ) 医療・保健その他障害者福祉に関連する機関等と積極的に連携し、最良のサービスを提供しました。

(2) 事業名等

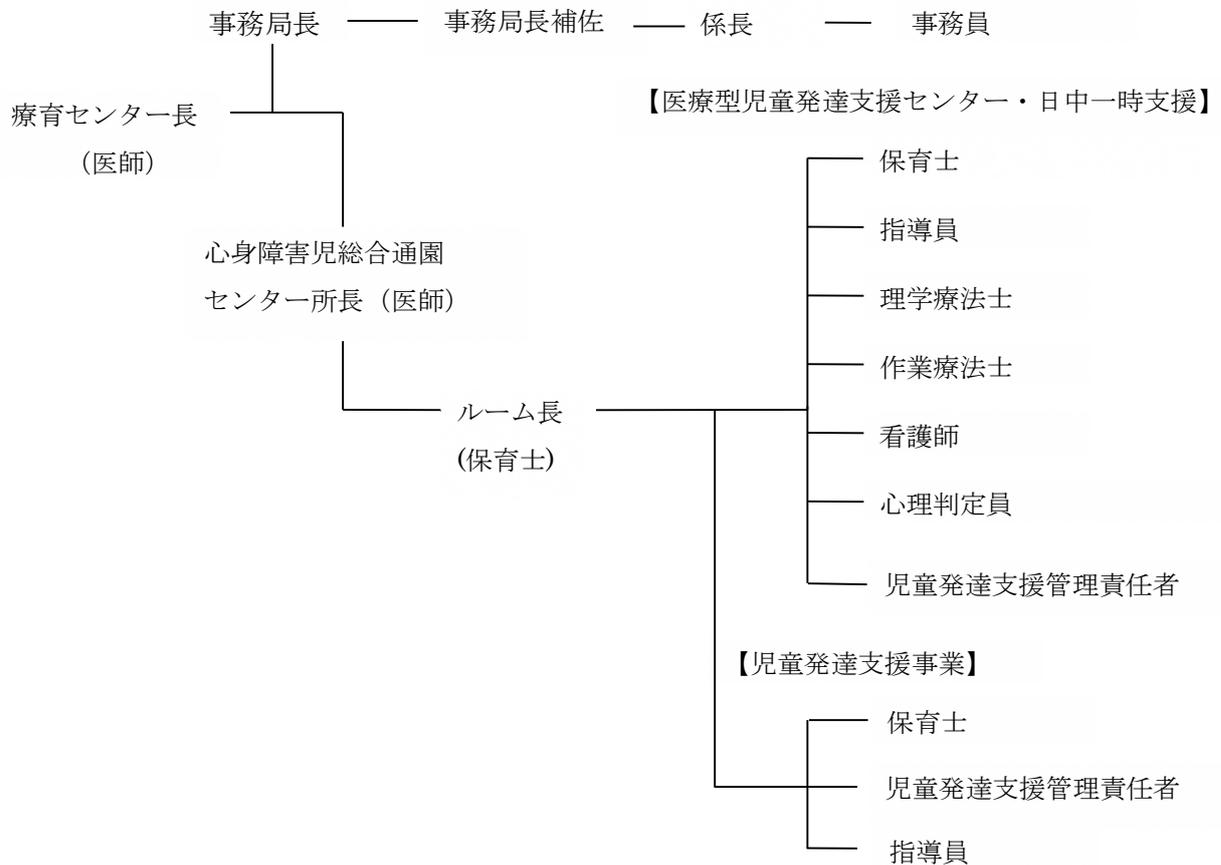
施設名	事業	関係法令	定員
療育相談所	外来診療	医療法第7条第1項	—
すぎのこルーム	医療型児童発達支援センター	児童福祉法第6条の2の2第3項	10人
	児童発達支援事業	児童福祉法第6条の2の2第2項	10人
	日中一時支援事業	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条第3項	1人
やまびこルーム	福祉型児童発達支援センター	児童福祉法第6条の2の2第2項	20人
相談支援事業所 ぱれっと	特定相談支援事業及び 障害児相談支援事業	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第16項 及び児童福祉法第6条の2第6項	—
いずみの家	就労移行支援事業	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第13項	6人
	就労継続支援B型事業	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第14項	34人
	日中一時支援事業	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条第3項	3人
ふれあいの家	身体障害者福祉センターB型事業	身体障害者福祉法第31条	—

### (3) 組織図

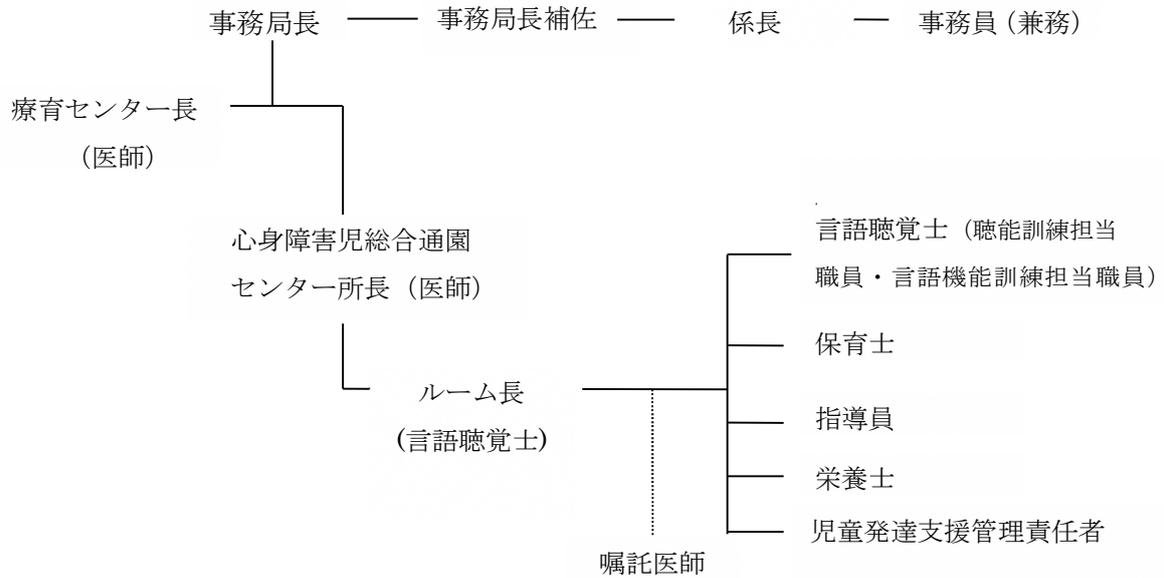
#### ア 療育相談所



#### イ すぎのこルーム

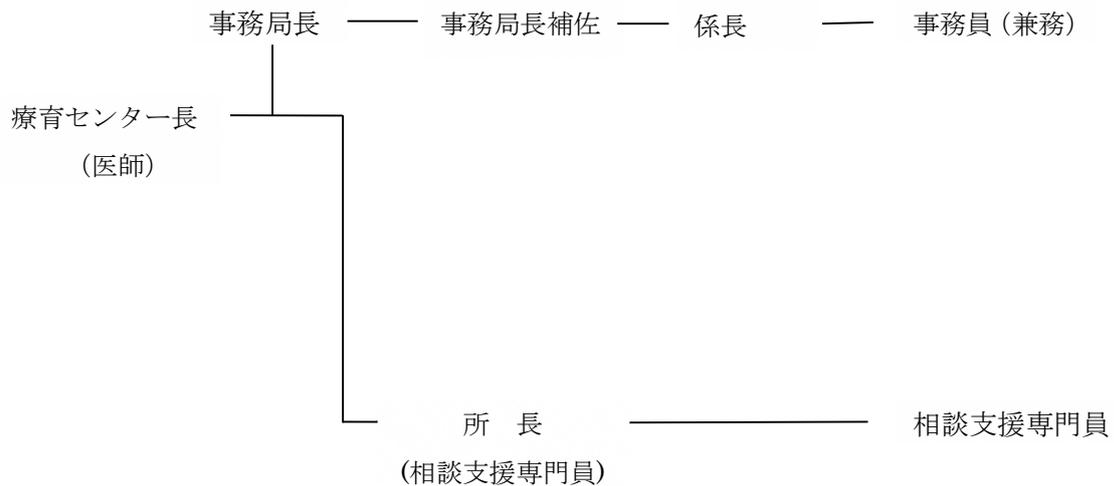


ウ やまびこルーム

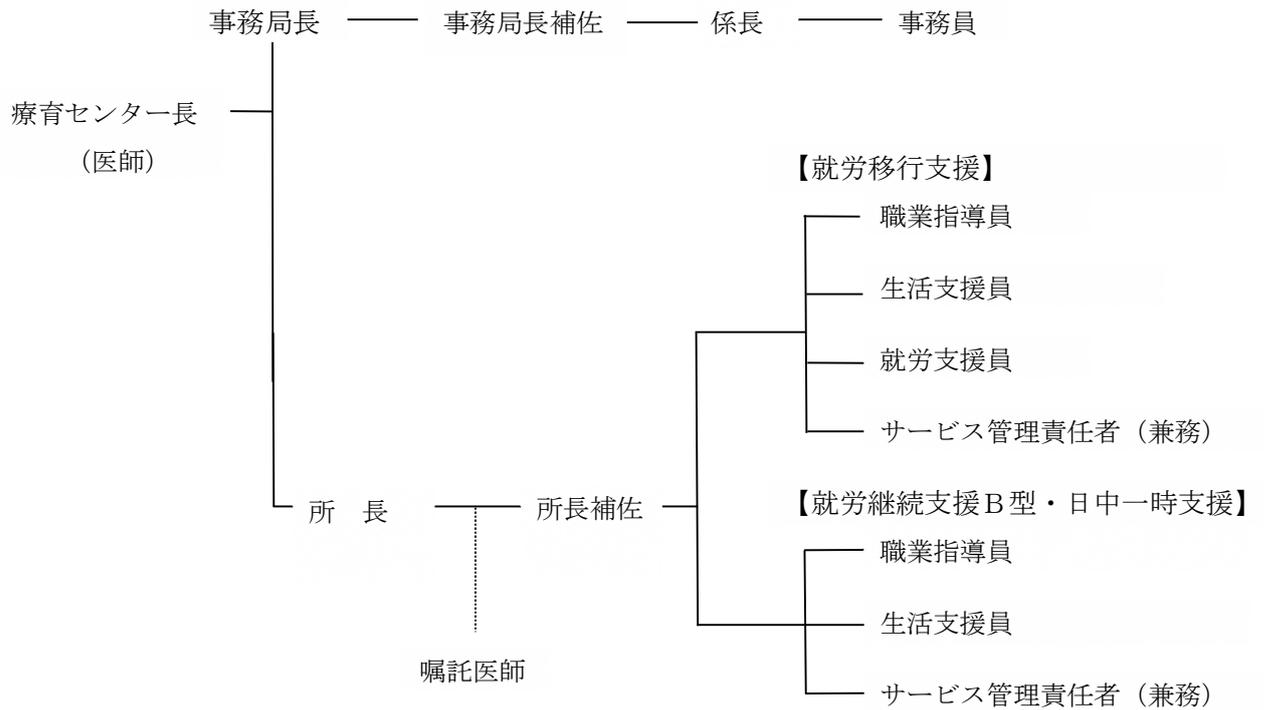


※栄養士は「すぎのこルーム」「いずみの家」の給食業務も担当します。

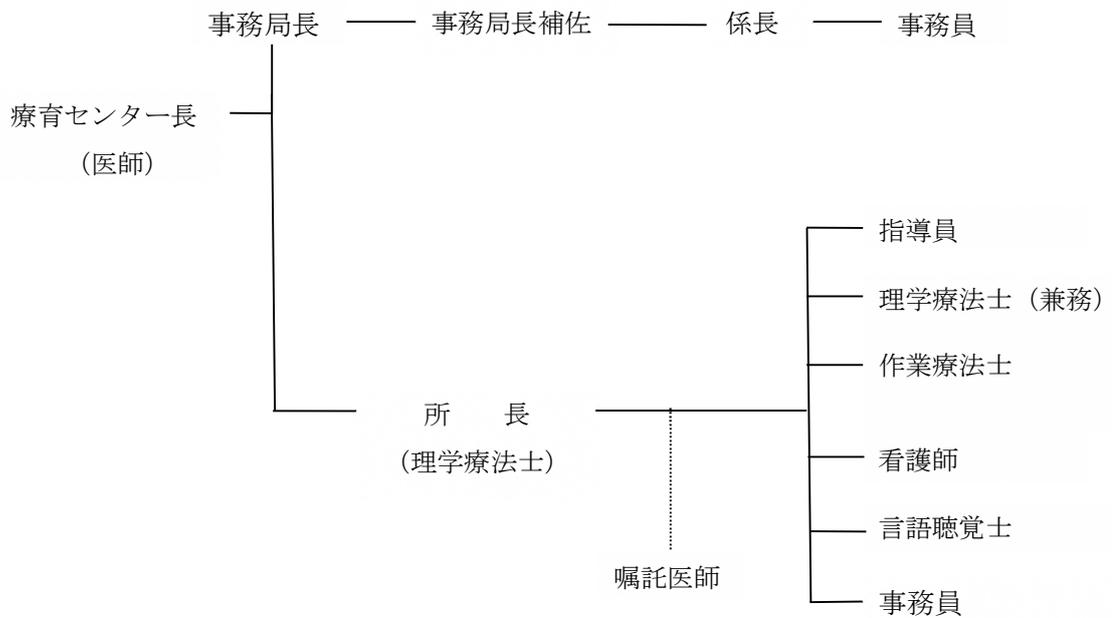
エ 相談支援事業所ぱれっと



オ いずみの家



カ ふれあいの家



#### (4) 職務分掌

##### ア 療育相談所

職 名	事 務 分 掌
センター長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育センター全体の統括に関する事</li> <li>・保健医療機関としての医療に関する統括管理</li> </ul>
事務局長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育センター事務局の総括に関する事</li> <li>・療育センターの基本的な計画に関する事</li> <li>・労務、人事管理に関する事</li> <li>・嘱託医師等の連絡調整に関する事</li> <li>・防火管理責任者に関する事</li> </ul>
事務局長補佐	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育センター各施設の調整に関する事</li> <li>・公印管理に関する事</li> <li>・文書管理に関する事</li> <li>・予算・決算のとりまとめに関する事</li> <li>・消防計画の作成及び訓練の実施に関する事</li> <li>・嘱託医師等の雇用に関する事</li> <li>・各種職員表彰事務に関する事</li> <li>・施設運営連絡会議の開催に関する事</li> </ul>
庶務係長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・係の総括に関する事</li> <li>・運営方針・事業概要のとりまとめに関する事</li> <li>・指定管理関係事務に関する事</li> <li>・全体予算の執行及び調整に関する事</li> <li>・事務職会議の開催に関する事</li> <li>・36協定の認可申請事務に関する事</li> <li>・担当施設の事務に関する事</li> </ul>
所長 (相談員兼務)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の総括に関する事</li> <li>・業務の基本的な計画に関する事</li> <li>・業務に関して所属職員の指揮監督に関する事</li> <li>・施設の維持管理及び営繕に関する事</li> <li>・関係機関との連絡調整に関する事</li> <li>・苦情に関する事</li> </ul>
小児科医師 嘱託小児科医師 嘱託小児神経科医師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科診療及び療育指導に関する事</li> <li>・リハビリテーション診療計画書に関する事</li> <li>・児の健康に関する事</li> <li>・医療記録に関する事</li> <li>・医薬品の処方、管理及び医療機器、備品に関する事</li> </ul>
嘱託耳鼻咽喉科医師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耳鼻咽喉科診療及び療育指導に関する事</li> <li>・リハビリテーション診療計画書に関する事</li> </ul>
嘱託整形外科医師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整形外科診療及び療育指導に関する事</li> <li>・リハビリテーション診療計画書に関する事</li> </ul>

嘱託精神科医師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科診療及び療育指導に関すること</li> <li>・リハビリテーション診療計画書に関すること</li> </ul>
非常勤脳波検査技師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳波検査に関すること</li> </ul>
嘱託レントゲン技師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レントゲン撮影に関すること</li> </ul>
理学療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指示のもと理学療法評価及び指導に関すること</li> <li>・リハビリテーション診療計画に関すること</li> <li>・地域支援に関すること</li> <li>・実習生指導に関すること</li> </ul>
作業療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指示のもと作業療法評価及び指導に関すること</li> <li>・リハビリテーション診療計画に関すること</li> <li>・地域支援に関すること</li> <li>・実習生指導に関すること</li> </ul>
言語聴覚士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指示のもと言語・聴覚の評価及び指導に関すること</li> <li>・リハビリテーション診療計画に関すること</li> <li>・聴力検査機器の調整に関すること</li> <li>・地域支援に関すること</li> <li>・実習生指導に関すること</li> </ul>
心理判定員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指示のもと心理発達評価及び指導に関すること</li> <li>・個別指導計画に関すること</li> <li>・地域支援に関すること</li> <li>・実習生指導に関すること</li> </ul>
相談員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話や面接による相談の受理に関すること</li> <li>・診療・検査・療育等の調整に関すること</li> <li>・心理・社会的問題の相談に関すること</li> <li>・福祉制度等の情報提供に関すること</li> <li>・他機関との連携に関すること</li> <li>・地域支援に関すること</li> </ul>
看護師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療に関すること</li> <li>・診療に関する文書管理</li> <li>・衛生管理に関すること</li> <li>・感染症予防・管理に関すること</li> </ul>
事務員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行及び管理に関すること</li> <li>・診療窓口業務及び診療報酬請求事務に関すること</li> <li>・会計及び金庫管理に関すること</li> <li>・出勤簿の管理及び勤務状況報告に関すること</li> <li>・旅費及び諸手当事務に関すること</li> <li>・施設及び備品等の維持管理に関すること</li> </ul>

イ すぎのこルーム

職 名	事 務 分 掌
ルーム長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の総括に関する事</li> <li>・業務の基本的な計画に関する事</li> <li>・業務に関して所属職員の指揮監督に関する事</li> <li>・施設の維持管理及び営繕に関する事</li> <li>・関係機関との連絡調整に関する事</li> <li>・苦情に関する事</li> <li>・医療型児童発達支援センター、児童発達支援事業及び日中一時支援事業の管理運営に関する事</li> <li>・児童の入退所に関する事</li> <li>・通所給付費、給食費、医療費会計に関する事</li> <li>・児童の名簿に関する事</li> <li>・統計簿、出席簿の作成及び記入に関する事</li> <li>・利用契約に関する事</li> <li>・諸会議に関する事</li> <li>・個別支援計画の作成及び説明に関する事</li> <li>・児童の検査評価・指導・記録に関する事</li> <li>・リハビリテーション計画作成に関する事</li> <li>・見学及び利用希望者への相談業務に関する事</li> </ul>
児童発達支援管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用契約に関する事</li> <li>・個別支援計画の作成及び説明に関する事</li> </ul>
医師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診察及び医療に関する事</li> <li>・ケース会議に関する事</li> <li>・健康診断に関する事</li> <li>・文書作成に関する事</li> <li>・リハビリテーション計画作成に関する事</li> </ul>
保育士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育および生活指導に関する事</li> <li>・個別支援計画の作成及び説明の補助に関する事</li> <li>・日常生活に関する保護者支援に関する事</li> <li>・療育等の記録、保存に関する事</li> <li>・行事に関する事</li> <li>・児童の送迎に関する事</li> <li>・家庭支援相談に関する事</li> <li>・就学及び移行児に関する事</li> <li>・日中一時支援事業に関する事</li> <li>・実習生の受け入れに関する事</li> <li>・ボランティアの受け入れに関する事</li> <li>・文書作成に関する事</li> <li>・諸会議に関する事</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情に関すること</li> </ul>
指導員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育及び生活指導に関すること</li> <li>・個別支援計画の作成及び説明の補助に関すること</li> <li>・日常生活に関する保護者支援に関すること</li> <li>・療育等の記録、保存に関すること</li> <li>・利用契約に関すること</li> <li>・行事に関すること</li> <li>・児童の送迎に関すること</li> <li>・家庭支援相談に関すること</li> <li>・就学及び移行児に関すること</li> <li>・日中一時支援事業に関すること</li> <li>・実習生の受け入れに関すること</li> <li>・文書作成等に関すること</li> <li>・諸会議に関すること</li> </ul>
理学療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の姿勢と運動を中心とした個別指導に関すること</li> <li>・日常生活に関する保護者支援に関すること</li> <li>・評価・療育目標設定・記録に関すること</li> <li>・児童の使用する日常生活用具・補装具の評価、作成、メンテナンスに関すること</li> <li>・児童の家庭で使用する日常生活用具・補装具の相談及び評価、作成に関すること</li> <li>・個別支援計画作成の補助に関すること</li> <li>・行事に関すること</li> <li>・児童の送迎に関すること</li> <li>・実習生の受け入れに関すること</li> <li>・文書作成に関すること</li> <li>・諸会議に関すること</li> <li>・リハビリテーション計画作成に関すること</li> <li>・児童発達支援事業に関すること</li> </ul>
作業療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の日常生活と遊びを中心とした個別指導に関すること</li> <li>・日常生活に関する保護者支援に関すること</li> <li>・評価・療育目標設定・記録に関すること</li> <li>・個別支援計画作成の補助に関すること</li> <li>・児童の使用する日常生活用具・補装具の評価、作成、メンテナンスに関すること</li> <li>・児童の家庭で使用する日常生活用具・補装具の相談及び評価、作成に関すること</li> <li>・行事に関すること</li> <li>・食形態・アレルギーに関すること</li> <li>・実習生の受け入れに関すること</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の送迎に関すること</li> <li>・文書作成に関すること</li> <li>・リハビリテーション計画作成に関すること</li> <li>・諸会議に関すること</li> <li>・児童発達支援事業に関すること</li> </ul>
心理判定員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の検査評価・指導・記録に関すること</li> <li>・日常生活に関する保護者支援に関すること</li> <li>・個別支援計画の補助に関すること</li> <li>・行事に関すること</li> <li>・児童の送迎に関すること</li> <li>・児童発達支援事業に関すること</li> <li>・文書作成に関すること</li> <li>・諸会議に関すること</li> <li>・児童発達支援事業に関すること</li> </ul>
看護師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の健康管理および記録に関すること</li> <li>・診察補助</li> <li>・日常生活に関する保護者支援に関すること</li> <li>・保護者の保健指導に関すること</li> <li>・環境・予防衛生に関すること</li> <li>・食物アレルギーに関すること</li> <li>・行事に関すること</li> <li>・諸会議に関すること</li> <li>・応急処置に関すること</li> <li>・個別支援計画作成の補助に関すること</li> <li>・分離時の医療的ケアに関すること</li> </ul>
事務員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行及び管理に関すること</li> <li>・通所給付費請求事務に関すること</li> <li>・会計及び金庫管理に関すること</li> <li>・出勤簿の管理及び勤務状況報告に関すること</li> <li>・旅費及び諸手当事務に関すること</li> <li>・施設及び備品等の維持管理に関すること</li> </ul>

ウ やまびこルーム

職 名	事 務 分 掌
ルーム長 (言語聴覚士兼務)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の総括に関すること</li> <li>・業務の基本的な計画に関すること</li> <li>・業務に関して所属職員の指揮監督に関すること</li> <li>・施設の維持管理及び営繕に関すること</li> <li>・関係機関との連絡調整に関すること</li> <li>・苦情処理に関すること</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用契約に関すること</li> <li>・個別支援計画の作成及び説明に関すること</li> <li>・見学希望及び利用希望者への相談業務に関すること</li> <li>・関係文書の作成及び保存に関すること</li> <li>・嘱託医師の連絡調整に関すること</li> <li>・保護者支援に関すること</li> <li>・親の会との連携に関すること</li> <li>・児童の言語・聴覚の評価及び指導・記録に関すること</li> <li>・通園バスに関すること</li> <li>・諸会議に関すること</li> </ul>
児童発達支援管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用契約に関すること</li> <li>・個別支援計画の作成及び説明に関すること</li> <li>・入退所者の統計及び報告に関すること</li> </ul>
嘱託医師 (耳鼻咽喉科)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療に関すること</li> <li>・診察に関すること</li> </ul>
言語聴覚士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団療育及び個別療育の指導計画立案に関すること</li> <li>・言語・聴覚の評価及び指導・記録に関すること</li> <li>・保護者支援に関すること</li> <li>・行事に関すること</li> <li>・個別支援計画の作成及び説明の補助に関すること</li> <li>・在園児の保育所や幼稚園でのコミュニケーションの支援に関すること</li> <li>・卒園児の支援に関すること</li> <li>・設備の安全点検に関すること</li> <li>・通園バスに関すること</li> <li>・諸会議に関すること</li> </ul>
指導員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団療育及び個別療育の指導計画立案に関すること</li> <li>・保育の指導計画立案に関すること</li> <li>・個別支援計画の作成及び説明の補助に関すること</li> <li>・保護者支援に関すること</li> <li>・保育・行事に関すること</li> <li>・設備の安全点検に関すること</li> <li>・苦情処理に関すること</li> <li>・ボランティアに関すること</li> <li>・備品の衛生と安全管理に関すること</li> <li>・通園バスに関すること</li> <li>・諸会議に関すること</li> </ul>
保育士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団療育及び個別療育の指導計画立案に関すること</li> <li>・保育の指導計画立案に関すること</li> <li>・個別支援計画の作成及び説明の補助に関すること</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育・行事に関すること</li> <li>・保護者支援に関すること</li> <li>・在園児の健康管理に関すること</li> <li>・設備の安全点検に関すること</li> <li>・給食業務に関すること</li> <li>・備品の衛生と安全管理に関すること</li> <li>・通園バスに関すること</li> <li>・諸会議に関すること</li> </ul>
事務員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行及び管理に関すること</li> <li>・通所給付費請求事務に関すること</li> <li>・会計及び金庫管理に関すること</li> <li>・出勤簿の管理及び勤務状況報告に関すること</li> <li>・旅費及び諸手当事務に関すること</li> <li>・施設及び備品等の維持管理に関すること</li> </ul>
栄養士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やまびこルーム、すぎのこルーム、いずみの家の給食に関すること</li> <li>・献立の作成に関すること</li> <li>・調理盛りつけ指導に関すること</li> <li>・食品の購入検品及び食材管理に関すること</li> <li>・保護者への栄養指導に関すること</li> <li>・嗜好調査の実施に関すること</li> <li>・アレルギー食・特別配慮食に関すること</li> <li>・給食委託業者の指揮・監督に関すること</li> <li>・給食会議の実施に関すること</li> </ul>

エ 相談支援事業ぱれっと

職 名	事 務 分 掌
所長 (相談支援専門員兼務)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の総括に関すること</li> <li>・業務の基本的な計画に関すること</li> <li>・業務に関して所属職員の指揮監督に関すること</li> <li>・施設の維持管理及び営繕に関すること</li> <li>・関係機関との連絡調整に関すること</li> <li>・苦情処理に関すること</li> <li>・利用契約に関すること</li> <li>・サービス利用計画作成に関すること</li> <li>・モニタリングに関すること</li> <li>・サービス担当者会議に関すること</li> <li>・月次報告に関すること</li> </ul>
相談支援専門員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用契約に関すること</li> <li>・サービス利用計画作成に関すること</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリングに関すること</li> <li>・サービス担当者会議に関すること</li> </ul>
事務員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行及び管理に関すること</li> <li>・相談支援給付費の請求事務に関すること</li> <li>・会計及び金庫管理に関すること</li> <li>・出勤簿の管理及び勤務状況報告に関すること</li> <li>・旅費及び諸手当事務に関すること</li> <li>・施設及び備品等の維持管理に関すること</li> </ul>

オ いずみの家

職 名	事 務 分 掌
所長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の総括に関すること</li> <li>・業務の基本的な計画に関すること</li> <li>・業務に関して所属職員の指揮監督に関すること</li> <li>・施設の維持管理及び営繕に関すること</li> <li>・関係機関との連絡調整に関すること</li> <li>・苦情処理に関すること</li> <li>・保護者会との連携に関すること</li> </ul>
所長補佐 (サービス管理責任者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労移行及び就労継続支援B型における個別支援目標の設定と個別支援計画の作成及び説明に関すること</li> <li>・利用契約に関すること</li> </ul>
指導員 (就労支援員) (生活支援員) (職業指導員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労移行支援に関する実務及び総括</li> <li>・就労に関する関係各機関との連絡調整及びジョブコーチ支援</li> <li>・生活・作業等支援に関すること</li> <li>・個別支援目標の設定と個別支援計画の作成及び説明の補助に関すること</li> <li>・情報提供と相談支援に関すること</li> <li>・健康管理に関すること</li> <li>・就労に関すること</li> <li>・就労後のアフターケアに関すること</li> <li>・ご家族との連絡調整に関すること</li> <li>・苦情受付に関すること</li> <li>・工賃支給に関すること</li> <li>・ボランティアの受け入れに関すること</li> <li>・他機関からの実習等受入に関すること</li> </ul>
事務員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算執行及び管理に関すること</li> <li>・障害福祉サービス訓練等給付費の請求に関すること</li> <li>・会計及び金庫管理に関すること</li> <li>・出勤簿の管理及び勤務状況報告に関すること</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費及び諸手当事務に関すること</li> <li>・施設及び備品等の維持管理に関すること</li> </ul>
--	---

カ ふれあいの家

職 名	事 務 分 掌
所長 (理学療法士兼務)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の総括に関すること</li> <li>・業務の基本的な計画に関すること</li> <li>・業務に関して所属職員の指揮監督に関すること</li> <li>・施設の維持管理及び営繕に関すること</li> <li>・関係機関との連絡調整に関すること</li> <li>・苦情処理に関すること</li> </ul>
指導員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更生相談事業に関すること</li> <li>・社会適応訓練事業に関すること</li> <li>・創作活動事業に関すること</li> <li>・ボランティア養成等事業に関すること</li> <li>・スポーツ、レクリエーション事業に関すること</li> <li>・サークル活動に関すること</li> <li>・声の市政だより事業に関すること</li> <li>・講習会等事業推進会議に関すること</li> <li>・苦情受付に関すること</li> <li>・統計事務に関すること</li> <li>・福祉情報の収集、提供、研究に関すること</li> <li>・障害者啓発活動に関すること</li> <li>・施設、備品の管理に関すること</li> </ul>
理学療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能訓練事業に関すること</li> <li>・更生相談事業に関すること</li> <li>・社会適応訓練事業に関すること</li> <li>・巡回機能訓練事業に関すること</li> <li>・講習会等の会場設営、補助、片付け等</li> <li>・スポーツ、レクリエーション事業に関すること</li> <li>・講習会等事業推進会議に関すること</li> <li>・福祉情報の収集、提供、研究に関すること</li> <li>・障害者啓発活動に関すること</li> </ul>
看護師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更生相談、機能訓練（巡回を含む）に関すること</li> <li>・利用者の健康管理に関すること</li> <li>・医療情報の収集</li> <li>・講習会等の会場設営、補助、片付け等</li> </ul>

事務員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算執行及び管理に関すること</li> <li>・ 会計及び金庫管理に関すること</li> <li>・ 出勤簿の管理及び勤務状況報告に関すること</li> <li>・ 旅費及び諸手当事務に関すること</li> <li>・ 休暇処理に関すること</li> <li>・ 施設（図書館関係、備品等含む）の利用受付に関すること</li> <li>・ 講習会等の会場設営、補助、片付け等</li> <li>・ 声の市政だよりテープ整理他事務補助</li> <li>・ 利用統計事務に関すること</li> <li>・ 来所者の接客</li> <li>・ 施設及び備品等の維持管理に関すること</li> <li>・ 福祉バス、ゆうあい号利用申請に関すること</li> </ul>
言語聴覚士（嘱託）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 言語訓練等に関すること</li> </ul>
作業療法士（嘱託）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業療法等に関すること</li> </ul>
医師（嘱託）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医学的相談に関すること</li> <li>・ 判定に関すること</li> </ul>

## (5) 勤務体制

(人)

施設	職種	R3.4.1人員		R4.3.31現在		増減		備考
		常勤	非常勤 嘱託	常勤	非常勤 嘱託	常勤	非常勤 嘱託	
療育相談所	医師	1	10	1	10			センター長 常勤嘱託1
	理学療法士	1		1				
	作業療法士	2		2				
	言語聴覚士	4	1	4	1			
	心理判定員	4		4				
	指導員(相談員)	4		4				所長 常勤1
	看護師	1	4	1	4			
	レントゲン技師		1		1			
	臨床検査技師		1		1			
	事務員	4	1	4	1			
すぎのこルーム	保育士	4	1	4	1			ルーム長 常勤1
	指導員	2	1	2			△ 1	
	心理判定員	1		1				
	理学療法士	1	1	1	1			常勤1 育児休業 代替1
	作業療法士	1		1				
	看護師	1		1				
	事務員		1		1			
やまびこルーム	言語聴覚士	4		4				ルーム長 常勤1
	保育士		2		2			
	指導員	1	1	1	1			
	栄養士	1		1				
	医師		3		3			
	事務員		1		1			
相談支援事業所 ばれっと	指導員(相談支援専門員)	5		5				所長 常勤1
いずみの家	指導員(職業・生活・就労指導員)	6	6	7	6	1		所長 常勤1
	事務員	1		1				
	医師		1		1			
ふれあいの家	指導員	2	2	3	1	1	△ 1	
	理学療法士	1		1				所長 常勤1
	看護師		2		2			
	言語聴覚士		1		1			
	作業療法士		1		1			
	医師		2		2			
	事務員	1	2	1	2			
計		53	46	55	44	2	△ 2	

職 種	勤 務 時 間	
事務員	A	8:30~17:15
	B	9:00~17:45
センター長・所長・ルーム長・看護師・理学療法士・作業療法士・心理判定員・指導員（相談員・支援員・相談支援専門員）・言語聴覚士・保育士・栄養士	8:45~17:30 ※いずみの家の日直当番 (8:30~17:15)	

## (6) 会議

### ア 療育相談所

(ア) 職員連絡会議（研修報告会の開催を月1回含む）

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	7日	14日	21日				3	所長、看護師、相談員、PT、OT、ST、心理判定員
5月	12日	19日	26日				3	
6月	9日	16日	23日	30日			4	
7月	7日	14日	21日				3	
8月	4日	18日	25日				3	
9月	1日	8日	15日	22日	29日		5	
10月	6日	13日	20日	27日			4	
11月	10日	17日	24日				3	
12月	8日	15日	22日				3	
1月	5日	19日	26日				3	
2月	2日	9日	16日				3	
3月	2日	11日	23日	30日			4	
計							41	

(イ) ケース会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	2日	9日	16日	23日	30日		5	医師、所長、看護師、相談員、PT、OT、ST、心理判定員
5月	7日	14日	21日	28日			4	
6月	4日	11日	18日	25日			4	
7月	2日	9日	18日	30日			4	
8月	8日	13日	20日	27日			4	
9月	3日	10日	17日	24日			4	
10月	1日	8日	15日	22日	29日		5	
11月	5日	12日	19日	26日			4	
12月	3日	10日	17日	24日			4	
1月	7日	14日	21日	28日			4	
2月	4日	18日	25日				3	
3月	4日	11日	18日	25日			4	
計							49	

イ すぎのこルーム

(ア) 運営会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	12日	19日	26日				3	ルーム長、看護師、PT、OT、保育士、指導員、心理判定員
5月	10日	17日	24日	31日			4	
6月	7日	14日	21日				3	
7月	12日	19日	26日				3	
8月	2日	30日					2	
9月	9日	13日	27日				3	
10月	4日	25日					2	
11月	1日	8日	15日	22日	29日		5	
12月	6日	13日	20日	27日			4	
1月	6日	17日	21日				3	
2月	7日	14日	28日				3	
3月	7日	24日	28日				3	
計							38	

(イ) ケース会議（医療型児童発達支援センター）

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
7月	19日						1	ルーム長、医師、看護師、PT、OT、保育士、指導員、心理判定員
9月	27日						1	
計							2	

(ウ) 個別支援計画会議

開催回数 児童1人に対して年2回（前期・後期）実施しました。

参加職種 ルーム長、看護師、PT、OT、保育士、指導員、心理判定員

(エ) リハビリテーション計画会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
7月	12日						1	ルーム長、医師、看護師、PT、OT、心理判定員、保育士、指導員
10月	4日	26日					2	
11月	15日						1	
12月	20日						1	
計							5	

(オ) ヒヤリハット会議

開催日：毎日15時30分よりヒヤリハット事項について報告し、対応を検討しました。

参加職種：ルーム長、看護師、PT、OT、保育士、指導員、心理判定員

(カ)給食会議（すぎのこルーム、やまびこルーム、いずみの家）

①委託者会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	9日						1	栄養士、委託職員、すぎのこルーム担当者、やまびこルーム担当者、いずみの家担当者
5月	7日						1	
6月	4日						1	
7月	8日						1	
8月	5日						1	
9月	8日						1	
10月	7日						1	
11月	8日						1	
12月	8日						1	
1月	5日						1	
2月	9日						1	
3月	7日						1	
計							12	

②給食担当者会議（すぎのこルーム、大宮学園たけのこルーム）

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
10月	22日						1	ルーム長2、栄養士2、OT2、看護師2、委託職員
計							2	

(キ) 児童発達支援事業グループ別療育会議

開催回数：1日2回（9：30～10：00 14：00～14：30）実施しました。

参加職種：ルーム長、保育士、指導員、心理判定員

(ク) 児童発達支援事業調整会議（すぎのこルーム、療育相談所、大宮学園たけのこルーム）

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
8月	27日						1	医師、園長、ルーム長、保育士、指導員、療育相談所関係職員
2月	5日						1	
計							2	

(ケ) 児童発達支援事業ケース会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	16日	23日					2	医師、ルーム長、保育士、指導員、心理判定員、療育相談所関係職員
5月	11日	25日					2	
6月							0	
7月	2日						1	
8月	13日						1	
9月							0	
10月							0	
11月							0	
12月	27日						1	
1月							0	
2月							0	
3月							0	
計							7	

ウ やまびこルーム

(ア) 運営会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	2日	13日	20日	27日			4	ルーム長、保育士、指導員、言語聴覚士
5月	11日	18日	25日				3	
6月	8日	15日	22日	29日			4	
7月	6日	13日	20日	27日			4	
8月	3日	10日	17日	24日	31日		5	
9月	1日	14日	21日	28日			4	
10月	5日	12日	19日	26日			4	
11月	2日	9日	15日				3	
12月	14日	21日					2	
1月	4日	11日	18日	25日			4	
2月	1日	8日	15日	22日	28日		5	
3月	8日	15日	22日				3	
計							45	

(イ) ケース会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	22日						1	ルーム長、保育士、指導員、言語聴覚士
5月	2日	6日	13日	20日	27日		5	
6月	3日	10日	24日				3	
7月	19日	26日					2	
8月	2日	30日					2	
9月	6日	13日	27日				3	
10月							0	
11月	1日	8日	15日				3	
12月	3日						1	
1月	17日	24日	27日				3	
2月	3日	7日					2	
3月	4日	11日	14日	22日	29日		5	
計							30	

(ウ) 個別支援計画作成会議

開催日：児童1人に対して年2回（前期・後期）実施しました。

参加職種：ルーム長、保育士、指導員、言語聴覚士

(エ) ヒヤリハット会議

開催日：毎日17時より、終礼時にヒヤリハット事項について報告し、対応を検討しました。

参加職種：ルーム長、保育士、指導員、言語聴覚士

(オ) 言語聴覚士会議

開催日：月2回、月曜日9時～10時 個別指導、保護者支援の課題を検討しました。

参加職種：ルーム長、言語聴覚士

エ 相談支援事業所ぱれっと

(ア) 運営会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	15日						1	所長、相談支援専門員
5月	25日						1	
6月	23日						1	
7月	20日						1	
8月	25日						1	
9月	22日						1	
10月	21日						1	
11月	25日						1	
12月	16日						1	
1月	19日						1	
2月	16日						1	
3月	17日	30日					2	
計							13	

(イ) サービス担当者会議

利用児（者）が使用する福祉サービス提供事業所の担当者と利用計画等についての連絡調整を随時行いました。

オ いずみの家

(ア) 運営会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	6日						1	所長、所長補佐(サービス管理責任者)、指導員
5月	11日						1	
6月	1日						1	
7月	6日						1	
8月	3日						1	
9月	7日						1	
10月	5日						1	
11月	2日						1	
12月	7日						1	
1月	4日						1	
2月	1日						1	
3月	1日						1	
計							12	

(イ) 支援会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	20日						1	所長、所長補佐(サービス管理責任者)、指導員
5月	18日						1	
6月	15日						1	
7月	20日						1	
8月	17日						1	
9月	21日						1	
10月	19日						1	
11月	16日						1	
12月	14日						1	
1月	18日						1	
2月	19日						1	
3月	15日						1	
計							12	

(ウ) サービス検討会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	27日						1	所長、所長補佐(サービス管理責任者)、指導員
5月	25日						1	
6月	22日						1	
7月	27日						1	
8月	24日						1	
9月	28日						1	
10月	26日						1	
11月	30日						1	
12月	21日						1	
1月	25日						1	
2月	22日						1	
3月	25日						1	
計							12	

(エ) 個別支援計画検討会議

開催日：利用者1人に対して継続B型年2回、移行年4回実施しました。

参加職種：所長、所長補佐（サービス管理責任者）、指導員

(オ) ヒヤリハット会議

開催日：毎日8時45分より、前日のヒヤリハット事項について報告し、対応を検討しました。

参加職種：所長、所長補佐（サービス管理責任者）、指導員

カ ふれあいの家

(ア) 職員連絡会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	21日						1	所長、指導員、PT、看護師、ST、OT、事務職員
5月	19日						1	
6月	16日						1	
7月	27日						1	
8月	11日						1	
9月	14日						1	
10月	20日						1	
11月	17日						1	
12月	15日						1	
1月	7日	21日					2	
2月	16日						1	
3月	16日						1	
計							13	

(イ) ケース会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	16日	28日					2	所長、指導員、PT、OT、ST、看護師
5月	12日	28日					2	
6月	9日	18日					2	
7月	2日	16日					2	
8月	6日	20日					2	
9月	3日	17日					2	
10月	15日						1	
11月	19日						1	
12月	3日	17日					2	
1月	7日	21日					2	
2月	4日	25日					2	
3月	11日	25日					2	
計							22	

(ウ) 講習会等推進会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
8月	中止						0	所長、指導員、講習会関係団体
3月	18日						1	
計							1	

※前期は新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため中止(書面開催)

(エ) 身体障害者福祉センター連携会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
7月	20日						1	所長(兼PT)、指導員
9月	25日						1	
11月	7日						1	
3月	23日						1	
計							4	

※リモートによる開催

(オ) ヒヤリハット会議

開催日：毎日8時50分からの打合せ時に、ヒヤリハット事項について報告し、必要に応じ会議にて対応と再発防止策を検討しました。

参加職種：所長、指導員、看護師、PT、OT、言語聴覚士、事務員

キ その他

(ア) 心身障害児総合通園センター運営会議

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	15日						1	センター長、総合通園センター所長、事務局長、大宮学園長、療育相談所長、すぎのこルーム長、やまびこルーム長、ひまわりルーム長、たけのこルーム長、ぱれっと所長
5月	20日						1	
6月	17日						1	
7月	15日						1	
8月	19日						1	
9月	16日						1	
10月	21日						1	
11月	18日						1	
12月	16日						1	
1月	20日						1	
2月	17日						1	
3月	17日						1	
計							12	

(イ) 施設運営連絡会議（療育センター全体）

開催日							月実施回数	構成職員
月	日							
4月	8日						1	事務局長、事務局長補佐、センター庶務係長、療育センター各施設長、大宮園長、大宮学園庶務係長
6月	10日						1	
8月	5日						1	
10月	14日						1	
12月	9日						1	
2月	10日						1	
計							6	

(ウ) 感染症に対する体制における会議

a 感染症予防委員会

開催日：令和3年4月8日

内容：「感染症・食中毒の予防及びまん延防止に関する指針」の変更及び新型コロナウイルス感染症への対応、食中毒注意報発令に伴う対応について検討しました。

参加職員：療育センター（大宮学園含む）の各施設委員及び事務局長、事務局長補佐

※ 新型コロナウイルスへの対応については、年間を通して心身障害児総合通園センター運営会議及び施設運営連絡会議において対応の協議や情報共有を行いました。

(エ) 虐待防止委員会

開催日：令和3年6月10日

内容：「虐待防止に関する指針」の周知徹底等及び事例報告を行いました。

参加職員：療育センター（大宮学園含む）各施設長及び事務局長、事務局長補佐、各係長

(オ) 療育相談所見直し会議

開催日：年間を通じて療育相談所職員会議等の開催時に行いました。

内容：療育相談所の待機期間の短縮とご家族の不安軽減などのため、従来の医師報告書に加え、心理判定員が作成した意見書により、障害児通所支給決定が可能とする新たな運用等の見直しを図るため、随時会議を開催しました。

参加職員：療育センター長、療育センター事務局長、療育相談所長、各療育相談所専門スタッフ、施設福祉総務課長補佐

(カ) 事務管理会議（療育センター全体）

開催日：12回

内容：療育センター及び大宮学園における事務管理業務の共通化・効率化について検討しました。

参加職員：事務局長補佐、療育センター係長、大宮学園係長

(キ) 専門職会議（千葉市社会福祉協議会施設福祉部門専門職）

職種	回数	開催日				
		5/20	9/15	2/2		
指導員	3回	5/20	9/15	2/2		
看護師	3回	6/16	10/13	2/17		
栄養士	3回	8/4	10/26	2/16		
心理判定員	3回	5/24	12/1	3/9		
言語聴覚士	3回	6/28	12/2	2/28		
理学療法士	3回	6/15	10/19	1/25		
作業療法士	5回	5/19	8/4	10/20	1/19	3/9
保育士	3回	6/16	10/27	3/9		
社会福祉士	3回	5/25	12/16	3/9		

## (7) 研修

常に新しい知識・情報を共有できるよう研修会に積極的に参加しました。

### ア 療育相談所

研修名	内容	対象職種	受講人数	実施日	備考
明治安田こころの健康財団 主催 発達障害専門講座	保護者と心理専門職 の協労を考える	心理判定員	1人	5/22	オンライン
令和3年度新任職員研修	各部門事業概要、ス キルアップ研修	言語聴覚士	1人	6/28	
第22回言語聴覚学会 in 愛 知	STの臨床実践力～明 日へ繋がる意識改革 知の構造～	言語聴覚士	1人	7/18	オンライン
明治安田こころの健康財団 主催 発達障害専門講座	乳幼児のこころと子 育て	心理判定員	1人	7/24	オンライン
千葉県特別支援教育連盟言 語障害教育研究会研修会	2021年度合同夏季研 修会 吃音	言語聴覚士	1人	8/3	オンライン
令和3年度サービス管理責 任者研修	児童発達支援管理責 任者基礎研修	言語聴覚士	1人	8/24～ 25	オンライン
日本吃音・流暢性障害学会 第9回大会	「未来につなぐ今日 の一步～吃音支援の 構築～」	言語聴覚士	1人	8/28～ 29	オンライン
第54回日本言語障害児研 究大会	基礎からわかる言語 障害児教育	言語聴覚士	1人	9/2・9	オンライン
2021年度フォローアップ研 修	家族支援-家族への対 応と支援を考える-	相談員	1人	10/6	
2021年度フォローアップ研 修	面接技術-質問法を中 心に-	相談員	1人	10/13	
【内部研修】第1回 療育センター研修セミナー	ダウン症候群とは	所長・相談員 言語聴覚士 心理判定員 作業療法士 理学療法士	14人	10/15	オンライン
日本臨床心理士会臨床心理 講座	日本版 WISC-IV 知能検 査の活用-実践編-	心理判定員	1人	10/17	オンライン
第14回障害の理解と支援 に関する総合研修	発達支援を実践する 際の「発達心理学や 脳の発達に対する基 礎的理論」他	心理判定員	1人	10/24・ 31	オンライン
第62回日本児童青年精神 医学会 主催研修	「困難さを抱え、強 みを活かす」	心理判定員	1人	11/13	オンライン

第 38 回日本家族心理学会 研修会	『「家族」とは何か？ ーコロナ禍での再 考』	心理判定員	1 人	11/20	オンライン
明治安田こころの健康財団 主催 発達障害専門講座	発達障害のある子の 育ちの理解と育みの 支援	心理判定員	1 人	12/4	オンライン
文教大学臨床研究所主催研 修	感情調節困難な方の 理解と支援	心理判定員	1 人	12/5	オンライン
明治安田こころの健康財団 主催 発達障害専門講座	今日の科学と精神科 診断	心理判定員	1 人	12/18	オンライン
PARS-TR 研修	PARS-TR 実践者向け研 修	心理判定員	1 人	12/25	オンライン
令和 3 年度発達協会セミナ ー	発達障害・知的障害 がある子の「感覚」 への対応	作業療法士 理学療法士	3 人	12/1～ 28	オンライン
令和 3 年度発達協会セミナ ー	発達障害・知的障害 がある子の視覚認知 のつまずき	作業療法士 理学療法士	3 人	12/1～ 28	オンライン
令和 3 年度発達協会セミナ ー	こどもの発達と遊び を通した働きかけの ポイント	作業療法士 理学療法士	3 人	12/1～ 28	オンライン
令和 3 年度福祉サービス苦 情解決研修会	苦情解決について学 ぶ	相談員	1 人	12/6	オンライン
日本 LD 学会第 30 回大会	知能検査のフィード バックに関する理論 と実践他	心理判定員	1 人	12/11～ 12 1/22	オンライン
令和 3 年度千葉県コミュニ ケーションソーシャルワー カー育成研修	フォローアップ研修 ～事例検討を通した 個別支援と地域支援 の統合的な展開～	相談員	1 人	2/8	オンライン
【内部研修】第 2 回 療育センター研修セミナー	保育臨床のいま	所長・相談員 言語聴覚士 心理判定員 作業療法士 理学療法士	7 人	3/18	オンライン

### イ すぎのこルーム

研修名	内容	対象職種	受講 人数	実施日	備考
-----	----	------	----------	-----	----

令和3年度新任職員研修	社協職員としての心構え	指導員	1人	4/2	
2021年度接遇マナー研修	新任職員のための接遇マナーのポイント	指導員	1人	4/19	
医療的ケア看護師講習会	呼吸障害、経管栄養について	看護師	1人	5/22	オンライン
淑徳大学発達臨床研修セミナー	感覚と運動の高次化発達ステージの全体像と4層の節目	指導員	1人	8/7 10/2	オンライン
令和3年度言語聴覚士・心理部会	集団の中で行う行動面での対応	心理判定員	1人	9/17	オンライン
第2回 千葉県こどもリハビリ多職種勉強会	新型コロナウイルス感染症の小児への影響	指導員	1人	9/25	
【内部研修】第1回療育センター研修セミナー	ダウン症候群とは	ルーム長 心理判定員 理学療法士 看護師	4人	10/15	オンライン
子どものこころの健康を考えるシンポジウム	愛着障害をめぐって～愛着障害ってなんだろう	指導員	1人	10/27	オンライン
発達協会ウェビナー	子どもの遊びと保育支援が必要な子どもへの配慮について	保育士	1人	11/18	オンライン
令和3年度美浜区相談支援事業所意見交換会	児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業所との意見交換会	指導員	1人	11/19	
令和3年度福祉サービス苦情解決研修会	苦情解決の基本視点、再発防止に求められる倫理的思考力	保育士	1人	11/24 12/6	オンライン
医療的ケア看護師講習会	医療的ケアに関する知識と技術の向上	看護師	1人	11/27	
発達協会ウェビナー	カワバタ眼科 目と手の協応	作業療法士	1人	11/29	オンライン
令和3年度障害者虐待防止・権利擁護研修	障害者虐待防止の体制整備	保育士	1人	12/23	オンライン
サービス管理責任者更新研修会	サービス管理責任者の実務について	ルーム長	1人	3/2	オンライン
第49回 公開研究会（千葉大学教育学部附属特別支	深い学びを支える知的障害特別支援学校の授	保育士	1人	3/4	オンライン

援学校)	業づくり				
日本ダウン症療育研究会	ダウン症のフォローアップ外来、愛知県コロニーの今	理学療法士	1人	3/28	オンライン
【内部研修】 障害者虐待の防止と対応の手引き	障害者虐待防止に関する指針	全職員	8人	8/31	
【内部研修】 医療的ケアが必要なお子さんについて	医療的ケアが必要なお子さんの対応等	全職員	8人	8/31	
【内部研修】 研修報告	感覚と運動の高次化発達ステージの全体像と4層の節目	全職員	8人	8/31	
【内部研修】 研修報告	子どもの遊びと保育	全職員	10人	11/29	
【内部研修】 感染症について	感染症について（嘔吐物処理など）	全職員	10人	11/29	
【内部研修】 研修報告	苦情解決の基本視点など	全職員	10人	2/24	
【内部研修】 研修報告	児童虐待の定義、防止に向けた取り組み	全職員	10人	2/24	

#### ウ やまびこルーム

研修名	内容	対象職種	受講人数	実施日	備考
きこえとことばの地域支援研修会	聴覚障害児の教育についての理解を深める	指導員	1人	5/14	
きこえとことばの基礎講座	聴覚障害教育の基本的な内容について研修し、聴覚障害に関する理解を深める	指導員	1人	7/29	
令和3年度サービス管理責任者研修	児童発達支援管理責任者基礎研修	言語聴覚士	1人	9/1	オンライン
第16回権利擁護・虐待防止セミナー	福祉施設における権利擁護・虐待防止の取り組み	指導員	1人	10/7	オンライン
第2回千葉県聴覚障害教育ネットワーク推進連絡協議会（うさぎねっと）	聴覚障害のある子どもたちの支援体制について	ルーム長	1人	10/21	オンライン
難聴児の切れ目のない支援体制の構築とさらなる支援の推進に向けた全国研修会	難聴児の早期支援に携わる保健・医療・福祉教育関係者の難聴児理	ルーム長	1人	10/21	オンライン

	解等				
社会福祉施設等ボランティアコーディネーター研修会	社会福祉施設におけるボランティア活動の運営について	指導員	1人	11/25	
障害者虐待防止・権利擁護研修	障害者虐待防止法の概要及び留意事項、通報義務について	ルーム長	1人	11/25	オンライン
令和3年度福祉サービス苦情解決研修会（基礎編）	円滑な苦情受付・再発防止に求められる論理的思考	指導員	1人	12/6	
LSL Intervention Observation	海外セラピストによる難聴児支援の様子の観察と考察	言語聴覚士	1人	1/28	オンライン
第3回千葉県聴覚障害教育ネットワーク推進連絡協議会（うさぎねっと）	聞こえにくさのある子どもたちの状況について	ルーム長	1人	2/9	オンライン
聴覚を活用した聴覚障がい児教育オンラインセミナー	「聴覚学習の基盤作りから言語獲得・言語学習まで」「人と人がつながる聴覚学習」	ルーム長	1人	2/25	オンライン
コクレア プロフェッショナル ウェビナー	小学校入学を迎える保護者への支援と学校との連携	ルーム長・言語聴覚士	2人	2/25	オンライン
令和3年度サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修	児童発達支援管理責任者の役割他	ルーム長・指導員	2人	3/2～3	オンライン
【内部研修】第1回保護者勉強会「おいで、音の世界へ」	難聴児の子育て聴覚を活用した言語獲得を目指す	ルーム長、言語聴覚士 保育士 指導員	7人	7/14	オンライン
【内部研修】第1回療育センター研修セミナー	ダウン症候群とは	ルーム長、言語聴覚士 保育士 指導員	7人	10/15	オンライン
【内部研修】感染症対策	感染症の対応および嘔吐処理についての研修・演習	全職員	8人	11/16	
【内部研修】虐待防止	虐待防止と権利擁護について（伝達研修）	全職員	8人	2/15	

【内部研修】 個人情報・機密保持	個人情報・機密情報の取り扱い原則、他	全職員	8人	2/15	
【内部研修】 第2回療育センター研修セミナー	保育臨床のいま	ルーム長 言語聴覚士 保育士 指導員	6人	3/18	オンライン

エ ぱれっと

研修名	内容	対象職種	受講人数	実施日	備考
相談支援現任者研修	相談支援専門員の知識、技術の確認	指導員	1人	4/19～ 20・26	
強度行動障害支援者研修・基礎	強度行動障害者支援の基礎を学ぶ	所長	1人	5/12～ 13	
中央基幹意見交換会研修	介護保険について	所長 指導員	3人	7/8	オンライン
若葉基幹意見交換会研修	拠点事業と精神障害に対する対応	所長 指導員	2人	8/20	オンライン
管理監督職のためのメンタルヘルス研修	部下のメンタルヘルス対応やパワーハラスメントについて学ぶ	所長	1人	8/26	
強度行動障害支援者研修・実践	強度行動障害支援についての実践	所長	1人	8/27・ 28	
令和3年度千葉市外郭団体等連絡協議会主催職員研修	レジリエンス強化研修	指導員	1人	9/14	
美浜基幹意見交換会研修	精神薬・精神科訪問看護について	所長 指導員	3人	9/17	オンライン
CSK 研修	相談支援専門員にとっての障害者虐待防止と事実確認のポイント	指導員	1人	10/3	オンライン
家族支援研修	家族支援について学ぶ	指導員	1人	10/6	
中央・稲毛基幹合同意見交換会研修	障害者就労支援の現状と相談支援事業者との連携	所長 指導員	3人	10/14	オンライン
介護指導者養成フォローアップ研修・福祉従事者のためのNLPセミナー	NLP コミュニケーションについて学ぶ	指導員	1人	10/15	
【内部研修】 第1回療育センター研修セミナー	ダウン症候群について	所長 指導員	3人	10/15	オンライン

中央・稲毛基幹合同研修	成年後見制度の理解	指導員	1人	11/10	
令和3年度虐待防止・権利擁護研修（児童・成人）	管理者・マネージャーの障害者虐待・権利擁護の視点を学ぶ。	所長	1人	11/18・25	オンライン
令和3年度福祉サービス苦情解決研修会	苦情解決について学ぶ	指導員	1人	12/6	オンライン
令和3年度相談支援現任者研修	相談支援専門員の知識、技術の確認	指導員	1人	12/9	オンライン
【内部研修】虐待防止研修（伝達研修）	虐待防止・権利擁護研修の伝達	全職員	4人	1/19	
令和3年度サービス管理責任者更新研修	サービス管理責任者としての知識・技術の確認	指導員	2人	2/1	
令和3年度サービス管理責任者更新研修	サービス管理責任者としての知識・技術の確認	所長	1人	2/7	オンライン
令和3年度相談支援現任者研修	相談支援専門員の知識・技術の確認を演習で行う	指導員	1人	3/8・10・11	集合
【内部研修】第2回療育センター研修セミナー	保育臨床のいま	全職員	5人	3/18	オンライン

オ いずみの家

研修名	内容	対象職種	受講人数	実施日	備考
【内部研修】第1回療育センター研修セミナー	ダウン症候群について	指導員	2人	10/15	オンライン
ゴールボール体験研修	東京パラリンピックの競技種目であるゴールボールを体験	指導員	2人	11/10	
AED研修	AEDの操作、普通救命法について	所長	1人	11/12	
キャリアパス対応生涯研修	職員のキャリアアップについて段階・体系を学ぶ	指導員	1人	11/18～19	
障害者虐待防止・権利擁護研修	法律の理念や意義、障害者虐待の対応や防止等の理解	所長	1人	11/18	

障害のある人の生活習慣病	障害者にとって対応困難な生活習慣病を予防する方法について	指導員	1人	12/15	オンライン
【内部研修】発達障害の理解と対応	発達障害の基礎知識やコミュニケーションのコツについて	全職員	7人	2/19	

カ ふれあいの家

研修名	内容	対象職種	受講人数	実施日	備考
防火管理講習会	防火管理者資格取得	所長	1人	9/15～16	
同行援護従業者養成研修	視覚障害者の外出時における移動介護等の知識・技能を養成	指導員	1人	1/19・24～25	
同行援護従業者養成研修	視覚障害者の外出時における移動介護等の知識・技能を養成	指導員	1人	2/14～15	
【内部研修】介護予防勉強会	理学療法士による体操や座学	全職員	10人	6/18 7/16	
【内部研修】介護技術勉強会	理学療法士による介助方法等の学習	指導員 事務	4人	9/17	
【内部研修】第1回療育センター研修セミナー	ダウン症候群について	指導員	2人	10/15	オンライン
【内部研修】介護技術勉強会(福祉用具編)	福祉用具の知識の習得	指導員 事務	4人	11/12	
【内部研修】福祉バス研修	福祉バスの乗降車の介助方法や車イスリフトの取り扱い訓練	全職員	9人	12/21	
【内部研修】災害時対応訓練	担架の使用方法の習得と片麻痺体験	全職員	10人	1/21	

キ センター事務局

研修名	内容	対象職種	受講人数	実施日	備考
安全運転管理者等法定講習	組織における安全な運転の確保、指導管理について	事務	1人	5/12	
発達障害児の偏食対応に	感覚や特性に課題がある	栄養士	1人	7/6	

について	場合の支援など				
加速する DX 知っておく成功のカギ	デジタルトランスフォーメーションへの取り組みを学ぶ	事務	1人	11/10	
行政対象暴力対策研修会	不当要求行為等の対応方法の習得	事務	1人	12/14	
PC 等管理台帳の運用定着に向けた説明会	PC 等管理台帳作成の目的を再周知他	事務	1人	12/3	
第 28 回日本産業精神保健学会	産業メンタルヘルスに係わる課題と解決	事務	1人	12/13～14	
情報セキュリティ運用責任者向け研修	情報セキュリティ対策に関する取り組みの背景と目的の理解他	事務	1人	2/1	
個人情報に関する内部研修会	ヒヤリハット事例から個人情報の取り扱いについて	事務 施設長	10人	2/10	

ク センター共通

研修名	内容	対象職種	受講人数	実施日	備考
第124回日本小児科学会学術集会	新時代の子どもの医療・教育を考える	医師	1人	4/16～18	
第63回日本小児神経学会学術集会	誤診から学ぶ	医師	1人	5/25～29	
第2回発達障害者支援研修：指導者養成研修パート2	発達障害支援の拠点的医療機関のための医学的支援	医師	1人	9/28～29	
千葉県移行期医療支援センター研修会	てんかん医療の移行期支援について	医師	1人	2/18	
千葉県小児科医会第3回生涯教育講座	日米の感染医療の違い、今後の展望について	医師	1人	2/16	
コンサータ錠適正使用ガイド	AD/HD の確定診断	医師	1人	3/25	
コンサータ錠の製剤特性	AD/HD の依存・乱用リスク	医師	1人	3/9	

## (8) 安全管理（危機管理）

### ア 災害対策の内容

#### (ア) 緊急時対応に関する基本的な考え方

千葉市社会福祉協議会で統一した災害対応マニュアルを整備し、災害時に備えました。

#### a 災害レベル別の配備計画

	配備時期の目安	配備体制
警戒配備	市内に地震、風水害等の警報が発令された場合。	施設長は情報収集に努め、職員は速やかに次の段階の体制がとれるように、緊急役割分担の再確認（夜間・休館日は自宅待機）を行って、準備を整える。
第1配備	事業実施に支障はない程度の災害が発生、またはその恐れがある場合。もしくは、市内に震度5弱程度の地震が発生した場合。	初期対応班が必要な対応を行い、状況を施設長に報告する。施設長は必要に応じて、施設福祉総務課および千葉市に報告する。 夜間・休館日の場合は、警備委託会社からの連絡を受け、施設長が必要と認める場合は、担当職員を施設へ配備する。
第2配備	施設で災害が発生し、今後の事業実施に影響を及ぼす状況である場合。または、市内に震度5強程度の地震等が発生した場合。	緊急連絡体制により、災害対応マニュアルに沿った対応を行い、施設長は、施設福祉総務課および千葉市に報告する。夜間・休館日の場合は、警備委託会社からの連絡を受け、施設長が必要と認める、担当職員を施設へ配備する。
第3配備	施設で災害が発生し、事業実施が困難な状況である場合。または、市内に震度6以上の地震等が発生した場合。	緊急連絡体制にのっとり、災害対応マニュアルに沿った対応を行い、初期対応が落ち着き次第、施設長は、施設福祉総務課および千葉市に報告する。また、施設の閉鎖および近隣住民のための開放などについて、千葉市と相談し対応を図る。

#### b 災害を想定した消防・防災訓練の実施

消防計画に基づき、火災、地震等の災害を想定し、避難訓練を実施しました。また、療育センター全体での防災訓練（総合）を実施しました。なお、防災訓練（総合）のうち一回は、厚生労働省からの指示に基づき「水害・土砂災害の場合」を想定した訓練を実施しました。※「総合」とは通報・消火・避難等の総合防災訓練

#### (a) 療育相談所（事務等含む）

月	日	内容			参加者	備考
		避難	消火	総合		
5月	20日			○	2人	センター全体訓練参加
8月	13日			○	2人	センター全体訓練参加
11月	20日			○	2人	センター全体訓練参加

## (b) すぎのこルーム

月	日	内容			参加者	備考
		避難	消火	総合		
4月	20日	○	○		16人	
5月	25日			○	12人	センター全体訓練参加
5月	26日	○	○		9人	
6月	16日	○	○		8人	
7月	20日	○	○		20人	
8月	13日			○	13人	センター全体訓練参加
8月	31日	○	○		13人	
9月	28日	○	○		19人	
10月	21日	○	○		11人	
11月	9日	○	○		13人	
11月	18日			○	7人	センター全体訓練参加
12月	7日	○	○		11人	
1月	25日	○	○		14人	
2月	18日	○	○		16人	
3月	11日	○	○		16人	

## (c) やまびこルーム

月	日	内容			参加者	備考
		避難	消火	総合		
4月	14日	○	○		8人	
5月	7日	○	○		14人	
5月	25日			○	7人	センター全体訓練参加
6月	25日	○	○		22人	
7月	21日	○	○		20人	
8月	13日			○	5人	センター全体訓練参加
	24日	○	○		13人	
9月	16日	○	○		25人	
10月	27日	○	○		16人	
11月	18日			○	8人	センター全体訓練参加
	19日	○	○		20人	
12月	21日	○	○		18人	
1月	11日	○	○		12人	
2月	22日	○	○		25人	
3月	18日	○	○		18人	

## (d) 相談支援事業所ばれっと

月	日	内容			参加者	備考
		避難	消火	総合		
5月	25日			○	1人	センター全体訓練参加
8月	13日			○	1人	センター全体訓練参加
11月	18日			○	1人	センター全体訓練参加

(e) いずみの家

月	日	内容			参加者	備考
		避難	消火	総合		
4月	23日	○	○		28人	火災想定
5月	25日			○	29人	センター全体訓練参加
6月	30日	○	○		29人	火災想定
7月	26日	○	○		30人	火災想定
8月	13日			○	23人	センター全体訓練参加
	26日	○	○		28人	火災想定
9月	24日	○	○		29人	地震、火災想定
10月	11日	○	○		29人	火災想定
11月	18日			○	30人	センター全体訓練参加
12月	2日	○	○		30人	火災想定
1月	17日	○	○		31人	火災想定
2月	18日	○	○		28人	火災想定
3月	3日	○	○		26人	地震、火災、津波想定

(f) ふれあいの家

月	日	内容			参加者	備考
		避難	消火	総合		
5月	25日			○	1人	センター全体訓練参加
8月	13日			○	1人	センター全体訓練参加
8月	20日			○	24人	はまのわ全体訓練参加
11月	18日			○	1人	センター全体訓練参加
1月	21日	○			28人	はまのわ全体訓練参加

イ 事故発生時の報告体制

(ア) 緊急時対応に関する基本的な考え方

千葉市社会福祉協議会で危機管理計画を策定し、これに基づく「事故対応マニュアル」を整備し事故発生時に備えました。

(イ) 事故発生時の対応

事故が発生した場合は、利用者の安全確保を最優先に迅速に対応しました。また、事故後リスクマネジメント会議を開催し、事故が発生した要因を把握するとともに、事故の再発を防止するための改善策について検討しました。

(ウ) 事故発生時および緊急時の連絡

災害等による被害や建物、設備についての事故はありませんでした。

ウ その他

千葉市から「拠点福祉避難所」の指定を受けており、災害時に備えました。

(9) 苦情解決

当協議会苦情解決事業実施要綱（社会福祉法第82条の規定に基づく）で定められている苦情受付担当者や苦情解決責任者への苦情の申し出については、相談支援事業所ぱれっとにおいて1件ありました。また、センター事務所の窓口时常時設置されているご意見箱には意見・苦情等は寄せられておりませんでした。

苦情の内容については、次のとおりです。

① 相談支援事業所ぱれっとの職員対応について

日時：令和3年8月12日受付

【苦情の状況】

職員による個人情報の取扱いについて、施設福祉総務課に苦情の連絡があり、苦情受付担当者が受付を行った。

【対応状況】

苦情解決責任者から経緯の説明と謝罪をすると共に今後の改善策と担当の変更を行い、納得して頂き、その後も継続して利用することとなった。

ア 苦情解決責任者

施設名	職名	氏名
療育相談所	所長	加瀬 幹生
すぎのこルーム	ルーム長	渡辺 弘子
やまびこルーム	ルーム長	斉藤 伸子
いずみの家	所長	三代川 一弘
ぱれっと	所長	古川 由布子
ふれあいの家	所長	高橋 忍

イ 苦情受付担当者

施設名	職名	氏名
療育相談所	主任相談員	伊藤 麻帆
すぎのこルーム	副主任保育士	鈴木 愛
やまびこルーム	主任指導員	中村 るみ
いずみの家	所長補佐	甲賀 亜紀子
ぱれっと	主任指導員	田中 久美子
ふれあいの家	指導員	水木 美帆

ウ 第三者委員

近藤みつる（民生委員・児童委員）、伊藤博子（元保育所長）、大野治充（元中学校長）  
電話番号 043-209-8815（千葉県社会福祉協議会施設福祉総務課）

エ その他

施設で話し合っても解決しないときは、「千葉県運営適正化委員会」に申し出ることができる体制を整えました。

所在地 千葉市中央区千葉港4番3号 電話番号 043-246-0294

## (10) 個人情報保護

### 個人情報保護への取組

個人情報保護法や千葉県個人情報保護条例に沿って、「個人情報に関する基本方針（プライバシーポリシー）」を制定しており、当協議会のホームページや各施設内で掲示するとともに、これを遵守できるように、下記のような取り組みを行いました。

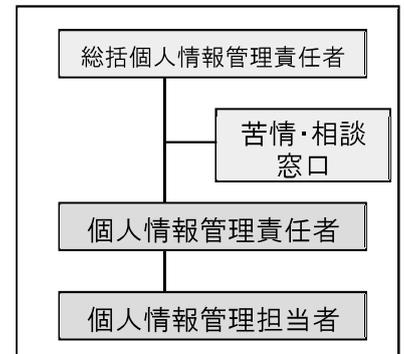
#### ア 個人情報に関する基本方針

- ① 個人の人格尊重の理念の基に関係法令等を遵守し、個人情報を慎重に取り扱います。
- ② 個人情報を適法かつ適正な方法で取得します。
- ③ 個人情報の使用目的をできる限り限定し、その使用目的の範囲でのみ個人情報を使用します。
- ④ あらかじめ明示した範囲及び法令等の規定に基づく場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく外部に提供しません。
- ⑤ 個人情報を正確な状態に保ち、漏えい、滅失、き損などを防止するため、適切な措置を講じます。
- ⑥ 自己の個人情報について、開示・訂正・削除等の申出があった場合には速やかに対応します。
- ⑦ 個人情報の取扱いに関する苦情があったときは、適切かつ速やかに対応します。
- ⑧ 個人情報保護に関する適切な管理体制を講じるとともに、職員の意識啓発に努めます。
- ⑨ この方針を実施するため、個人情報保護規程を職員に周知徹底し、確実に実施します。

#### イ 個人情報保護に関する体制の整備

個人情報の適正な管理を推進するため、当協議会施設福祉総務課に、総括個人情報管理責任者を配置するとともに、個人情報に関する苦情・相談窓口を設置しています。

また、各施設においても、個人情報保護を遵守し、個人情報の取り扱いに関する苦情に速やかに対応できるように、施設ごとに個人情報管理責任者を配置するとともに、個人情報の管理担当者を施設内に掲示し利用者等に明確にして対応しています。



##### a 個人情報管理責任者

施設名	職種	氏名
療育相談所	所長	加瀬 幹生
すぎのこルーム	ルーム長	渡辺 弘子
やまびこルーム	ルーム長	斉藤 伸子
いずみの家	所長	三代川 一弘
ぱれっと	所長	古川 由布子
ふれあいの家	所長	高橋 忍

##### b 個人情報管理担当者

施設名	職種	氏名
療育相談所	主任理学療法士	三井 圭子

すぎのこルーム	副主任保育士	鈴木 愛
やまびこルーム	主任指導員	中村 るみ
いずみの家	所長補佐	甲賀 亜紀子
ぱれっと	主任指導員	田中 久美子
ふれあいの家	指導員	水木 美帆

#### ウ 個人情報保護に関する体制の整備

- ① 利用者の氏名や病歴、家族構成などの個人情報は、施錠できる書庫や金庫に格納し、カギの管理を徹底しています。
- ② 利用者の個人情報を収集する際、施設使用中の不慮の事故などによる医療機関や消防署等への個人情報の開示等を想定し、「個人情報使用同意書」をご提出いただきました。
- ③ パソコン等には、ID、パスワードを設定し、インターネットに接続するパソコンは、ファイヤーウォールの設定やウイルス対策等を講じました。
- ④ 個人情報の持出しを原則として禁止しています。やむを得ず持出しする場合は個人情報管理責任者の許可を受けることとし、持ち出す情報の内容・保護方法等の厳しいチェックを行いました。
- ⑤ 職員に個人情報保護に関する研修を実施するとともに、委託業者や実習生を含む個人情報に触れる機会のある全スタッフに対して「個人情報に関する誓約書」の提出をしてもらいました。

#### エ 特定個人情報への取り組み

特定個人情報を取り扱う事務の範囲やセキュリティ等、特定個人情報取扱規程に基づき適正かつ厳重に取り扱いました。

### (11) 施設の社会化

#### ア 療育相談所

##### (ア) 実習生の受け入れ

施設機能を生かし、後進の育成を目的として学校等の専門職学生実習を積極的に受け入れて来ましたが、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、実習の受け入れを中止しました。なお、和洋女子大学の心理実習は、すぎのこルームと共同で大学へ訪問し講義形式で実施しました。

実習名	受入期間	人数	学校名
公認心理士 心理実習	令和3年10月1日	15人	和洋女子大学

##### (イ) ボランティアの受け入れ

地域の方々にボランティア活動の場として活用し、障害についての理解を深めていただけるよう、毎年、保護者支援『ヒポポの会』の開催時の児童託児を実施していましたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の対応により、オンライン開催となったため、ボランティア受入がありませんでした。

ボランティア受入担当者 主任理学療法士 三井 圭子

##### (ウ) 保護者支援

療育相談所および児童発達支援事業を利用している保護者の方を対象に、集団選択につ

いての情報提供を行いました。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、例年実施している講義形式とは異なり、ZOOMによるオンライン形式で実施しました。

実施日	内容	参加人数
令和3年 6月28日	テーマ：集団選択について 千葉市の幼稚園・保育所等についての現状 障害児の受け入れ状況や集団選択に向けてのアドバイス	6人

## イ すぎのこルーム

### (ア) 実習生の受け入れ

後進を育成するため、学校等の学生実習を積極的に受け入れました。なお、和洋女子大学の心理実習は、療育相談所と共同で大学へ訪問し講義形式で実施しました。

実習名	期間	人数	学校名
保育実習	令和3年6月7日～18日	1人	千葉経済大学短期大学部
保育実習	令和3年8月16日～8月31日	1人	千葉大学
公認心理士 心理実習	令和3年10月1日	15人	和洋女子大学

### (イ) ボランティアの受け入れ

地域の方々にボランティア活動の場として活用いただくため、ボランティア受入担当者を決めて積極的に行い、障害についての理解を深めていただけるように努めました。

ボランティア受入担当者 指導員 青木 綾奈

内容	人数
兄弟姉妹預かり事業の託児（通園する児童の兄弟・姉妹の託児）	2人
制作	0人
運動会・家族参観（通園児童の兄弟姉妹の見守り）	2人

※ 新型コロナウイルス感染症感染予防のため運動会・家族参観（通園児童の兄弟姉妹の見守り）でのボランティア受入を休止しました。

### (ウ) 交流保育

高洲第3保育所との交流会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から中止しました。

### (エ) 千葉市地域生活支援事業（日中一時支援事業）

保護者の疾病その他の理由により家庭において介護を受けることが一時的に困難になった小学校3年生までの肢体不自由児をお預かり（定員1人）し、必要な支援を実施しました。

※ 実績は「2管理業務の実施計画に関すること(2)令和3年度利用実績」を参照

### (オ) 通園児兄弟・姉妹一時預かり事業

「通園児兄弟・姉妹一時預かり事業実施要領」により利用児の兄弟・姉妹等が幼稚園や学校の長期休みの時に、保護者が兄弟・姉妹等を見なければならず、園児がすぎのこルームに登園できない場合の対応として、兄弟・姉妹等の受入体制を整備し、園児が必要な療

育を受けられるよう支援しました。

内容	実人員	延人員
すぎのこルーム 通園児兄弟・姉妹一時預かり事業	19人	28人

#### ウ やまびこルーム

##### (ア) 実習生の受け入れ

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い下記の実習の受け入れを中止しました。

実習名	受入れ予定期間	人数	学校名
保育実習	令和3年6月21日～7月6日	1人	千葉明德短期大学
言語聴覚士 臨床実習	令和3年9月6日～10月1日	1人	国立障害者リハビリテー ションセンター学院
介護等体験	令和3年8月30日～9月3日	1人	
介護等体験	令和3年10月4日～8日	1人	
介護等体験	令和3年10月18日～22日	1人	
介護等体験	令和3年12月6日～12日	1人	
介護等体験	令和3年12月13日～17日	1人	

##### (イ) ボランティアの受け入れ

地域の方々にボランティア活動の場として活用いただくため、ボランティア受入担当者を決めて積極的に行い、障害についての理解を深めていただけるように努めました。

ボランティア受入担当者 主任指導員 中村 るみ

内容	人数
兄弟姉妹預かり事業の託児（通園する児童の兄弟・姉妹の託児）	23人
作業補助（製作物の作成）	0人
秋祭り（会場準備、進行の補助等）	0人
運動会（会場準備、競技進行の補助等）	0人
クリスマス会（運営の補助等）	0人
グループ活動補助	0人
保護者勉強会（7月・11月・2月）（兄弟・姉妹・卒園児の託児）	0人
卒園式（兄弟・姉妹の託児）	0人

※ 新型コロナウイルス感染症感染拡大のため全体行事を中止し、平日のグループ活動の中での行事開催としたため、行事ボランティアの受け入れはありませんでした。

##### (ウ) 通園児兄弟・姉妹一時預かり事業

「通園児兄弟・姉妹一時預かり事業実施要領」により利用児の兄弟・姉妹等が幼稚園や学校の長期休みの時に、保護者が兄弟・姉妹等を見なければならず、園児がやまびこルームに登園できない場合の対応として、兄弟・姉妹等の受入体制を整備し、園児が必要な療育を受けられるよう支援しました。

内容	実人員	延人員
やまびこルーム 通園児兄弟・姉妹一時預かり事業	7人	40人

## エ いずみの家

### (ア) 実習生の受け入れ

学校等の学生実習を積極的に受け入れました。

実習名	期間	人数	学校名
産業現場実習	令和3年6月7日～18日	2人	千葉県立千葉特別支援学校
介護福祉士実習	令和3年6月7日～10日	3人	中央介護福祉専門学校
介護福祉士実習	令和3年6月14日～17日	3人	中央介護福祉専門学校
産業現場実習	令和3年6月21日～7月2日	2人	千葉県立千葉特別支援学校
介護福祉士実習	令和3年6月21日～24日	3人	中央介護福祉専門学校
産業現場実習	令和3年7月5日～9日	1人	千葉市立養護学校
産業現場実習	令和3年7月12日～16日	1人	千葉県立千葉特別支援学校
介護福祉士実習	令和3年9月13日～15日	2人	中央介護福祉専門学校
産業現場実習	令和3年9月27日～10月8日	1人	千葉県立千葉特別支援学校
産業現場実習	令和3年9月27日～10月8日	1人	千葉大学教育学部附属特別支援学校
産業現場実習	令和3年9月27日～10月1日	1人	千葉市立養護学校
介護等体験実習	令和3年9月27日～10月1日	1人	帝京平成大学
介護等体験実習	令和3年10月4日～8日	1人	淑徳大学
産業現場実習	令和3年10月11日～22日	2人	千葉県立千葉特別支援学校
介護等体験実習	令和3年10月11日～15日	1人	二松学舎大学
産業現場実習	令和3年10月18日～29日	1人	千葉市立高等特別支援学校
介護等体験実習	令和3年10月25日～29日	1人	聖徳大学
アセスメント実習	令和4年1月12日～14日	2人	千葉県立千葉特別支援学校
産業現場実習	令和4年1月17日～21日	1人	千葉市立高等特別支援学校

### (イ) ボランティアの受け入れ

地域の方々にボランティア活動の場として活用いただくため、ボランティア受け入れ担当者を決めて積極的に行い、障害についての理解を深めていただけるように努めました。

また、ボランティアセンターを通じた募集や学生の受け入れなどを積極的に行いました。

ボランティア受入担当者 指導員 塩田 恵美子

内容	人数
第1、第2、第3作業室の作業支援	登録者18人 (活動延139人)

※新型コロナウイルス感染症が収束に向かい10月より受け入れを開始しましたが、再び感染拡大のため2月に再度受け入れを休止しました。

### (ウ) 他施設との交流

新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、他施設との交流は行いませんでした。

(エ) 千葉市地域生活支援事業（日中一時支援事業）

日中、障害者を見守る方がいない場合、一時的にお預かり（定員3人）し、必要な支援を実施しました。

※ 実績は「2管理業務の実施計画に関すること(2)令和3年度利用実績」を参照

(オ) 土日余暇活動支援

市内在住の障害者を対象とした事業を休日に開催し、余暇活動の機会を提供しました。

事業名	日程	開催回数 (回)	参加延人数 (人)
①花の美術館へ散策	①令和3年11月21日(日)	3	25
②レクリエーション・スポーツ	②令和3年12月11日(土)		
③映画鑑賞	③令和4年1月15日(土)		

※令和2年度実績：事業名「レクリエーション・スポーツ」「映画鑑賞」開催回数2回  
参加延人数17人

オ ふれあいの家

(ア) 実習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大により実習の受け入れはありませんでした。

(イ) ボランティアの受け入れ

地域の方々にボランティア活動の場として活用いただくため、ボランティア受入担当者を決めて積極的に行い、障害についての理解を深めていただけるように努めました。

ボランティア受入担当者 主任指導員 水木 美帆

内容	人数
パソコン教室	1人(延18人)
卓球教室	6人(延57人)
サウンド・テーブル・テニス教室	2人(延7人)
ボッチャ教室	1人(延7人)
点字講習会	1人(延16人)

(ウ) 小学校生徒の体験学習

千葉市立高洲第3小学校と連携し、体験学習の受け入れを行っていましたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の対応のため小学校から中止依頼があり実施できませんでした。

カ その他

(ア) 見学の受け入れ

学校・関係機関等の見学を積極的に受け入れました。

見学団体名等	見学日	人数	対象施設
袖ヶ浦特別支援学校	令和3年7月9日	1人	すぎのこ
千葉市立養護学校	令和3年 11月10～11日	12人	いずみの家
千葉県立千葉特別支援学校	令和3年11月12日	13人	いずみの家
千葉県こども病院	令和3年11月29日	2人	すぎのこ
桜が丘特別支援学校	令和3年12月20日	1人	すぎのこ
千葉市立高等特別支援学校	令和4年1月24日	6人	全施設

## (12) 関係機関との連携

### ア 療育相談所

保健所・地域医療機関・教育機関・保健福祉センター・福祉機関・児童相談所等と情報交換、連携を図ることにより、地域での療育支援、見守り等が円滑に行えるよう努めました。また、施設の役割として発達障害児支援の啓発に努めました。

#### (ア) 保健センター、児童相談所

利用児に関して、共通理解や共通認識が必要な場合にサービス調整会議に参加しました。

#### (イ) 幼稚園、保育所

幼稚園協会主催の事例研究会に年3回参加しました。また、保護者に同意が得られた利用者に対して、園での、利用児との具体的な関わり方法について等の情報交換を適宜実施しました。

#### (ウ) 養護教育センター

千葉市特別支援連携会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催になりました。養護教育センター、大宮学園、療育センターの教育相談連携会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催が中止になりました。

#### (エ) 発達障害者支援センター

子育てアシストに年2回参加しました。

#### (オ) 各機関との連絡会議

双方の施設・機関の現状報告および支援内容等を確認しました。

会議名	実施日
教育相談連携会議	令和3年5月26日、令和4年3月10日
千葉市特別支援連携協議会会議	令和3年6月1日
千葉市特別支援連携協議会実務担当者会議	令和3年6月2日
子育て支援ネットワーク会議	令和3年3月22日

#### (カ) 各担当者電話相談対応

保護者からの相談内容に合わせて、各担当者が電話にて助言、支援等の相談対応を行う他、保護者の同意のもと、対象児が通う幼稚園または保育所職員へ対象児の支援法や特性等の助言、情報交換を行いました。

## イ すぎのこルーム

医療機関・児童相談所・保健福祉センター・保育所・幼稚園・学校・養護教育センター等との連携を図りました。

### (ア) 利用児が併行通園している幼稚園、保育所

幼稚園、保育園に職員が訪問した件数は10件、幼稚園、保育園の職員が見学された件数は2件、その他電話での情報交換等による連携を行いました。

### (イ) 特別支援学校等教育機関

桜が丘特別支援学校の入学式、運動会、桜翔祭等行事への参加や訪問、見学会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。なお、学校見学会の中止に伴い、就学担当の先生と保護者が直接電話にて相談できるよう変更しました。

### (ウ) 医療機関

千葉県千葉リハビリテーションセンターへ5月と2月に出向き、情報交換を行いました。

### (エ) その他

養護教育センターとの教育相談連携会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催が中止になりました。

## ウ やまびこルーム

医療機関・児童相談所・保健福祉センター・保育所・幼稚園・学校・養護教育センター等との連携を図りました。

### (ア) 医療機関

千葉県こども病院、小張総合病院、国際医療福祉大学成田病院等と利用児の情報共有を図るため、文書または電話にて連携を図りました。

### (イ) 教育機関

千葉聾学校ぱんだルーム、筑波大学附属聴覚特別支援学校けやきルームと早期支援聴覚担当者連絡会を年2回（8、2月）実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止となりました。ケースに関する情報交換は、文書又は電話にて行いました。

### (ウ) 千葉県聴覚障害教育ネットワーク推進協議会（うさぎねっと）

6月、10月、2月にオンラインにて参加し、千葉県内における関係教育事務所、教育委員会、きこえの教室、特別支援学校と聴覚障害教育に関する情報交換を行いました。

### (エ) 全国盲ろう難聴児施設協議会

主にメールにて、全国の関係各施設と連携し、情報交換、情報提供を行いました。

### (オ) 横浜・さいたま・千葉児童発達支援センター（難聴児）連絡協議会

新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、オンラインにて施設長会議を開催し、情報交換を行いました。

### (カ) その他

- ・6月に千葉県内の医療、教育、市町村の障害担当課等関係機関及び利用児の通う保育園・幼稚園を対象に公開療育を実施しました。
- ・必要に応じ、利用児が通う保育所・幼稚園訪問を行い、情報交換を行いました。また、

就学に際しては、難聴学級の担当者に引継ぎを行いました。

## エ 相談支援事業所ぱれっと

医療機関・保健福祉センター・他市の障害関係課・福祉サービス事業所等との連携を図りました。

### (ア) 医療機関

医療機関との連携では、主にこども病院、千葉県リハビリテーションセンター、下志津病院、桜木園等と連携を図りました。

### (イ) 保健福祉センター

各区高齢障害支援課とは常に連絡を取り、障害福祉サービス受給者証等に関わる事務手続き等の相談を実施しました。

### (ウ) 福祉サービス事業所

障害福祉サービス事業所・障害児通所支援事業所とは連絡調整・情報交換を行うとともに、事業所訪問時にサービス提供時モニタリングを実施しました。

### (エ) 相談支援事業所

相談支援事業所との連携では、千葉市障害者基幹相談支援センター（各区）の意見交換会や研修にオンライン開催も含めて月1から2回程度参加しました。

## オ いずみの家

関係施設・関係機関との連絡調整・情報交換などの連携を図りました。

### (ア) 千葉県障害者就労事業振興センター

障害者福祉施設向けの作業や役務などの依頼や発注に関する情報を提供していただきました。

### (イ) 千葉障害者キャリアセンター（障害者就業・生活支援センター）

就労移行のご利用者との面談をして就職への助言や、障害者雇用の求人情報をしていただきました。

### (ウ) 千葉障害者職業センター

就労移行のご利用者について、就労先の会社からの依頼により重度知的障害者判定をしていただきました。

### (エ) ハローワーク千葉

就労先、求人情報の提供や就労した方の職場定着に関する相談を受けていただきました。

### (オ) 特別支援学校等教育機関

進路を考える機会として依頼を受け、実習生を受け入れました。

### (カ) 相談支援事業所

利用における利用計画書作成やご家族状況も含めた情報提供にご協力いただきました。

### (キ) 就職先の関係企業

就労が定着するように就職先企業の訪問などを行いました。

### (ク) 施設連絡協議会

県内施設間の情報交換や会議、研修会への参加を行いました。

## カ ふれあいの家

千葉県障害者福祉センター、千葉県身体障害者福祉連合会、千葉市中途失聴難聴者協会、市内医療機関、千葉県ボランティアセンター、Bring up ちば子ども発達センター等との連携を図りました。

### (ア) 関係機関

千葉県身体障害者連合会をはじめとする関係団体とは、各事業の運営協力（千葉県聴覚障害者協会、千葉市中途失聴・難聴者協会、千葉県視覚障害者福祉協会、千葉県聴覚障害者協会、声の市政だより協力会）の他、千葉県障害者作品展への出展、千葉県障害者社会参加推進協議会（2回）、講習会等事業推進会議（1回）での書面・対面による意見交換、情報共有、各事業開催の広報など連携を図りました。

千葉県障害者福祉センターとは、連携会議（4回）にて意見交換、情報共有しました。

### (イ) 医療機関等

市内の医療機関、福祉施設、あんしんケアセンターと更生相談、機能訓練、社会適応訓練において連携し、各区保健センター、公民館、コミュニティーセンター、近隣商店、自治会、学校、千葉県ボランティアセンター、千葉市民活動支援センターと各事業開催の広報、ボランティア募集について連携を図りました。

### (ウ) はまのわ内施設

はまのわ内施設の Bring up ちば子ども発達センター、市立稲毛高等学校附属中学校とは、日常の施設管理での連携を図りました。

## 2 管理業務の実施に関すること

### (1) 目的

#### ア 療育相談所

心身障害児及びその疑いのある児に対する、医学的診断及び検査を行うとともに、その障害に応じた療育訓練を行いました。

#### イ すぎのこルーム

##### (ア) 医療型児童発達支援センター

上肢、下肢、または体幹に機能障害のある就学前の幼児に対し、心身の健やかな発達と集団生活に適応できる基礎作りを目的とした療育を行いました。

##### (イ) 児童発達支援事業

通所給付費の支給決定を受けた就学前の児童に対し、日常生活における基本的動作の指導及び集団生活への適応訓練を行いました。

#### ウ やまびこルーム

通所給付費の支給決定を受けた就学前の聴覚に障害のある児童が保護者とともに通園し、専門スタッフによる聴覚・言語の指導を行い、コミュニケーション能力を育てる支援を行いました。

#### エ 相談支援事業所ぱれっと

障害福祉サービスや障害児通所支援支給決定の申請・変更を希望する障害者若しくは障害児の保護者に対し、サービス等利用計画もしくは障害児支援利用計画の作成や一定期間ごとのモニタリングを行うなどの支援を行いました。

#### オ いずみの家

##### (ア) 就労移行支援事業

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、就労を希望する65歳未満で、通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれ、通所できる知的障害のある方に、一般就労へ向けた支援を実施しました。

##### (イ) 就労継続支援B型事業

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、65歳未満で雇用契約を締結する通常の事業所に雇用されることが困難な通所できる知的障害のある方に就労継続の支援を実施しました。

#### カ ふれあいの家

身体障害者の各種相談・福祉教室・機能訓練等、社会との交流の促進及びスポーツ、レクリエーションのための機会や施設を提供し、障害者の福祉の増進を図り、多様な障害者ニーズに応えました。

(2) 令和3年度利用実績

ア 療育相談所

月別利用状況

(人)

月別	開所 日数 (日)	相談状況					計
		新規相談	受理面接	再相談	他機関連携 ・調整	他機関 への訪問	
令和3年4月	21	80	62	159	144	0	445
5月	18	83	51	149	123	0	406
6月	22	118	61	175	136	0	490
7月	20	113	56	165	112	0	446
8月	21	73	51	145	117	0	386
9月	20	76	44	150	98	0	368
10月	21	72	57	180	130	1	440
11月	20	69	68	181	128	1	447
12月	20	134	56	161	112	2	465
令和4年1月	19	78	49	148	83	0	358
2月	18	45	34	162	78	0	319
3月	22	67	36	115	67	0	285
計	242	1,008	625	1,890	1,328	4	4,855
月平均	20.2	84.0	52.1	157.5	110.7	0.3	404.6
前年度実績	243	927	665	2,243	1,432	21	5,288
前年度月平均	20.3	77.3	55.4	186.9	119.3	1.8	440.7

(人)

月別	診療状況 ( )は新規					計
	小児科	整形外科	精神神経科	耳鼻咽喉科		
令和3年4月	483 (58)	7 (1)	11 (6)	27 (11)		528 (76)
5月	422 (47)	3 (2)	7 (1)	30 (8)		462 (58)
6月	512 (59)	3 (0)	9 (5)	23 (6)		547 (70)
7月	454 (51)	7 (1)	13 (7)	34 (12)		508 (71)
8月	504 (48)	14 (0)	13 (5)	27 (6)		558 (59)
9月	440 (38)	5 (0)	28 (13)	31 (5)		504 (56)
10月	451 (55)	5 (1)	28 (9)	34 (5)		518 (70)
11月	489 (56)	3 (1)	23 (5)	33 (8)		548 (70)
12月	517 (50)	4 (1)	25 (6)	37 (9)		583 (66)
令和4年1月	397 (40)	7 (1)	27 (4)	31 (7)		462 (52)
2月	377 (34)	5 (0)	19 (8)	30 (10)		431 (52)
3月	483 (31)	4 (2)	25 (5)	41 (10)		553 (48)
計	5,529 (567)	67 (10)	228 (74)	378 (97)		6,202 (748)
月平均	460.8 (47)	5.6 (1)	19.0 (6)	31.5 (8)		516.8 (62)
前年度実績	5,798 (644)	60 (10)	49 (27)	439 (122)		6,346 (803)
前年度月平均	483.2 (53.7)	5.0 (0.8)	4.1 (2.3)	36.6 (10.2)		528.8 (66.9)

(人)

月 別	訓練・評価					検査			
	理学療法	作業療法	聴能・言語	心理	計	X線	脳波	一般	計
令和3年4月	30	24	83	86	223	0	0	42	42
5月	28	32	90	84	234	6	0	13	19
6月	28	36	94	96	254	0	0	142	142
7月	29	30	93	88	240	0	0	2	2
8月	27	51	105	92	275	0	0	0	0
9月	25	38	99	93	255	2	0	48	50
10月	26	36	108	104	274	3	0	11	14
11月	15	47	110	101	273	0	0	5	5
12月	31	38	118	98	285	0	0	0	0
令和4年1月	24	36	102	90	252	5	0	190	195
2月	23	34	95	83	235	0	0	4	4
3月	21	48	124	83	276	0	0	0	0
計	307	450	1,221	1,098	3,076	16	0	457	473
月平均	25.6	37.5	101.8	91.5	256.3	1.3	0.0	38.1	39.4
前年度実績	296	551	1,347	1,124	3,318	30	0	402	432
前年度月平均	24.7	45.9	112.3	93.7	276.5	2.5	0.0	33.5	36.0

年間	再相談	他機関 連携 ・調整	他機関 への 訪問	計
理学療法	0	0	0	0
作業療法	1	0	1	2
聴能・言語	9	62	1	72
心理	45	23	0	68
計	55	85	2	142
月平均	4.6	7.1	0.2	11.8
前年度実績	47	87	7	141
前年度月平均	3.9	7.3	0.6	11.8

## 新規患者主訴別状況

区分	人数(人)
言葉の遅れ	310
情緒・行動の問題	161
発達障害の疑い	35
発音不明瞭	73
運動発達の遅れ	33
対人関係の問題	31
集団行動の問題	94
吃音	25
聞こえの問題	2
他機関のすすめ	29
その他	56
計	849

※重複あり

新規患者年齢別  
利用状況

年齢	人数 (人)
0歳	5
1歳	32
2歳	167
3歳	156
4歳	128
5歳	113
6歳	24
7歳	0
8歳	0
9歳	0
10歳	0
11歳	0
12歳	0
13歳～	0
計	625

※前年度人数 666人

イ すぎのこルーム（医療型児童発達支援センター・児童発達支援事業）

月別利用状況

月別	開所 日数 (日)	医療型児童発達 支援センター 定員10人		児童発達支援事業 定員10人		日中一時支援事業 定員1人	
		実人員 (人)	延べ人員 (人)	実人員 (人)	延べ人員 (人)	実人員 (人)	延べ人員 (人)
令和3年4月	21	11	50	64	152	1	1
5月	18	12	47	63	150	0	0
6月	22	14	62	67	171	1	1
7月	20	15	57	68	151	2	2
8月	21	14	53	66	126	3	3
9月	20	12	52	71	147	0	0
10月	21	15	80	76	184	0	0
11月	20	15	61	81	179	0	0
12月	20	16	62	81	199	0	0
令和4年1月	19	15	56	81	153	0	0
2月	18	14	58	80	156	0	0
3月	22	18	96	86	152	0	0
計	242	—	734	—	1,920	—	7
月平均	—	14.3	61.2	73.7	160.0	0.6	0.6
前年度実績	243	—	872	—	1,854	—	5
前年度月平均	—	14.8	72.7	88.7	154.5	0.4	0.4

ウ やまびこルーム（福祉型児童発達支援センター）

月別利用状況

月別	開所 日数 (日)	福祉型児童発達 支援センター 定員20人	
		実人員 (人)	延べ人員 (人)
令和3年4月	21	70	188
5月	18	69	211
6月	22	69	255
7月	20	69	213
8月	21	69	223
9月	20	69	208
10月	21	69	237
11月	20	68	213
12月	20	69	215
令和4年1月	19	65	153
2月	18	66	153
3月	22	65	185
計	242	—	2,454
月平均	—	68.1	204.5
前年度実績	243	—	2,813
前年度月平均	—	66.9	234.4

エ 相談支援事業所ぱれっと

月別契約者数

月別	開館 日数	新規契約者数			契約解除者数			契約者数		
		障害児 相談	計画 相談	計	障害児 相談	計画 相談	計	障害児 相談	計画 相談	計
令和3年4月	21	5	0	5	3	0	3	617	109	726
5月	18	6	0	6	3	1	4	620	109	729
6月	22	7	0	7	0	0	0	624	108	732
7月	20	6	0	6	4	0	4	630	108	738
8月	21	7	0	7	6	0	6	635	108	743
9月	20	1	0	1	6	0	6	628	108	736
10月	21	7	0	7	4	1	5	628	108	736
11月	20	3	0	3	3	0	3	628	107	735
12月	20	3	0	3	6	0	6	628	107	735
令和4年1月	19	3	0	3	3	0	3	625	107	732
2月	18	1	0	1	1	0	1	624	107	731
3月	22	1	0	1	12	0	12	613	107	720
計	242	50	0	50	51	2	53	—	—	—
月平均	—	4.2	0.0	4.2	4.3	0.2	4.5	—	—	—
前年度実績	243	12	0	12	54	8	62	—	—	—
前年度月平均	—	1	0	1	4.5	0.7	5.2	—	—	—

月別利用状況

月別	開館 日数	新規相談			計画書(案)作成			計画書作成		
		障害児 相談	計画 相談	計	障害児 相談	計画 相談	計	障害児 相談	計画 相談	計
令和3年4月	21	5	0	5	36	29	65	106	10	116
5月	18	6	0	6	32	4	36	56	12	68
6月	22	7	0	7	35	4	39	38	11	49
7月	20	6	0	6	57	7	64	46	11	57
8月	21	7	0	7	66	7	73	53	14	67
9月	20	1	0	1	42	4	46	60	3	63
10月	21	7	0	7	48	5	53	40	3	43
11月	20	3	0	3	54	5	59	61	11	72
12月	20	3	0	3	51	5	56	53	6	59
令和4年1月	19	3	0	3	58	8	66	62	11	73
2月	18	1	0	1	47	7	54	62	7	69
3月	22	1	0	1	94	13	107	64	21	85
計	242	50	0	50	620	98	718	701	120	821
月平均	—	4.2	0.0	4.2	51.7	8.2	59.9	58.4	10.0	68.4
前年度実績	243	13	0	13	643	76	719	706	81	787
前年度月平均	—	1.1	0.0	1.1	53.6	6.3	59.9	58.8	6.8	65.6

月別	開館 日数	モニタリング報告書作成			サービス提供時モニタリング			合計		
		障害児 相談	計画 相談	計	障害児 相談	計画 相談	計	障害児 相談	計画 相談	計
令和3年4月	21	33	15	48	13	0	13	193	54	247
5月	18	56	9	65	12	2	14	162	27	189
6月	22	36	9	45	12	2	14	128	26	154
7月	20	44	11	55	11	2	13	164	31	195
8月	21	70	5	75	28	0	28	224	26	250
9月	20	68	9	77	0	0	0	171	16	187
10月	21	45	12	57	20	3	23	160	23	183
11月	20	36	12	48	17	1	18	171	29	200
12月	20	43	9	52	7	0	7	157	20	177
令和4年1月	19	46	9	55	22	2	24	191	30	221
2月	18	34	4	38	6	0	6	150	18	168
3月	22	76	25	101	2	0	2	237	59	296
計	242	587	129	716	150	12	162	2,108	359	2,467
月平均	—	48.9	10.8	59.7	12.5	1.0	13.5	175.7	29.9	205.6
前年度実績	243	557	169	726	156	3	159	2,075	329	2,404
前年度月平均	—	46.4	14.1	60.5	13.0	0.3	13.3	172.9	27.4	200.3

月別職員動向

月別	開館 日数	利用者／家族, 関係機関等 との相談及び調整等電話			関係機関等訪問		
		障害児 相談	計画 相談	計	障害児 相談	計画 相談	計
令和3年4月	21	683	75	758	185	20	205
5月	18	616	68	684	133	15	148
6月	22	636	70	706	172	19	191
7月	21	656	72	728	176	19	195
8月	20	659	73	732	141	16	157
9月	20	654	72	726	95	11	106
10月	22	672	74	746	174	19	193
11月	19	673	74	747	194	21	215
12月	20	671	75	746	130	14	144
令和4年1月	19	659	73	732	119	13	132
2月	18	618	68	686	89	10	99
3月	22	756	84	840	131	14	145
計	242	7,953	878	8,831	1,739	191	1,930
月平均	—	663	73.2	736	144.9	15.9	160.8
前年度実績	243	8,400	937	9,337	2,404	278	2,682
前年度月平均	—	700	78.1	778	200.3	23.2	223.5

オ いずみの家（就労移行支援事業・就労継続支援B型事業）

月別利用状況

月別	開所 日数 (日)	就労移行支援 定員6人		就労継続支援B型 定員34人		日中一時支援事業 定員3人	
		実人数 (人)	延人数 (人)	実人数 (人)	延人数 (人)	実人数 (人)	延人数 (人)
令和3年4月	21	4	84	29	535	0	0
5月	18	4	71	30	477	0	0
6月	22	3	66	30	580	4	34
7月	20	3	57	31	508	6	20
8月	21	3	56	31	503	2	12
9月	20	3	55	31	510	3	12
10月	21	3	56	31	545	6	42
11月	20	3	59	31	526	1	2
12月	20	2	39	32	562	1	1
令和4年1月	19	2	37	33	518	4	19
2月	18	2	30	32	484	0	0
3月	22	3	56	30	549	1	1
計	242	—	666	—	6,297	—	143
月平均	—	2.9	55.5	30.9	524.8	2.3	11.9
前年度実績	243	—	569	—	6,077	—	1
前年度月平均	—	2.7	47.4	29.0	506.4	0.1	0.1

カ ふれあいの家

月別利用状況

月別	開所 日数	生活・訓練・ 健康相談 (人)	機能回復 訓練 (人)	巡回訓練		福祉バス			福祉カー	
				日数 (日)	人数 (人)	日数 (日)	団体数 (団体)	人数 (人)	日数 (日)	人数 (人)
令和3年4月	25	97	15	1	1	1	1	14	7	25
5月	24	117	14	2	2	7	7	89	0	0
6月	26	103	21	2	2	3	3	58	0	0
7月	25	106	23	2	2	3	3	40	4	26
8月	24	80	18	0	0	1	1	13	2	4
9月	24	96	29	0	0	4	4	53	0	0
10月	27	100	27	0	0	6	6	86	0	0
11月	23	86	30	0	0	11	9	124	0	0
12月	24	109	28	0	0	4	4	48	1	4
令和4年1月	23	90	25	0	0	4	4	55	0	0
2月	22	99	33	0	0	6	6	70	3	6
3月	26	101	34	0	0	10	10	151	17	72
計	293	1,184	297	7	7	60	58	801	34	137
月平均	—	98.7	24.8	0.6	0.6	5.0	4.8	66.8	2.8	11.4
前年度実績	293	1,300	206	6	6	44	42	656	26	98
前年度月平均	—	108.3	17.2	0.5	0.5	3.7	3.5	54.7	2.2	8.2

月別	ヒアリンググループ		声の市政だより		体育室		その他の施設利用	
	団体数 (団体)	日数 (日)	日数 (日)	部数 (部)	団体数 (団体)	人数 (人)	団体数 (団体)	人数 (人)
令和3年4月	0	0	2	146	32	542	155	1,058
5月	0	0	2	149	27	311	144	864
6月	1	8	2	147	34	525	194	1,166
7月	0	0	1	74	36	533	153	904
8月	0	0	1	74	27	315	75	341
9月	0	0	1	74	27	337	104	549
10月	1	2	1	73	34	516	152	935
11月	1	2	1	73	32	429	166	1,050
12月	0	0	1	72	35	547	153	965
令和4年1月	1	9	3	216	24	289	99	565
2月	2	13	1	72	25	308	107	622
3月	1	2	1	73	33	461	142	951
計	7	36	17	1,243	366	5,113	1,644	9,970
月平均	0.6	3.0	1.4	103.6	30.5	426.1	137.0	830.8
前年度実績	1	1	16	1,186	240	3,294	1,260	8,137
前年度月平均	0.1	0.1	1.3	98.8	20.0	274.5	105.0	678.1

(ア) 創作的活動事業

事業名	期間	予定回数→ 開催回数(回)	参加延人数 (人)
書道教室	4～3月	18	288
パソコン教室	4～3月	18	288
アートDEふれあい教室	4～3月	18	295
組紐教室	4～3月	18	166
絵手紙教室	4～3月	10	141
陶芸教室	5～3月	10	160
音楽療法教室	4～3月	10	136
写真撮影会	5月、10月※ <sup>1</sup>	1	10
写真講評会	5月、10月※ <sup>1</sup>	1	10
寄せ植え教室(短期)	10月	1	10
計	—	105	1,504
前年度実績	—	100	1,290

※感染拡大防止対策による部屋の人数制限を考慮した定員にて実施

※10月の写真撮影会・写真講評会は天候不良のため中止

事業名	期間	開催回数 (回)	出品作品数 (点)
千葉県障害者作品展	10月6～8日	1	69
ふれあいの家作品展	2月1～18日	1	139
計	—	2	208
前年度実績	—	2	242

## (イ) 社会適応訓練事業

事業名	期間	開催回数 (回)	参加延人数 (人)
聞こえにくくなった方の勉強会	5～7月	10	161
視覚障害者バス旅行代替え(アロマソープ・体験型お話会)	6、10月	2	29
肢体・内部・聴覚障害者バス旅行代替え(アロマソープ・藍染体験)	7、11月	2	37
介護予防勉強会	6、7月	2	20
介護技術勉強会	9、11月	2	12
計	—	18	259
前年度実績	—	10	112

## (ウ) ボランティア養成事業

事業名	期間	予定回数→ 開催回数(回)	参加延人数 (人)
要約筆記講習会	5～7月	10	129
音訳講習会	9～12月	10	225
初級手話講習会	9～11月	24	731
中級手話講習会	12～3月	24	690
手話講習会応用編	3月	6	153
点字講習会	1～3月	10	137
計	—	84	2,065
前年度実績	—	81	1,611

## (エ) スポーツ・レクリエーション事業

事業名	期間	開催回数(日)	参加延人数 (人)
卓球教室	4～3月	18	385
ボッチャ教室 ※	5～3月	10	234
サウンドテーブルテニス教室 ※	4～2月	10	127
ふれあいレク教室 ※	4～3月	18	409
ふれあいフェスティバル	2月	2	87
OT短期講座 心も体もリフレッシュしよう	4～5月、6～7月、12月	9	134
計	—	67	1,376
前年度実績	—	44	726

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、部屋の人数制限を行い実施

月別施設利用人数集計

月別	相談・訓練事業利用人数		施設貸出利用人数		主催事業参加人数		計	
	団体数 (団体)	人数 (人)	団体数 (団体)	人数 (人)	団体数 (団体)	人数 (人)	団体数 (団体)	人数 (人)
令和3年4月	-	113	188	1,639	-	203	188	1,955
5月	-	133	178	1,264	-	418	178	1,815
6月	-	126	232	1,749	-	467	232	2,342
7月	-	131	192	1,503	-	383	192	2,017
8月	-	98	103	673	-	11	103	782
9月	-	125	135	939	-	533	135	1,597
10月	-	127	193	1,537	-	662	193	2,326
11月	-	116	208	1,603	-	637	208	2,356
12月	-	137	192	1,564	-	488	192	2,189
令和4年1月	-	115	128	909	-	449	128	1,473
2月	-	132	140	1,006	-	537	140	1,675
3月	-	135	186	1,635	-	416	186	2,186
計	-	1,488	2,075	16,021	-	5,204	2,075	22,713
月平均	-	124.0	172.9	1,335.1	-	433.7	172.9	1,892.8
前年度実績	-	1,512	1,543	12,185	-	3,739	1,543	17,436
前年度月平均	-	126.0	128.6	1,015.4	-	311.6	128.6	1,453.0

※令和3年11月11日～令和4年1月20日 カラオケ活動による施設貸出再開

令和4年1月21日～まん延防止等重点措置適用地域指定によりカラオケ活動による施設貸出の中止

※ 相談・訓練事業利用人数＝月別利用状況のうち、「生活・訓練・健康相談」、「機能回復訓練」及び「巡回訓練」の人数計

施設貸出利用人数 ＝団体数

月別利用状況のうち、「福祉バス」、「ヒアリンググループ」、「体育室」及び「その他の施設利用」の団体数

＝人数

月別利用状況のうち、「福祉バス」、「福祉カー」、「体育室」及び「その他の施設利用」の人数計

主催事業参加人数 ＝「創作的活動事業」、「社会適応訓練事業」、「ボランティア養成事業」及び「スポーツ・レクリエーション事業」の人数計

### (3) 事業内容

#### ア 療育相談所

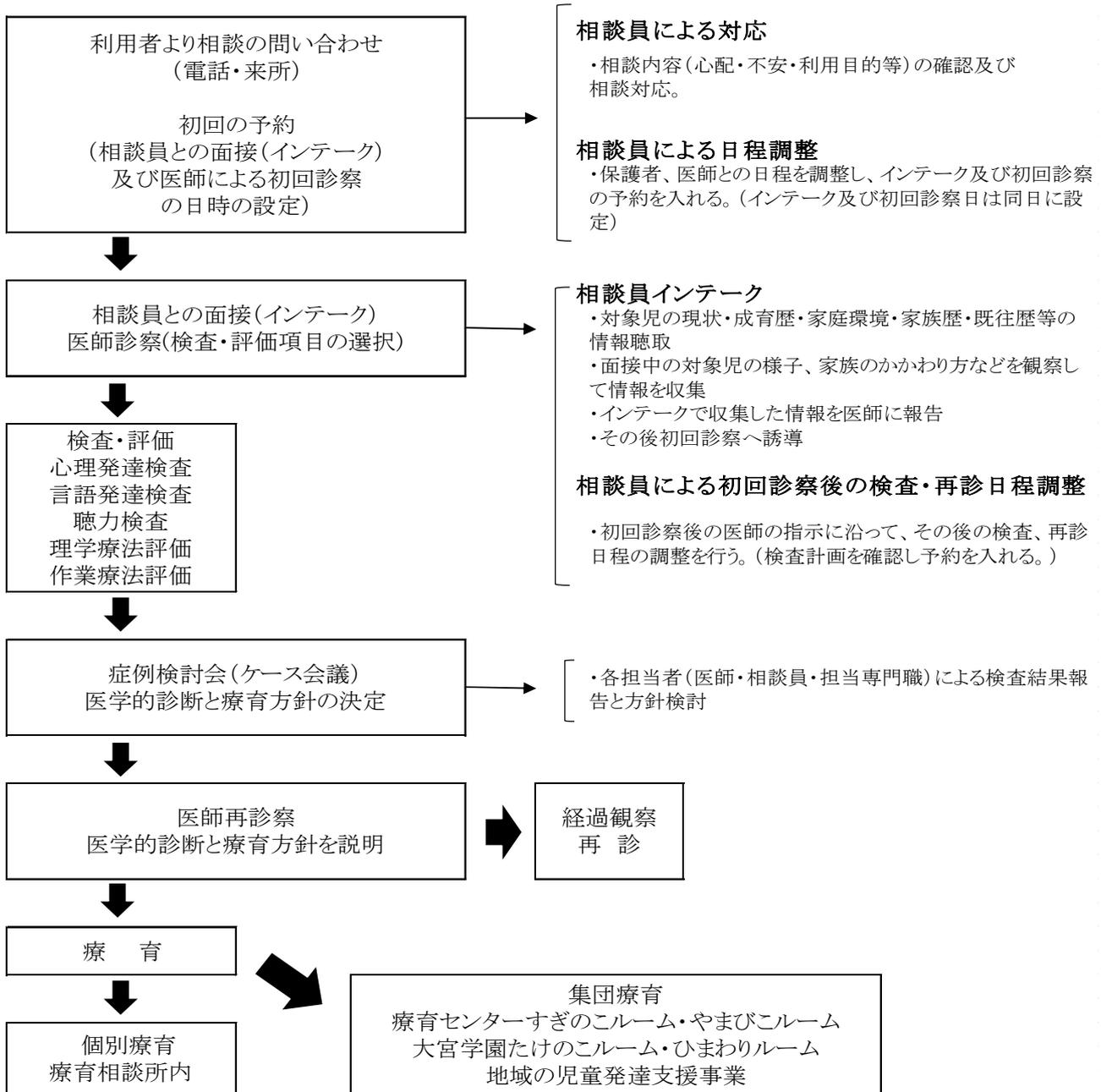
##### (ア) 対象児

対象児は、0歳から18歳未満までの、心身の発達に心配や障害がある児童です。

##### (イ) 利用料

健康保険法に基づく保険医療機関として認可されており、保険診療の自己負担額を徴収します。診療・訓練をとまなわない相談は無料です。

##### (ウ) 利用の流れ



##### (エ) 相談

電話、面談により、児童及び家族が抱える問題・不安や悩みについて相談に応じ、適切な支援に繋がりました。

必要に応じて、福祉制度等の社会資源について情報提供を行いました。また、関係機関と連携し、適切な支援が受けられるようにしました。

(オ) 診療科

a 小児科・小児神経科

言葉や運動の発達に心配や問題のある児童の診察を行い、医学的診断を行いました。診断結果に基づき、適切な療育方針を決定しました。

b 整形外科

骨格・関節・筋肉・神経などの運動器系統に心配や問題のある児童の診察を行い、医学的診断・補装具等の相談・処方を行いました。

c 耳鼻咽喉科

聞こえや発音について心配や問題のある児童の診察を行い、医学的診断や補聴器等の相談・処方を行いました。

d 精神科

発達の遅れや行動面に心配や問題のある児童の診察を行い、医学的診断を行います。

(カ) 診察予定表

	午 前		午 後	
	診 療 科 ・ 医 師 名		診 療 科 ・ 医 師 名	
月	小児科 (小児神経)	杉田 克生 木下 裕実	小児科 (小児神経)	木下 裕実 遠藤 真美子
火	小児科 (小児神経)	杉田 克生 久保 美保	小児科 (小児神経)	杉田 克生 柿沼 宏明 杉田 記代子 (第1, 第3)
水	小児科 (小児神経) 耳鼻咽喉科	木下 裕実 内田 智子 嶋田 耿子 (第1, 第3, 第4)	小児科 (小児神経) 精神科 整形外科	木下 裕実 宮内 厚子 (第2, 第4) 早津 龍之介 村田 淳 (第1, 第3)
木	小児科 (小児神経)	杉田 克生 久保 美保	小児科 (小児神経) 耳鼻咽喉科	杉田 克生 (第1, 2, 3) 小松 健祐 (第2, 第4)
金	小児科 (小児神経)	木下 裕実 杉田 記代子 (第1, 第3)	小児科 (小児神経)	木下 裕実 宮内 厚子 (第1) 柿沼 宏明 (第4)

(キ) 検査／評価

医師の指示のもと検査／評価を行いました。

a 理学療法

運動発達の遅れや身体を動かすことに心配や問題のある児童に対し臨床観察評価：姿勢（臥位・座位・立位など）・移動手段（ずり這い・四つ這い・歩行など）毎に姿勢・運動の状態を評価しました。

b 作業療法

運動発達、精神発達の遅れや日常動作に心配や不安のある児童に対し、運動機能・感覚統合機能・認識機能・社会機能・摂食機能等の評価を行いました。

c 言語療法

言語発達の遅れ、発音の問題、聞こえの問題、吃音などの言語の障害やコミュニケーション関係に問題を持つ児童に対し、対象児の状態や年齢を考慮し、言語発達遅滞検査・言語能力・会話・コミュニケーション能力・構音・吃音・聴力検査等を行いました。

d 心理判定

発達に何らかの心配や問題のある児童に対し、対象児の年齢、状態に応じた発達検査・知能検査・行動観察等を行いました。

(ク) 療育

医師の診断に基づき療育が必要と判断した場合は、保護者の理解のもと適切な療育支援を行います。対象児の障害及び程度を考慮しながら対象児に適した療育方法を検討し、個別指導療育もしくは児童発達支援事業に結びました。

【個別療育】

医師の診断、各専門職の評価の中で個別の療育が必要と判断された児童に対し、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・心理判定員による、必要に応じた専門職の個別指導を行いました。

対象児個々の目標を設定し、指導内容・指導回数等を検討しながらリハビリテーション実施計画（個別支援計画）を立案し、保護者の了承のもと計画に沿って個別指導を実施しました。支援計画については対象児童の発達や成長に応じて、定期的に見直しを行いました。

(ケ) 千葉市の乳幼児健診への協力

乳幼児精密健康診査指定機関として精密健康診査を行いました。

三歳児耳鼻科二次健診派遣：千葉市健康支援課保健衛生事業に言語聴覚士を派遣し、検査を行いました。

実施日	派遣先
千葉市障害者相談センター	5月20日・7月8日・9月16日・11月25日 1月14日・3月17日 計6回

(コ) 職員の派遣

研修主催および内容	派遣日	派遣講師職員	参加者人数
千葉市幼稚園協会 事例研究会 「特別支援教育事例研究会」	4月28日 10月28日 1月19日	療育相談所長 (講師)	市内幼稚園教諭 毎回40人参加

イ すぎのこルーム

<医療型児童発達支援センター>

(ア) 療育

a 目 標

(a) 様々な遊びを経験する中で、自発性を育てるよう支援しました。

- (b)人や物への関わりを広げ、自己表現力を育てるよう支援しました。
- (c)生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につけるよう支援しました。
- (d)保護者が主体性をもって子育てに取り組めるように育児支援を行いました。
- (e)利用児が健康に生活していくための基礎作りを、保護者と共に行いました。
- (f)個別支援計画・リハビリテーション計画に基づき、個々の発達に応じた個別指導を行いました。

b 個別支援計画

利用児の課題と保護者の意向を把握し、個別支援計画を作成しました。この個別支援計画は、保護者に説明し同意を得たうえで作成しました。

c 療育内容

(a) 保育

- ①生活リズムの調整、基本的な生活習慣（食事、排泄、衣服の着脱など）の援助や利用児が持っている力を発揮できるように取り組みました。
- ②家庭以外の生活の場として集団生活に向けての基礎作りを行いました。
- ③様々な遊びを経験し、意欲や自発性、積極性等を育てるよう支援しました。
- ④保護者と共に通園することにより、対人関係の基となる親子関係を育み、様々な発達段階にある児童に応じた療育を行いました。

(b) 保育形態

①グループ保育

保育士、指導員が担当し、グループ保育を行いました。

②分離保育

母親以外の人とも過ごせるようになること等を目的として、年齢に応じた回数で分離保育を行いました。

③遊び別グループ保育

利用児の目的に応じたグループ編成を行い、2週に1回実施しました。

④個別保育

集団での療育を基本とした上で、より個々に合わせた支援を行いました。

d 医師による診察及びリハビリテーション計画説明、発達評価・個別指導

医師による診察、相談を行い、診察後、医師の指示により各専門職員による評価を行いリハビリテーション計画に基づき個別指導を行いました。

(a) 理学療法

- ・姿勢や運動面のよりよい発達を促すための援助及び保護者支援を行いました。
- ・発達に合った日常生活用具の調整、補装具、車椅子作成および相談に応じました。

(b) 作業療法

- ・日常生活に密着した遊び、生活動作等についての援助及び保護者支援を行いました。
- ・発達に合った日常生活用具の調整、補装具、車椅子作成および相談に応じました。
- ・利用児の状態に応じた食形態の指導、相談を行いました。

(c) 心理判定

- ・発達検査での行動観察を通して利用児の発達段階や発達課題を把握し、保護者支援を行いました。

## (イ) 日課表

時 間	内 容	
10:00	登園 朝の集まり 生活指導	個別指導 診察
10:20	保育	
11:20	給食準備	
	給食指導	
11:40	帰りの集まり	
	生活指導	
12:50	保育	個別指導 診察
13:00		
13:20	生活指導	
14:00	帰りの集まり 降園	
	14:30	

## (ウ) 各種行事

季節に応じた行事やレクリエーション等を実施いたしました。また、利用児の保護者等に対しては個別支援の他に勉強会や交流の場を設けて支援を実施しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
新年度オリエンテーション	令和3年4月22日	「運営方針」に基づいて、当年度の療育体制について保護者に説明。	4人
園外療育	雨天中止		
就学指導(学校見学)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
保護者勉強会	令和3年6月24日	特別支援学校OB体験談(桜が丘特別支援学校、県立千葉特別支援学校)	1人
家族参観	令和3年7月3日	園児の療育を家族に見てもらい、子供とルームへの理解を深め、家庭療育に役立てる。	24人
保護者勉強会	令和3年7月27日	千葉県歯科医師会訪問摂食嚥下指導	3人
保護者勉強会	令和3年9月15日	千葉県歯科医師会訪問摂食嚥下指導	1人
保育所交流	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
運動会	令和3年10月16日	場所：3階体育室 生活経験の拡大、集団行動経験、家族交流等。	20人

保護者勉強会	令和3年10月26日	進路について 講師：桜が丘特別支援学校進路担当	6人
芋掘り遠足	令和3年11月11日	通常の療育ではできない芋掘りを体験することにより、園児の生活経験を広げた。 於：農政センター	23人
保護者勉強会	令和3年12月2日	千葉県歯科医師会訪問摂食嚥下指導	3人
クリスマス会	令和3年12月17日	親子ゲームや職員の出し物、サンタクロースとの交流を通して季節の行事としてクリスマスを楽しんだ。	12人
芸術鑑賞会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
家族参観日	新型コロナウイルス蔓延防止重点措置のため中止		
保護者勉強会	令和4年2月10日	千葉県歯科医師会訪問摂食嚥下指導	4人
卒園式	令和4年3月23日	令和3年度卒園式	18人
お別れ会	令和4年3月31日	親子ゲームや職員の出し物等を行うことで卒園児と在園児が共に楽しめる機会とする。	14人

## <児童発達支援事業>

### (ア) 療育

#### a 指導内容

##### (a) プレ集団グループ (3グループ)

幼稚園や保育所など一定の集団にまだ所属していない児童を対象に、親子遊びを中心にして経験を広げ、生活習慣を身につけるための援助や指導を個々の発達状況に配慮して行いました。

#### 日 課 表

##### 第1グループ (月・火・木)

時 間	内 容
10:00	身支度 自由遊び 保護者との話し
10:20	体操、親子遊び 集まり(呼名・ペープサート等)、トイレ・水分補給 設定保育
11:40	給食
12:15	歯磨き 身支度
12:30	おかえり

第2グループ (金)

時 間	内 容
10:00	身支度 自由遊び 保護者との話し
10:20	体操、親子遊び 集まり(呼名・ペープサート等)、トイレ・水分補給 設定保育
11:30	おやつ 身支度
12:00	おかえり

(b) 集団参加児グループ (7グループ)

幼稚園や保育所など一定の集団にすでに所属している児童やまだ集団に所属していない児童(水曜日の午前のみ)を対象に、小集団での経験を積み重ねることで所属集団への適応を目指すと共に、必要に応じて所属集団との連携を図りました。

なお、年長児グループにおいては保護者への就学支援を行いました。

日 課 表

第1グループ (水)

時 間	内 容
10:00	身支度 自由遊び 保護者との話し
10:20	リズム体操 集まり(呼名・ペープサート等) トイレ・水分補給 設定保育
11:40	給食
12:15	歯磨き 身支度
12:30	おかえり

第2グループ (月・水・木・金の毎週及び火の隔週)

時 間	内 容
14:30	身支度 自由遊び 保護者との話し
14:50	リズム体操 集まり(呼名・ペープサート等) トイレ・水分補給 設定保育 身支度
16:30	おかえり

(c) 発達障害児グループ (3グループ)

知能の発達はノーマル域にある発達障害児を対象に、小集団での活動を通して、社会的コミュニケーション能力を身につけ所属集団への適応を促す支援を行い、また、必要に応じて所属集団との連携を図りました。

なお、年長児グループにおいては保護者へ就学支援を行いました。

日 課 表

(火、金の隔週)

時 間	内 容
15:00	身支度 自由遊び
15:20	集まり(呼名・ペープサート、活動の説明等) 設定保育
16:15	紙芝居 シール貼り 身支度
16:30	おかえり

ウ やまびこルーム

<福祉型児童発達支援センター>

(ア) 療 育

a 個別支援計画の作成

児童の課題と保護者の意向を反映し、年2回個別支援計画を作成しました。この個別支援計画は、保護者に説明して同意を得たうえで作成しました。

b 療育内容

個々の利用児の身体及び精神発達、聴覚・言語発達に応じて療育を行いました。また、保護者に対して、助言及び情報交換等を実施しました。

(a)聴覚・言語及びコミュニケーションの指導

集団指導と個別指導を有機的に関連させながら、療育プログラムを実施しました。個別療育では、定期的に聴力検査を実施し、適宜、補聴器の調整と装用指導を行いました。また、個々の児童の発達状況に合わせた遊びや体験活動、課題学習等を通して、ことばや聴く力、人と関わる力を保護者とともに取り組みました。

(b)集団生活の適応支援

集団療育では、児童同士の関わりのなかで、社会性やコミュニケーションの力を身につけられるよう取り組みました。

(c)聴覚面の健康管理

耳鼻科医による定期的な診察と言語聴覚士による聴力検査を行い、聴覚面の健康管理に努めました。

(d)個別支援計画に基づいて保護者支援を行い、家庭で実践できるよう支援しました。

c 療育形態

区 分	対 象 児	形 態
親子通園	0歳児	集団療育 (午前親子療育) 個別療育
	1歳児	集団療育 (午前親子療育) 個別療育
	2歳児	集団療育 (午前親子療育) 個別療育
	3～5歳児	集団療育 13:30～15:20 親子療育 15:20～16:00 分離保育、 保護者支援

d 集団療育

様々な活動を通してコミュニケーション関係、及び言語や聴く力を育てる指導を行いました。また保護者に対しては、年齢に応じた親子のコミュニケーションの持ち方、育児及び聴覚障害の認識、受容などについて話し合い、助言しました。

集団療育の日課表

(0・1歳児)

時 間	主な活動	指 導 内 容
10:00	登園 親子活動	朝の集まり：おはようの歌、お名前呼び 体操・遊戯 紙遊び、パラバルーン、ボール遊び、楽器遊び、散歩など 手遊び歌、ふれあい遊び
11:00	保護者支援	難聴について理解を深め、お子さんと適切に関われるよう、説明や話し合いを行う。
11:30	降園	

(2歳児)

時 間	主な活動	指 導 内 容
10:00	登園 親子活動	朝の集まり：おはようの歌、お名前呼び 体操・遊戯、 歌、手遊び、ごっこ遊び、劇遊び、製作活動、楽器遊び、散歩など
11:30	保護者支援	難聴や言葉の発達について理解を深め、お子さんと適切に関われるよう、説明や話し合いを行う。
12:00	降園	

(3～5歳児)

時 間	主な活動	指 導 内 容
13:30	登園 親子活動	集まり あいさつ、名前呼び、カレンダーワーク、補聴器の点検、絵日記 体験活動、ごっこ遊び、劇遊び、伝承遊び、歌、制作活動、ルールのある遊びなど
15:20	分離保育 保護者支援	児童同士の関わりを大切に、自由遊び、制作、ごっこ遊びなどを行う。 難聴や言葉の発達について理解を深め、お子さんと適切に関われるよう、説明や話し合いを行う。幼稚園等集団の様子を話し合い、助言をする。
16:00	降園	

e 個別療育

個々の児童の年齢、聴力レベル、発達に合わせて、言語・コミュニケーション指導、及び聴力検査、補聴器の調整と装用指導を行いました。保護者に対しては、家庭療育や育児、遊び、障害の認識などについて話し合い助言しました。

f オンラインによる個別療育

新型コロナウイルス感染症感染拡大の中、来所を控える利用者に対して、オンラインによる個別指導（通常と同じ1時間）を実施しました。

(イ) 保護者支援

コミュニケーションは、日常生活の中で育まれます。保護者が子どもとの関わり方を理解し、日常生活の中で子どもの気持ちに共感しながら、豊かなコミュニケーションができるよう支援しました。また、個別の相談に応じるとともに、主に新規に入園した保護者を対象とした保護者セミナー（全6回、前後期に実施）や全保護者を対象とした保護者勉強会などをおとして、難聴に対する理解を深め、子育てに対する不安の解消に努めました。年長児の保護者に対しては、就学に向けた情報提供を行い、適宜相談、助言をしました。

(ウ) 補聴器メンテナンス

補聴器を安全に装用できるように補聴器メンテナンスを3回（6月、9月、3月）に計画しましたが、新型コロナウイルス感染症のため、参加者は1人のみでした。

(エ) 卒園後支援

やまびこルーム卒園後、就学する児童については、切れ目のない支援が受けられるよう就学先や難聴学級と連携をとり、引継を行いました。また、保護者勉強会やルームの行事についてお知らせし、在園児との交流・保護者支援を行いました。

(オ) 行事

新型コロナウイルス感染症のため、ルーム全体での行事は中止しました。季節に応じた活動はグループごとに実施しました。保護者からの要望を受け、異年齢交流グループ週間を設定しました。また保護者勉強会・保護者セミナーをオンラインにて開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
異年齢交流グループ	令和3年4月1日・2日	0～5歳児の混合グループで近隣を散歩し、桜やタンポポなど春の花を觀賞する。	保護者 11人 園児 11人
チューリップグループ(重複障害を持つ難聴児)の保護者勉強会	令和3年5月21日	「重複障害を持つ難聴児を育てて」をテーマに卒園児の保護者の方の体験談を聞き、保護者支援を行う。	保護者 6人 (オンライン)
公開療育	令和3年6月23日	小児難聴を診断する主な医療機関、県内聾学校、千葉市及び利用児の居住する地域の保健福祉機関、および併行通園している保育所・幼稚園等に、やまびこルームの療育について	32施設 33人 (オンライン)

		説明し、個別・グループ指導の様子を配信することによって理解を深めてもらい、連携を強化する。	
第1回 保護者勉強会	令和3年7月3日	「おいで、音の世界へ」をテーマに、声援隊代表 シュタイガ-知茶子氏による、難聴児の聴覚活用を中心とした子育てについての講演	30 家庭 保護者 39 人 (オンライン)
異年齢交流グループ (秋祭り)	令和3年8月30日 ～9月3日	場所：2階指導室 期間中の午前・午後、各1グループずつ、異年齢でグループを構成し、秋祭りの経験をする。	園児 41 人 保護者 41 人
運動会	令和3年 10月4日・11日 18日・25日	場所：3階体育館 通常のグループ活動の中で実施。運動会を体験し、日常の練習の成果を発表する。	園児 43 人 保護者 43 人
年長児保護者勉強会	令和3年11月9日	年長児の保護者を対象に、難聴学級の担当教諭を招き、難聴学級の説明を聞く。	保護者 9 人 (うちオンライン5人)
第2回 保護者勉強会	令和3年11月27日	卒園生の体験談を聞き、将来の見通しを持つ手がかりとする。	27 家庭 保護者 28 人 (オンライン)
クリスマス会	令和3年12月 1日・8日・17日 20日・22日・23日	場所：3階体育室または2階指導室 通常のグループ活動の中で実施。クリスマスの雰囲気を経験するとともに、歌や劇などの発表を通して、園児が表現やコミュニケーションに自信を持つとともに、日々の療育の成果を保護者に確認してもらう機会とする。	園児 43 人 保護者 43 人
グループ活動配信	令和4年1月 18日・19日・20日 21日・26日	普段、療育に参加できない保護者、親族(祖父母、おじ、おば等)を対象として、子どもの療育を参観し、理解を深めてもらうことを目的として、グループ活動の様子をオンラインにて配信する。	9 家族 保護者他 12 人 (オンライン)
年長児保護者勉強会	令和4年2月1日	年長児の保護者を対象に、補聴器会社担当者を招き、学校生活における補聴器やデジタル補聴援助システムについての説明を聞く。	保護者 4 人 (オンライン)

第3回保護者勉強会	令和4年2月19日	「難聴児を育てて」をテーマに卒園児の保護者の方の体験談を聞き、保護者支援を行う。	22家族 保護者23人 (オンライン)
人工内耳装用児の保護者懇談会	令和4年2月25日	人工内耳についての情報交換	7家族 保護者8人 (オンライン)
異年齢交流グループ活動	令和4年2月28日～3月4日	異年齢のお子さん同士、保護者同士の交流のため、通常とは違う小グループを編成し、活動を行う。	園児24人 保護者24人
令和3年度卒園式	令和4年3月28日	人数が多かったため、2部制とし、午前は個別指導利用児、午後はグループ指導参加児を対象とした。	園児13人 保護者13人

エ 相談支援事業ぱれっと

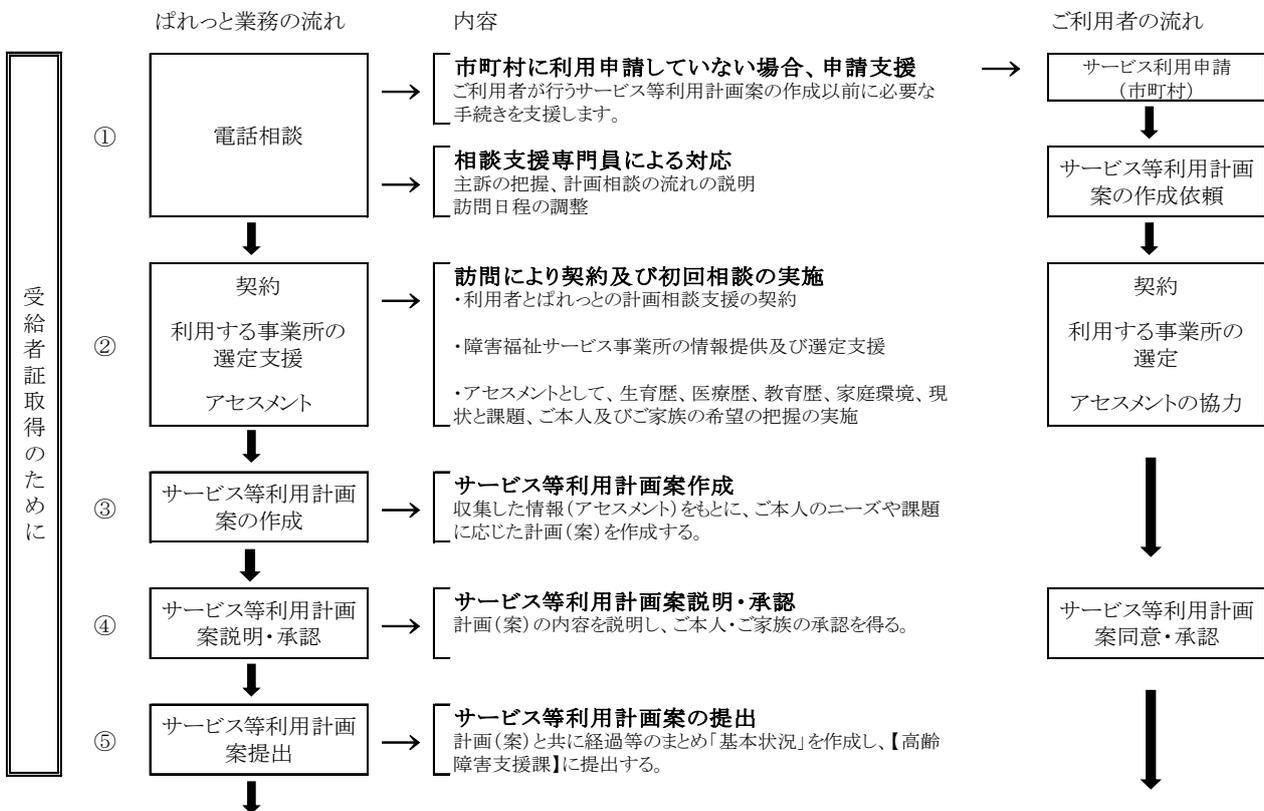
(ア) 対象者

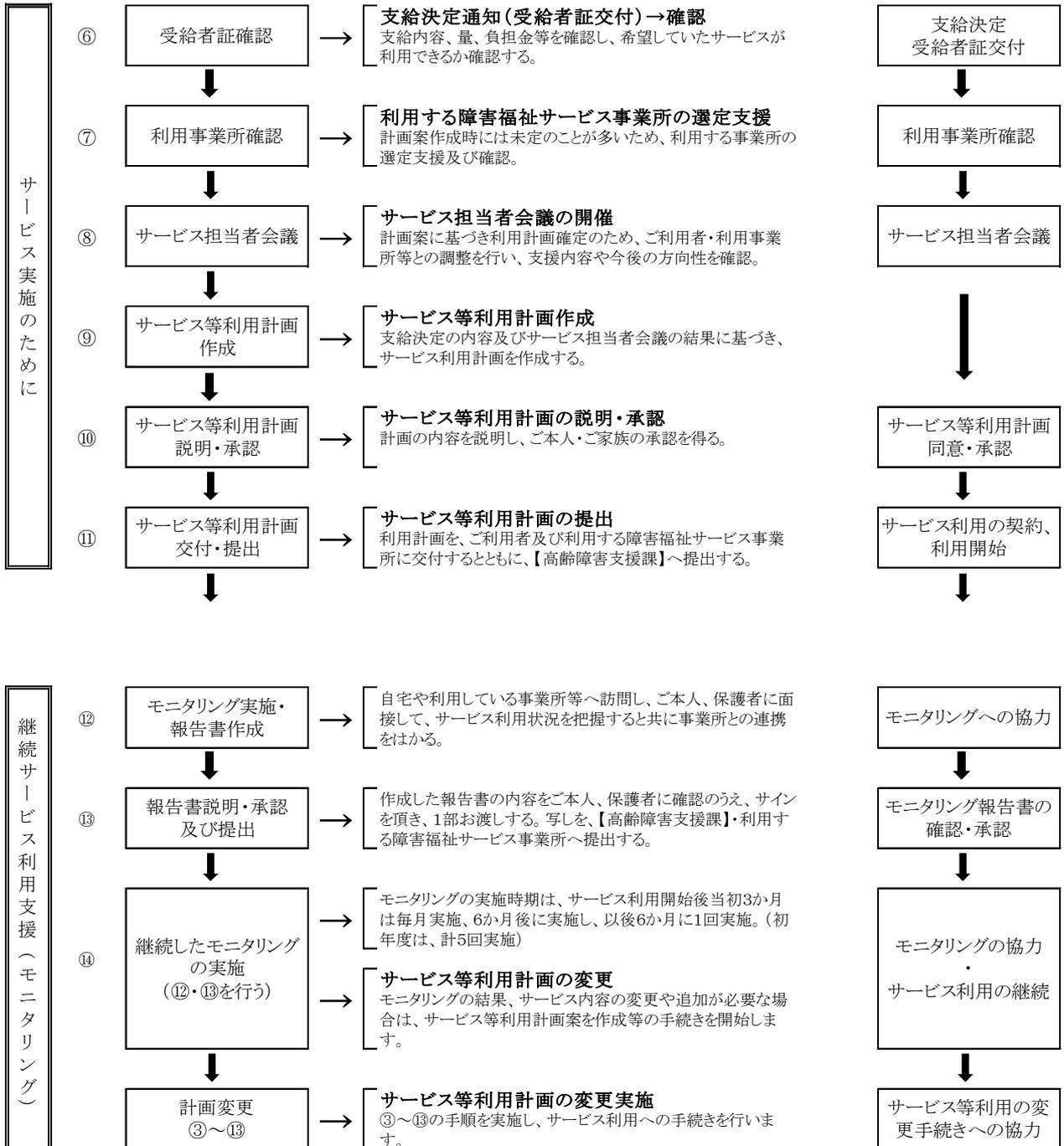
受給者証の更新児(者)を中心に可能な限り新規の計画作成及びモニタリングを行いました。

(イ) 利用料

無料

(ウ) 利用の流れ





a 受給者証取得のために

(a) 利用契約

計画の作成やその後のモニタリングをするための契約を締結しました。

(b) アセスメント

ご本人の様子や日常生活の状況、利用者及び保護者の意向等を確認しました。

(c) 計画案作成

面談を通じて「サービス等利用計画案」「障害児支援利用計画案」を利用者及び保護者の同意のもと作成しました。

b サービス実施のために

(a) サービス利用調整・計画作成

支給決定を踏まえ、サービス担当者会議の開催等により、計画案の内容を事業所の担当者に説明すると共に専門的な意見を求めました。また、計画作成は利用者及び保護者の同意のもと作成しました。

c 継続サービス利用支援（モニタリング）

(a) モニタリング

作成した計画の実施状況について定期的（受給者証に記載されている期間ごと）に把握（モニタリング）しました。また、モニタリングの結果、必要に応じて計画の変更を行いました。

(b) サービス提供時モニタリング

その他に適時、自宅や事業所でのサービス提供時にモニタリングを実施しました。

d その他

ご利用者・ご家族からの相談への対応や事業所との連絡を随時行いました。

オ いずみの家

<就労移行支援>

(ア) 個別支援計画

a 個別支援計画作成

(a) 就労移行の個別支援計画作成に関する考え方

個別支援計画は、施設を利用する上での基本計画であるため、利用者のニーズや要望を十分に把握し、利用者や保護者に説明して同意を得たうえで作成しました。

就労移行支援においては、利用者の適性や長所を知ることと、評価をフィードバックすることを重視して個別支援計画を作成し、就労支援のみならず、生活全体の支援を行いました。

また、計画内容は3ヶ月ごとに適宜見直すことで、利用者の希望が実現できる支援を行いました。

(b) 作成体制と支援の流れ

個別支援計画を作成するにあたっての、支援ステップ（就労移行支援プログラム）は次項のとおりで、基本的に2年以内での就労を目指しました。

b 支援プログラム

<支援プログラムのポイント>

- ・基礎体力、理解力、作業能力等の向上
- ・持続力、集中力等の労働習慣と意欲の向上
- ・職場における協調性の向上
- ・職場規律・社会規律の遵守
- ・職場への定着力の向上

期間	支援ステップ (就労移行支援プログラム)	個別支援計画の 作成・反映の流れ	支援者		
利用 開始前	・面談・アセスメント(初期評価)		サービス 管理責任者		
	・課題抽出		生活支援員 職業指導員		
	・就労移行個別支援計画作成	⇔	サービス 管理責任者		
0～6 ヶ月	対人力 生活力 向上 プログラム	・労働スキル向上 プログラム	⇔	個別支援計画  (適宜見直し)	就労支援員 生活支援員 職業指導員
7～9 ヶ月		・求職活動スキル向上 プログラム	⇔		
10～12 ヶ月		・現場実習 プログラム	⇔		
13～ 18ヶ月		・求職活動	⇔		
19～ 24ヶ月		・就職 ・職場定着プログラム	⇔	就労支援員 等	
24ヶ月	・地域生活移行プログラム				

### c 工賃

就労支援プログラムは基本的に工賃支給対象ではありません。

また、企業等外部での実習の場合は交通費等もご利用者の負担となりますが、施設内でのプログラムで生産活動に従事した場合には、就労継続支援の「工賃支給要綱」に準じて支払いました。

### (イ) 就労支援

#### a 就労準備支援

就労するための基礎知識及びマナー等の習得に向けた支援を行いました。

(a)履歴書の作成及び模擬面接を行いました。

(b)ビジネスマナー(電話のかけ方や身だしなみ等)の習得に努めました。

#### b 実習

(a)体験を目的とした実習

実習を通して、職場や職場環境等への理解を深め、将来の進路を決める際に役立つよう支援しました。

(b)就労に向けた実習

実習を通して、利用者・ご家族ともに企業で働くことの理解を深め、採用後安心して働けるよう支援しました。

(c)実習先

企業での実習を行うことにより実際の作業経験等をとおして支援しました。

c 求職活動

求職活動を様々な方法で行うと共に、就労意欲を高める環境作りに努めました。

- (a) ハローワーク・障害者職業センター・キャリアセンターとの連携を図りました。
- (b) 新規の職場開拓、合同面接会への参加を行いました。
- (c) 多岐にわたる求人情報の収集に努めました。

d 就労定着支援

持続可能な就労のために、就労された利用者及びご家族、企業への支援を行いました。

- (a) 就労した利用者との職場定着情報交換会を年1回実施していましたが、新型コロナウイルス感染症感染予防のため中止しました。
- (b) 就労先訪問による企業支援を行いました。
- (c) 障害者職業センターと連携したジョブコーチによる支援を行いました。
- (d) 本人・家族からの相談に応じました。

(ウ) 生活支援

a 日常生活習慣の向上

施設内での様々な活動経験の積み重ねにより、利用者のできることを増やし、日常生活力の向上を支援しました。

(a) 清掃

毎日の施設内清掃や、ゴミ捨て等を行いました。また、施設内外の環境整備も併せて行いました。

(b) 日直当番

当番制により昼食準備や後片付けを行いました。

(c) 地域清掃他

近隣の歩道の清掃など地域貢献に積極的に努めました。

b 社会生活習慣の向上

コミュニケーション力や基本的なマナー知識の習得を支援しました。

c 自律的な関係支援

施設内の活動を利用者同士で話し合い、お互いの考えを伝える自治活動などの機会を設けました。

(エ) 年間行事予定

基本的には就労継続事業と同じです。

(オ) 日課表

時 間	項 目	備 考
9 : 0 0	登 所	更衣・作業準備・身だしなみチェック
	朝 礼	
1 1 : 3 0	就労演習	就労支援プログラム 体操・ウォーキング
	運 動	
1 2 : 0 0	昼 食	
	休 憩	
1 3 : 0 0	就労演習	就労支援プログラム 休憩 (15分)

15 : 45	終 礼 清 掃 降 所	更衣
---------	-------------------	----

<就労継続支援B型>

(ア) 個別支援計画

a 個別支援計画作成

(a) 就労継続支援B型の計画作成に関する考え方

個別支援計画は、利用者の希望を把握し、働く環境や生活のあり方についてご家族も交えて検討し作成しました。

なお、就労継続支援として支援している方でも、一般就労の意欲のある方へは、就労移行につながるよう支援しました。また、計画内容は6ヶ月ごとに適宜見直すことで、利用者の希望が実現できる支援を行いました。

(b) 作成体制と支援の流れ

個別支援計画を作成するにあたっての、支援ステップ（就労継続支援プログラム）は以下のとおりです。

b 支援プログラム

期間	支援ステップ (就労継続支援プログラム)	個別支援計画の 作成・反映の流れ	支援者
1年間 利用 開始前	・面談・アセスメント（初期評価）	⇔	サービス 管理責任者
	・課題抽出		生活支援員 職業指導員
	・就労継続個別支援計画作成		サービス 管理責任者
0～ 6ヶ月	・面談（計画の説明と合意形成）	⇔	サービス 管理責任者
	・モニタリング		全職員
	・評価		全職員
7～ 12ヶ月	・課題抽出	⇔	生活支援員 職業指導員
	・就労継続支援計画改訂		サービス 管理責任者
	・面談（計画の説明と合意形成）		サービス 管理責任者
	・モニタリング		全職員
	・評価		全職員

(イ) 生産活動及び工賃

a 作業に集中できる環境を作り、ひとりひとりが「自分の仕事」として責任を持って取り

組めるよう支援しました。

- b 自主製品の販路拡大や共同受注作業の開拓等により工賃向上に努めました。
- c 作業によって得られた収入は必要経費を除いて全て工賃として支給しました。

(ウ) 受注生産活動

- a ギフト用箱作り・タオル箱詰め (株スダトモ他)
- b 手提げ袋・レントゲン袋等制作 (株明巧他)
- c 保冷材箱詰め・値札付け (アイスジャパン他)
- d ハンガー組立等 (株グローバル)
- e ペットボトルキャップの回収・分別

(エ) 自主生産活動

- a ビニール袋製造・販売
- b プリント製品の製造・販売

(オ) 委託業務活動

- a 観賞用メダカ飼育
- b 教材資料仕分け配布

(カ) 生活支援

- a 日常生活習慣の向上

施設内での様々な活動経験の積み重ねにより、利用者のできることを増やし、日常生活力の向上に努めました。

(a) 清掃

毎日の施設内清掃や、ゴミ捨て等を行いました。また、施設内外の環境整備も併せて行いました。

(b) 日直当番

当番制により昼食準備や後片付けを行いました。

- b 社会生活習慣の向上

コミュニケーション力や基本的なマナー知識の習得を支援しました。

- c 自律的な関係支援

施設内の活動を利用者で話し合い、お互いの考えを伝える自治活動などの機会を設けました。

- d 将来を見据えた支援

生活習慣病の予防と健康管理を行っていくと共に加齢による機能低下がみられた方には個別的なプログラムを実施します。また家庭を離れ地域で生活できるようグループホーム等の福祉サービスを紹介し、安心、継続して働けるよう支援していきます。

(キ) 行事・レクリエーション

- a 全体活動

利用者の希望をふまえた内容により全体での活動支援を行いました。

(a) 社会研修 社会のルール、マナーなどの見識を広げる。

(b) 一泊旅行 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。

- b 小グループ活動

利用者個々の参加希望によりグループでの活動支援を行いました。

(a)余暇活動 スポーツ・娯楽等グループ活動

(b)所外活動 自主的な行動を促し、社会性を養うよう所外での活動を支援しました。

(ク) 行事

行事名	開催日	内容	参加者数
社会研修・第1班	令和3年7月6日	行先：航空科学博物館	12人
社会研修・第2班	令和3年7月14日	行先：航空科学博物館	13人
社会研修・第3班	令和3年7月16日	行先：航空科学博物館	13人
所外活動・第1班	令和3年10月29日	行先：南房総方面	14人
所外活動・第2班	令和3年11月4日	行先：南房総方面	16人
所外活動・第3班	令和3年11月5日	行先：南房総方面	16人
出前昼食	令和4年1月28日	新年会昼食外出中止のため、出前による昼食をとる。	30人

(ケ) 活動日課表

時間	項目	備考
9:00	登所 朝礼	更衣・作業準備
11:30	作業 運動	体操・ウォーキング
12:00	昼食 休憩	
13:00	作業	休憩(15分)
16:00	終礼 清掃 降所	更衣

カ ふれあいの家

(ア) 更生相談事業

身体障害者の更生に必要な福祉、医療、生活等、各種の相談及び身体障害者手帳の取得のための判定を受付けました。

(イ) 機能訓練事業

身体機能の維持、改善を図るため理学療法・作業療法・言語訓練による「施設内訓練」と、通所困難な方を対象とした「巡回訪問(在宅巡回機能回復訓練)」を行いました。

下記により必要に応じ医学的相談も行いました。

(診察日)・整形外科…予約により実施・神経内科…第1、3水曜日(午前)

・耳鼻咽喉科…第2水曜日(午後)

(ウ) 社会適応訓練事業

社会参加への意欲を喚起し、社会適応能力の増進を図りました。

a 聞こえにくくなった方の勉強会

b 視覚障害者バス旅行

新型コロナウイルス感染症のため代替行事を開催しました。

6月 4日 アロマソープ作り・リフレッシュ体操

11月 5日 体験型お話し会

c 肢体不自由者・内部・聴覚障害者バス旅行

新型コロナウイルス感染症のため代替行事を開催しました。

7月 2日 アロマソープ作り・リフレッシュ体操

11月19日 藍染体験

(エ) 創作的活動事業

身体障害者の余暇活動の充実と社会参加及び文化・教養の向上、並びにリハビリテーションの一環として各種文化系教室を開催しました。

(オ) スポーツ・レクリエーション事業

a スポーツ・レクリエーションに親しむ機会の少ない身体障害者に対し、個々の障害に応じた種目を用意し、体力の増強やリハビリテーション、豊かな生活や仲間作り等を目的として各種スポーツ系教室を開催しました。

b ふれあいミニフェスティバル

新型コロナウイルス感染症の対応により規模を縮小し、障害者のレクリエーションを目的としてイベントを開催しました。(地域交流、ボランティア参加は取りやめました。)

(カ) ボランティア養成事業

障害者福祉やその取り巻く環境及び障害者に対する基本的な知識と正しい理解を深めるとともに、手話、点字等の技術習得を目的とした講習会を開催しました。

(キ) 施設貸出、その他の事業

a 障害者及びボランティア等に対するサークル活動等の会場提供をしました。

また、施設利用に関しての利用者との意見交換会を開催しました。

b 社会参加の促進等を図るため福祉バス「たいよう号」の運行と福祉カー「ゆうあい号」の貸出を行いました。

c 視覚障害者に対する情報提供事業として「声の市政だより」の発送事業を行いました。

d 障害関係図書(点字図書)をはじめ、小説、児童向け絵本等の貸出を行いました。

e 障害者の社会活動への参加を促進するため、携帯用ヒアリンググループの貸出を行いました。

(ク) 行事

行事名	開催日	内容	参加者数
ふれあいの家作品展	令和4年 2月1~18日	ふれあいの家を利用している身体障害者及び障害者サークル会員の作品を展示し交流を図る。	119人

ふれあい フェスティバル	令和4年 2月20、21日	新型コロナウイルス感染症拡大のため、規模を縮小し、ふれあいの家利用者を対象に延べ8活動(4活動×2)を実施しました。	87人
-----------------	------------------	--	-----

#### (4) 就労移行（就労移行、実習等）

##### ア 就労移行

###### (ア) 生活習慣及び労働習慣の確立のための支援の実施

生活基盤を確立するために家事手伝いや金銭管理等の支援プログラムを実施する一方で、基本的労働習慣（1日を通しての立ち仕事を行う体力や集中力、時間管理等）やビジネスマナー（挨拶・返事・報告等）を身につけるため就労継続支援B型事業と連携し、包括的な支援を実施しました。

##### イ 実習

###### (ア) 労働に対する自発性、持続性を養うための現場実習の実施

ハローワークや障害者職業センター等と連携して求職活動を行い、必要に応じ一般企業での実習を行い就労へとつなげていきました。

###### 【就労実績】

性別	年齢	就職日	就職先事業所名（業務内容）	令和4年 3月31日 現在の状況
女性	19歳	令和3年6月1日	トッパン・フォームズ・オペレーション(株)(清掃スタッフ)	就労継続中
男性	30歳	令和4年4月1日	舞浜コーポレーション(株) (オフィスデータサービス)	令和3年 12月内定

※ 令和2年度実績 2人

###### 【職場実習】

実習先	実習期間	実習人員
トッパン・フォームズ・オペレーション(株)	令和3年5月6日～5月13日（6日間）	1人
舞浜コーポレーション(株)	令和3年11月15日～11月26日 （9日間）	1人

###### 【職場見学・体験】

見学・体験先	見学・体験日	人数
トッパン・フォームズ・オペレーション(株)	令和3年4月28日	1人
美浜郵便局	令和3年8月10日	1人
新浜リサイクルセンター	令和3年12月3日	1人
EM オノエ(株)	令和4年2月9日	1人

## (5) 工賃向上

### ア 受注作業

(ア) 従来の取引先企業との実績による受注量のアップに加え、新しい取引先の開拓及び利用者の技術の向上により、工賃向上を目指しました。

(イ) 迅速で正確かつ丁寧な製品づくりに努めたことにより、企業との信頼関係が構築でき、また、ご利用者と目標をかかげ効率的な取組みをして安定的な受注を目指しました。

### イ 自主生産作業

ポリ袋の生産・販売に加え、ポロシャツ、タオル等に刺繍やプリントを施した二次加工品といった製品により販路を広げ、工賃向上を目指しました。

### ウ 委託業務作業

令和3年度より年間を通した花見川終末処理場メダカ飼育作業を受託し、受注作業に依存しない取り組みを始めました。

### エ 令和3年度平均工賃

	就労継続支援B型事業	就労移行支援事業
年間工賃支払額	8,551,577円	882,082円
年間利用実人数	371人	35人
平均工賃額	23,050円/月	25,202円/月
参考) 令和2年度平均工賃額	26,666円/月	17,427円/月

令和3年度の売上額は、令和2年度の2,267万円より230万円減の2,037万円、経費等は1,257万円より163万円減の1,094万円でした。その結果、経費は減少しましたが、売り上げも減少したため工賃等の支払合計額(収益額)は1,010万円から943万円と減少しました。

## (6) 健康管理(保健衛生)

### ア 健康管理

#### (ア) すぎのこルーム

#### 【医療型児童発達支援センター】

利用児の障害や健康状態を把握し、体力増進および健康管理に努めました。

#### a 定期健康診断

尿検査	令和3年5月
	令和3年11月
内科健診	令和3年6月
	令和3年11月

#### b 口腔衛生指導・ビーバー号による歯科検診

口腔健診による疾病の早期発見・早期治療と、保護者へのブラッシング指導や健康教育を行いました。

歯科検診(ビーバー号による口腔衛生指導)	令和3年6月2日
----------------------	----------

c 個々の健康管理

利用児の登園時及び療育中の健康状態の把握に努めました。

d 身体測定

身長や体重測定などを行い、からだの発達・発育状態を把握しました。

実施内容	実施日
体重測定	月1回
身長測定	月1回
頭囲・腹囲測定など	適宜

e 保健だよりの発行

月1回発行する保健だよりにより、保健行事・感染症予防対策・健康管理情報の提供を行いました。

f 病気・けがの対応

感染症発生時や体調不良への対応、応急処置等を実施しました。

g 保育の環境管理

各部屋の温度・湿度・換気・採光などに配慮し、園庭や砂場、プールの水質などの安全管理に努めました。

【児童発達支援事業】

a 保育の環境管理

各部屋の温度・湿度・換気・採光などに配慮し、園庭や砂場、プールの水質などの安全管理に努めました。また、健康管理に必要な情報等の提供を随時行いました。

b 病気・けがの対応

感染症発生時や体調不良への対応、応急処置等を実施しました。

(イ) やまびこルーム

a 定期健康診断

定期検査等内容	実施時期
耳鼻科健診	月3回実施
内科健診	令和3年7月
	令和4年2月
尿検査	令和3年6月
	令和4年1月

b 口腔衛生指導・ビーバー号による歯科検診

口腔健診による疾病の早期発見・早期治療と、保護者へのブラッシング指導や健康教育を行いました。

歯科検診（ビーバー号による口腔衛生指導）	令和3年11月17日
----------------------	------------

(ウ) いずみの家

a 定期健康診断

定期検査等内容	実施時期
尿便（保菌・潜血）検査	令和3年6月・令和4年1月

内科健診	令和3年7月・令和4年2月
血液検査	令和4年1月
レントゲン撮影	令和4年1月

b 口腔衛生指導・ビーバー号による歯科検診

口腔健診による疾病の早期発見・早期治療と、のブラッシング指導や健康教育を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症のため中止しました。

歯科検診（ビーバー号による口腔衛生指導）	中止
----------------------	----

イ 衛生管理

(ア) 給食

すぎのこルーム、やまびこルーム、いずみの家では、利用者に給食を提供しており、食材の保管・調理、調理器具、厨房内環境等について「大量調理施設衛生管理マニュアル」に従い管理しました。また、飲料水については、年1回水道法に定める簡易専用水道検査を実施しました。

(イ) 施設内環境

- a 各部屋の温度・湿度・喚起・採光などに十分配慮しました。また、園庭や砂場、プール療育時の水質・安全管理及び事故防止に努めました。
- b 施設内の整理・整頓・清潔・清掃など環境を整備し、利用者に快適な環境での療育を提供するとともに、転倒等の事故防止につなげました。
- c 施設内の害虫等防除を年2回（分館は特定建築物の基準に基づき年6回）実施しました。また、使用殺虫剤名等の調査を実施し千葉市に報告しました。

療育センター本館

内容	実施日	実施事業者
貯水槽清掃	令和3年10月23日	パナソニック ES 産機システム(株)
水質検査	令和3年5月6日	(一財)千葉県薬剤師会検査センター
ネズミ・衛生害虫等防除業務	令和3年6月5日 令和3年10月30日	協和ビル管理(株)

療育センター分館

内容	実施日	実施事業者
貯水槽清掃・水質検査	令和3年6月28日	協和ビル管理(株)
ネズミ・衛生害虫等防除業務	令和3年6月21日 令和3年8月16日	協和ビル管理(株)

(7) 給食

ア すぎのこルーム・やまびこルーム

(ア) 給食について

食生活を通して心身の健康を図ると共に、日々の食事に充実感を味わえるような食事管理を行いました。

- a 利用児の必要栄養量を満たしました。
- b 行事や季節感を楽しめるように旬の食材を積極的に取り入れる工夫をしました。
- c 料理の組み合わせ（和・洋・中）のバランスを考え提供しました。
- d 不足しがちな栄養素（カルシウム・鉄分・食物繊維）をできるだけ多く摂取できるように献立作成を行いました。

(イ) 食形態について

利用児の摂食状態に合わせた食形態を提供しました。

(ウ) 食物アレルギー対応について

食物アレルギーのある児童に対し、「給食アレルギー対応食マニュアル」に従い、アレルギー対応の給食を提供していますが、令和3年度は対象となる利用児はおりませんでした。

イ いずみの家

利用者の希望に合わせ、昼食を各自でご用意いただくか、給食の提供を行うか、あるいは仕出し弁当の取り次ぎを行う体制を整えました。

(ア) 給食の提供

希望者に給食の提供を行いました。

栄養管理面だけでなく嗜好調査を定期的を実施し、利用者にあった献立を工夫するとともに、リクエスト等も取り入れました。なお、アレルギー食対応の利用者はおりませんでした。

(イ) 仕出し弁当の取次ぎ

仕出し弁当の取次ぎ体制は常に整えておりましたが、実際の利用はありませんでした。

**(8) 保護者（家族）との連携**

ア すぎのこルーム

(ア) 医療型児童発達支援センター

保護者支援

保護者が障害を持つ我が子を理解し、よりよい子育てができるよう支援するとともに個別相談にも、随時対応し支援しました。

a 個別面談

個別支援計画書に基づき保護者の意見を汲み取りながら面接を行いました。

個別目標を基に利用児の療育、育児についてルームと家庭との相互理解を深めました。

b 家庭訪問

病気、入院等の理由で長期欠席が続いた場合などに家庭訪問を実施することとしています。

c 保護者勉強会

職員による勉強会などを行い、必要な情報や知識を提供しました。

d 行事

家族参観、運動会、季節の行事に家族で参加して頂き、児童への理解を深める機会を作りました。

e おたよりの発行

月1回ルームより行事予定等のお知らせをしました。

f 進路についての支援

(a) 4・5歳児の保護者に対し、特別支援学校の見学会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。

(b) 卒園した保護者を招き、学校での体験談や様子を聞く機会を設けました。

(c) 保育所・幼稚園などに移行を希望の保護者に対し、相談・面談を行いました。

(d) 就学にあたっては、地区の特別支援学校と連携を図りました。

(e) その他、随時個別の相談に応じました。

g 保護者への情報提供

(a) 年度当初に運営方針に基づき施設の基本方針について説明を行い、共通理解を図りました。

(b) 福祉に関する様々な情報を、随時お知らせしました。

(イ) 児童発達支援事業

保護者が障害および障害を持つ我が子を理解し、よりよい子育てができるよう支援しました。

a 個別支援計画

児童の課題と保護者の意向を把握し、児童の個別支援計画を前期・後期に分けて作成しました。また、個別支援計画を保護者に説明し、同意を得て実施しました。

b 相談や情報提供

(a) 保護者のニーズを把握した上で随時相談に応じました。

(b) 就園、就学に向けての情報提供および福祉制度等の相談に応じました。

(c) 心理判定員による相談等を適宜行いました。

イ やまびこルーム

早期発見された聴覚障害児を持つ保護者に対して、適切な養育が出来るよう支援に努めました。保護者が我が子の障害及び現状を理解し、よりよい子育てができるように全職員が保護者からの相談に随時応じました。

(ア) 個別面談

年2回、個別支援計画書に基づき保護者の意見を聞きながら面接を行いました。個別に立てた目標をもとに利用児の療育、育児についてルームと家庭との相互理解を深めました。

(イ) 保護者勉強会

難聴児を育てた保護者や卒園生の体験談および外部講師による講演会などをオンライン併用で行い、必要な情報や知識を提供しました。

(ウ) 保護者向けセミナー

難聴に関する知識の提供および保護者同士の交流を目的に、月2回6講座を2期（5～11月、11月～3月）オンライン併用で開催しました。

(エ) 行事

運動会、クリスマス会等の季節の行事は、グループ単位で行い、利用児1人に対し保護者1人のみの参加としました。

異年齢のお子さん同士、保護者同士の交流を目的に異年齢交流グループ活動を4月、9月（秋まつり）、3月に行いました。

(オ) 進路相談

- a 保育所・幼稚園及び他の教育機関の選択について相談に応じました。
- b 保護者に対し、就学についての情報提供、支援を行いました。
- c 就学にあたっては、地域の教育委員会及び教育機関と連携を図りました。

(カ) 保護者への情報提供

- a 年度当初の運営方針に基づき、施設の基本方針について説明を行い、共通理解を図りました。
- b 月1回「やまびこだより」を発行し、行事予定や療育に関連する情報を紹介するコーナーを設けるなどして、やまびこルームの指導内容についてお知らせいたしました。
- c 児童福祉法及び関係省令について随時お知らせしました。
- d 福祉サービスの情報提供をお知らせしました。
- e 他の福祉施設などの機関誌、広報誌の案内等を閲覧して紹介しました。

(キ) やまびこルーム難聴児を持つ親の会との連携

- a クリスマス会、秋祭り等の行事協力を依頼し協力を得ました。
- b 親の会懇談会のオンライン開催に協力しました（5月）

ウ いずみの家

- (ア) 新型コロナウイルス感染予防のため新年度保護者説明会は書面による報告としました。
- (イ) 個別支援計画に基づき、就労移行で年4回、就労継続で年2回の機会を捉え、利用者及び保護者との面談による情報交換を図りました。
- (ウ) 連絡帳によりご家族との連携を図りました。
- (エ) 主な行事予定や施設の動向、連絡事項等をご家族にお知らせするため、「いずみだより」を毎月1回発行しました。

**(9) 感染症対策**

ア 感染症の予防対策

- (ア) 療育センターを利用している児童等は、感染症に対する抵抗力の弱い方が少なくないため、心身障害児総合通園センター内施設では、「健康管理の方針」を定め利用者に配布し、感染症の予防や対応について周知をいたしました。
- (イ) 感染症予防及び感染症発生時には、「感染症・食中毒の予防及びまん延防止に関する指針」に従い対応しました。
- (ウ) 療育センター内に消毒液や手洗い石けんを設置するとともに、利用者及び職員に手洗い・うがいを徹底しました。また感染症流行時にはマスクを着用しました。
- (エ) 職員は、インフルエンザワクチンを接種し、インフルエンザ予防と利用者への感染防止に努めました。また、B型肝炎予防として抗体検査を行い抗原・抗体が陰性であった職員には、ワクチン接種を行いました。

内容	実施月	実施業者
B型肝炎ワクチン接種	令和3年5月～	ちば県民保健予防財団

## イ 新型コロナウイルス感染症の対応

### (ア) 対応の経過

令和3年度も国内での感染拡大を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の対応について、職員の検温等の健康チェックやその記録、ご利用者や同伴されるご家族の体温及び健康チェックを実施し、施設内に立ち入る際の手指消毒やマスクの着用など対策の徹底を図りました。療育センター感染症予防委員会も開催し、各施設の対応状況を共有し、施設の現状に即した事業継続を前提とした取り組みを行いました。

### (イ) 対応の基本的な考え方

安全に事業を実施するため、次の考え方を共有して対応してきました。

- a 療育センターの業務の目的を達成するため、事業を継続できる方策を第一に考えました。
- b 事業の継続を前提条件として、新型コロナウイルス感染症の感染者を出さないことや拡大させないことが重要となり、感染リスクを最小限にしながら事業を実施しました。
- c 事業継続と感染リスク対策の両方の実現のためには、状況の変化により実施する内容を取捨選択する場面が出てくる場合がありますが、これらの基本的な考え方を踏まえて業務に取り組みました。

### (ウ) 今後の課題

- a 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響は、感染状況やその対策によって大きく変化すると考えられます。対応を迅速かつ柔軟に行っていくこと、長期化による影響も考慮していくことなどが重要であると考えます。そのためにも、業務継続計画（BCP）の策定をガイドラインに基づき進めていく必要があります。
- b 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発令された事態を経験しましたが、今後も国や千葉市が示す事業継続の有無を含めた方針から、取り組むべき方向性を見極め、社会全体から、ご利用者、職員個人やその家族にまで大きく影響が及ぶ状況に対して適切に判断し実行していくことが求められると考えます。

## ウ 感染症発生時の対応

(ア) 感染症に感染した者（利用者・職員）は、施設内の立ち入りを禁止し、自宅療養をお願いしました。

(イ) 感染症に感染した者が出た場合には、速やかに施設長に報告し、施設長から利用者や保護者への情報提供を行いました。

(ウ) 新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生した際には、感染症対策会議を開き早急の対応協議を行いました。感染拡大を防ぐためにも、状況確認と保健所等の関係機関への報告、当該施設の他職員のPCR検査の実施及び勤務の調整等を行い、その後の陽性者の発生はありませんでした。

## (10) 身体拘束等の禁止及び虐待防止

千葉県療育センター全体で「虐待防止に関する指針」を定め、センター全体で障害児（者）の虐待防止や養護者に対する支援に取り組むとともに、下記のとおり実施しました。

### ア 身体拘束の禁止

千葉県療育センターでは、児童福祉法及び障害者虐待防止法に定めのある「身体拘束等の禁止」に当該利用児（者）又は他の利用児（者）の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他利用児（者）の行動を制限する行為（身体拘束）の禁止を実施しました。

(ア) 身体的拘束を取らずに支援できるよう事前準備（ケース会議等）を以下のように具体的に実施しています。

- a 緊急な身体拘束の可能性のある利用児（者）をひとつのグループに集まらないよう配慮し、グループ編成を行いました。
- b 利用児（者）の身体拘束の可能性のある利用児（者）には1対1の職員配置を実施するなど、身体拘束を行わず支援できるような取り組みを行いました。
- c 突発的な行動があった場合でも行動を制限せず支援が出来るよう各部屋の安全性確保（棚の固定・突起部分の削除・柱等への保護材の設置等）の取り組みを行っています。

(イ) 利用児（者）本人または、他の利用児（者）の生命、又は身体が危険にさらされる可能性があり、緊急やむを得ない状況で身体拘束を行った場合、直ちに施設長へ報告し、事実関係を業務日誌へ記載し、状況に応じては家族へ報告することとしています。なお、令和2年度は身体拘束を行っていません。

(ウ) 職員に対し、身体拘束や体罰について研修や勉強会を実施し理解を深めるとともに、意識・関心を深めました。

### イ 虐待防止

虐待防止に関する取り組みは、障害児（者）の人権の尊重や権利擁護の具現化につながるこのみならず、利用者及び保護者に安心と安全を提供するサービスの質の向上という観点からも意義のある実践と考えています。千葉県療育センターでは、以下の基本的な考え方で「虐待等の防止」の取り組みにあたりました。

(ア) 家庭での虐待の早期発見等

- a 虐待を発見しやすい立場にあることを自覚し、虐待に関する内部研修を実施するなど虐待の早期発見が出来るよう取り組みました。
- b 虐待の予兆や発生に対する気づきを高めるため、日々のサービス提供（健康チェック時等）において「身体的虐待」・「心理的虐待」等に対し着眼点を定め把握に努めました。
- c 職員が支援中に虐待の事実を発見した場合、千葉県及び関係各機関に報告するなどの必要な措置を講ずるよう取り組みました。

(イ) 施設内での虐待防止対策（具体的な実施内容）

- a 利用児（者）の人格を尊重し威圧的な態度・命令口調等にならないよう、行動規範を定め、職員へ周知徹底しました。
- b 過度な支援内容にならないよう、本人または保護者の理解を得て支援計画を実施しました。

- c 職員に対し虐待防止に関する研修や学習を実施しました。
- d 職員の虐待防止に関する意識・関心を高めるための掲示物等を掲出しました。
- e 施設が閉鎖的にならないよう、職員以外の外部のボランティアや実習生を積極的に受け入れました。
- f 苦情相談窓口を設置し、利用者等に分かりやすく案内をしました。

## (11) 広報その他の使用促進

### ア ホームページによる情報提供

ホームページに、事業内容、利用方法、交通アクセス等を詳しく掲載しました。また、療育センター各施設での活動の様子や療育（訓練）等の特色、行事参加の募集、ボランティアの募集などを紹介し、地域社会への情報発信を行いました。

### イ 広報誌の発行

各施設とも定期的に「施設だより」を発行し、季節の行事やボランティアの活動状況の報告及び募集、職員の紹介、法改正等の情報提供、福祉相談の利用促進等を行いました。また、「給食だより」を発行し、栄養に関する知識の普及と献立の工夫等を紹介しました。

### ウ 関係機関への働きかけ

医療・教育・福祉機関等へパンフレットの設置を依頼するなど広く地域への情報提供をしました。

(12) 使用料の確実な徴収（滞納防止）

ア 医療費

医療費については、通常の病院同様診察、訓練終了後窓口について現金で支払いをしていただきました。また、徴収した現金は安全確実な方法で保管の上、翌日千葉市へ納付しました。

イ 施設利用料等

利用料については毎月10日までに利用者に請求書を送付し、月末までに現金もしくは口座引落にて徴収しました。また徴収結果を「請求額内訳書」にて千葉市に報告し、1ヶ月分まとめて千葉市に納付しました。

施設名 千葉市療育センター 療育相談所  
サービス種別 診療

	請求額内訳（指定管理受託者）			徴収額内訳（指定管理受託者）		
	使用料	手数料	計	使用料	手数料	計
4月	146,400	39,600	186,000	146,400	39,600	186,000
5月	114,090	16,500	130,590	114,090	16,500	130,590
6月	140,960	31,900	172,860	140,960	31,900	172,860
7月	154,460	24,200	178,660	154,460	24,200	178,660
8月	155,380	55,000	210,380	155,380	55,000	210,380
9月	137,660	45,100	182,760	137,660	45,100	182,760
10月	139,960	41,800	181,760	139,960	41,800	181,760
11月	143,330	30,800	174,130	143,330	30,800	174,130
12月	161,230	35,750	196,980	161,230	35,750	196,980
1月	123,720	20,900	144,620	123,720	20,900	144,620
2月	122,060	15,400	137,460	122,060	15,400	137,460
3月	142,530	34,100	176,630	142,530	34,100	176,630
計	1,681,780	391,050	2,072,830	1,681,780	391,050	2,072,830

施設名 千葉県療育センター すぎのこルーム  
 サービス種別 医療型児童発達支援センター

	請求額内訳（指定管理受託者）				徴収額内訳（指定管理受託者）			
	利用料	医療費	給食費	計	利用料	医療費	給食費	計
4月	9,181	3,900	4,030	17,111	9,181	3,900	4,030	17,111
5月	10,979	2,700	2,420	16,099	10,979	2,700	2,420	16,099
6月	12,213	3,600	3,410	19,223	12,213	3,600	3,410	19,223
7月	16,039	2,400	3,180	21,619	16,039	2,400	3,180	21,619
8月	10,978	2,670	4,100	17,748	10,978	2,670	4,100	17,748
9月	12,444	3,000	3,270	18,714	12,444	3,000	3,270	18,714
10月	18,479	3,900	4,120	26,499	18,479	3,900	4,120	26,499
11月	12,598	4,110	5,060	21,768	12,598	4,110	5,060	21,768
12月	11,476	4,110	7,330	22,916	11,476	4,110	7,330	22,916
1月	4,548	3,900	4,320	12,768	4,548	3,900	4,320	12,768
2月	16,964	5,010	4,870	26,844	16,964	5,010	4,870	26,844
3月	29,277	8,770	4,320	42,367	29,277	8,770	4,320	42,367
計	165,176	48,070	50,430	263,676	165,176	48,070	50,430	263,676

施設名 千葉県療育センター すぎのこルーム  
 サービス種別 児童発達支援事業

	請求額内訳（指定管理受託者）			徴収額内訳（指定管理受託者）		
	利用料	給食費	計	利用料	給食費	計
4月	2,583	9,600	12,183	2,583	9,600	12,183
5月	5,164	11,520	16,684	5,164	11,520	16,684
6月	6,694	14,720	21,414	6,694	14,720	21,414
7月	2,685	11,840	14,525	2,685	11,840	14,525
8月	850	14,720	15,570	850	14,720	15,570
9月	8,393	15,040	23,433	8,393	15,040	23,433
10月	10,526	17,600	28,126	10,526	17,600	28,126
11月	13,958	15,040	28,998	13,958	15,040	28,998
12月	14,603	20,160	34,763	14,603	20,160	34,763
1月	14,090	17,920	32,010	14,090	17,920	32,010
2月	19,758	17,920	37,678	19,758	17,920	37,678
3月	16,133	18,560	34,693	16,133	18,560	34,693
計	115,437	184,640	300,077	115,437	184,640	300,077

施設名 千葉県療育センター すぎのこルーム  
 サービス種別 日中一時支援（日中預かり型）

	請求額内訳（指定管理受託者）			徴収額内訳（指定管理受託者）		
	利用料	給食費	計	利用料	給食費	計
4月	410	230	640	410	230	640
5月	0	0	0	0	0	0
6月	238	230	468	238	230	468
7月	820	460	1,280	820	460	1,280
8月	1,198	780	1,978	1,198	780	1,978
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
計	2,666	1,700	4,366	2,666	1,700	4,366

施設名 千葉県療育センター やまびこルーム  
 サービス種別 福祉型児童発達支援センター

	請求額内訳（指定管理受託者）			徴収額内訳（指定管理受託者）		
	利用料	給食費	計	利用料	給食費	計
4月	59,677	0	59,677	59,677	0	59,677
5月	58,092	0	58,092	58,092	0	58,092
6月	64,625	0	64,625	64,625	0	64,625
7月	59,854	0	59,854	59,854	0	59,854
8月	63,145	0	63,145	63,145	0	63,145
9月	64,816	0	64,816	64,816	0	64,816
10月	70,941	0	70,941	70,941	0	70,941
11月	61,993	0	61,993	61,993	0	61,993
12月	55,624	0	55,624	55,624	0	55,624
1月	46,424	0	46,424	46,424	0	46,424
2月	48,777	0	48,777	48,777	0	48,777
3月	60,076	0	60,076	60,076	0	60,076
計	714,044	0	714,044	714,044	0	714,044

施設名 千葉市療育センター いずみの家  
 サービス種別 就労移行支援事業

	請求額内訳（指定管理受託者）			徴収額内訳（指定管理受託者）		
	利用料	給食費	計	利用料	給食費	計
4月	0	19,320	19,320	0	19,320	19,320
5月	0	15,180	15,180	0	15,180	15,180
6月	0	14,030	14,030	0	14,030	14,030
7月	0	12,650	12,650	0	12,650	12,650
8月	0	12,880	12,880	0	12,880	12,880
9月	0	12,880	12,880	0	12,880	12,880
10月	0	12,880	12,880	0	12,880	12,880
11月	0	13,570	13,570	0	13,570	13,570
12月	0	8,970	8,970	0	8,970	8,970
1月	0	7,590	7,590	0	7,590	7,590
2月	0	6,440	6,440	0	6,440	6,440
3月	0	13,570	13,570	0	13,570	13,570
計	0	149,960	149,960	0	149,960	149,960

施設名 千葉市療育センター いずみの家  
 サービス種別 就労継続支援B型事業

	請求額内訳（指定管理受託者）			徴収額内訳（指定管理受託者）		
	利用料	給食費	計	利用料	給食費	計
4月	0	115,000	115,000	0	115,000	115,000
5月	0	103,730	103,730	0	103,730	103,730
6月	0	125,120	125,120	0	125,120	125,120
7月	0	107,410	107,410	0	107,410	107,410
8月	0	113,160	113,160	0	113,160	113,160
9月	0	112,700	112,700	0	112,700	112,700
10月	0	123,050	123,050	0	123,050	123,050
11月	0	111,780	111,780	0	111,780	111,780
12月	0	127,420	127,420	0	127,420	127,420
1月	0	103,500	103,500	0	103,500	103,500
2月	0	101,890	101,890	0	101,890	101,890
3月	0	125,580	125,580	0	125,580	125,580
計	0	1,370,340	1,370,340	0	1,370,340	1,370,340

施設名 千葉市療育センター いずみの家  
 サービス種別 日中一時支援事業（日中預かり型）

	請求額内訳（指定管理受託者）			徴収額内訳（指定管理受託者）		
	利用料	給食費	計	利用料	給食費	計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	13,640	13,640	0	13,640	13,640
7月	5,074	9,260	14,334	5,074	9,260	14,334
8月	6,560	3,680	10,240	6,560	3,680	10,240
9月	1,512	1,840	3,352	1,512	1,840	3,352
10月	11,980	13,210	25,190	11,980	13,210	25,190
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	3,680	3,680	0	3,680	3,680
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	230	230	0	230	230
計	25,126	45,540	70,666	25,126	45,540	70,666

### 3 維持管理の実施に関すること

#### (1) 建築物の保守管理

##### ア 基本的な考え方

建物の維持管理について、施設建物の機能を最大限発揮し、利用者が安心かつ快適に支援を受けられるよう点検・保守・修繕を実施し記録しました。

##### イ 点検・保守

(ア) 屋根・外壁・外構・玄関・廊下・階段・居室・事務室・和室・便所・洗面所については「市有建築物維持管理マニュアル」のチェックポイントに従い定期的にチェックしました。

##### ウ 修繕

長期にわたって良好な状態が継続できるよう、修繕（改修）を行いました。修繕の実施に当たっては可能な限り利用者に影響の少ない時間帯、方法等を考慮し実施しました。

修繕箇所	修繕内容	実施日	実施事業者
はまのわ2階教室外側壁面	2階外側壁面の梁塞ぎ	5月10日	(株)エルテック
療育相談所職員室他	LANケーブル配線修繕	5月16日	㈱大崎コンピュータエンジニアリング
3階体育室倉庫	体育室倉庫扉調整	6月11日	(株)エルテック
地下1階及び1階消防設備	自動火災報知設備交換、防火戸・防火ダンプ等交換	6月12日	(株)関東消防機材
1階中庭雨水管	雨水管切り回し修繕	7月6日	㈱エルテック
たいよう号	サブエンジンクーラント漏れ修理	7月20日	宮園バス(株)
やまびこルーム通園バス	中扉ドアロック解除モーター不良取替	8月30日	宮園バス(株)
たいよう号	サブエンジンクーラント漏れ修繕	9月10日	宮園バス(株)
1階事務室照明	1階事務室照明交換修繕	9月13日	マツバラ電気(株)
聴力検査室出入口	聴力検査室出入口建具修繕	9月20日	㈱トヨクラメント
すぎのこルーム前側溝	すぎのこルーム前側溝蓋交換修繕	9月20日	㈱トヨクラメント
厨房室空調機	厨房室空調機点検修繕	9月27日	㈱関東三貴
療育相談所・やまびこルーム事務所	LANケーブル修繕	10月3日	㈱大崎コンピュータエンジニアリング
消防用設備	自動火災報知設備・誘導灯・避難器具・防火戸等交換修繕	10月9日	㈱関東消防機材
はまのわ防排煙制御設備	シャッター危害防止中継器盤用バッテリー交換修繕	10月26日	㈱関東消防機材
厨房天井	厨房天井開口部補修修繕	11月5日	㈱関東三貴
厨房回転釜	厨房回転釜修繕	11月16日	㈱関東三貴
消防用設備	性能配管ピンホール改修・誘導灯交換修繕	12月11日	㈱関東消防機材
2階相談室	2階相談室ワンタッチ固定バンド取付修繕	12月18日	㈱エルテック

修繕箇所	修繕内容	実施日	実施事業者
地下ボイラー室	ボイラー室給水管交換修繕	12月18日	(株)エルテック
地下電気室ボイラーブレーカー	地下電気室ボイラー漏電ブレーカー交換修繕	2月3日	マツバラ電気(株)
厨房控室換気扇	厨房控室 換気扇交換修繕	2月26日	マツバラ電気(株)
地下給湯管	漏水による地下給湯管の交換	3月1日	管清工業(株)
やまびこルーム通園バス	ディスプレイモニター交換修繕	3月1日	宮園バス(株)

## (2) 設備・備品の保守管理に関すること

### ア 設備管理の基本的な考え方

設備機器の性能及び機能を最大限発揮し、良好な状態が長期に渡り維持できるよう、法令等を遵守し保守管理を実施しました。

#### (ア) 設備の管理方法

専門的技術等を必要とすることから、下記の要件に基づき適切な業務委託により管理を行いました。

- a 責任者：設備管理業務における必要な資格を有し、実務実績のある責任者を配置しました。
- b 監視方法：法令に基づき設備管理計画を作成し、設備が適正に管理され稼動しているか記録を作成しました。
- c 点検方法：日常点検巡視業務計画書を作成し、点検を実施しました。

#### (イ) 点検設備名と点検状況

点検・保守項目	実施日	結果	実施事業者
自家用電気工作物保守点検（分館）	4月8日	適	(一財) 関東電気保安協会
エレベータ保守点検	4月21日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
小荷物昇降機保守点検	4月21日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
簡易専用水道検査	5月6日	適	千葉県薬剤師会検査センター
空調保守点検	5月12日	適	パナソニック産機システムズ(株)
消防設備保守点検（分館）	5月12日	適	(株)関東消防機材
電話交換機保守点検	5月13日	適	(株)大崎コンピュータエンジニアリング
自家用電気工作物保守点検	5月13日	適	(一財) 関東電気保安協会
空調保守点検（分館）	5月18日	適	ダイキン工業(株)
自動ドア保守点検	5月21日	適	ナブコシステム(株)
自動ドア保守点検（分館）	5月21日	適	ナブコシステム(株)
小荷物昇降機保守点検	5月31日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
エレベータ保守点検（分館）	5月31日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
自家用電気工作物保守点検（分館）	6月10日	適	(一財) 関東電気保安協会

点検・保守項目	実施日	結果	実施事業者
小荷物昇降機保守点検	6月16日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
電話交換機保守点検 (分館)	6月22日	適	宮川電気通信工業(株)
受水槽清掃 (分館)	6月28日	適	協和ビル管理(株)
ばい煙測定	7月5日	適	中外テクノス
自家用電気工作物保守点検	7月15日	適	(一財) 関東電気保安協会
電話交換機保守点検	7月16日	適	(株)大崎コンピュータエンジニアリング
エレベータ保守点検	7月29日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
小荷物昇降機保守点検	7月29日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
空調保守点検 (分館)	8月3日	適	ダイキン工業(株)
消防設備点検	8月7日	適	(株)関東消防機材
小荷物昇降機保守点検	8月10日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
エレベータ保守点検 (分館)	8月10日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
自家用電気工作物保守点検 (分館)	8月19日	適	(一財) 関東電気保安協会
空調保守点検	8月27日	適	パナソニック産機システムズ(株)
電話交換機保守点検	9月10日	適	(株)大崎コンピュータエンジニアリング
自家用電気工作物保守点検	9月16日	適	(一財) 関東電気保安協会
小荷物昇降機保守点検	9月22日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
自動ドア保守点検	9月24日	適	ナブコシステム(株)
自動ドア保守点検 (分館)	9月30日	適	ナブコシステム(株)
小荷物昇降機保守点検	10月13日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
エレベータ保守点検	10月13日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
自家用電気工作物保守点検 (分館)	10月21日	適	(一財) 関東電気保安協会
電話交換機保守点検 (分館)	10月22日	適	宮川電気通信工業(株)
空調保守点検	10月23日	適	パナソニック産機システムズ(株)
エレベータ保守点検 (分館)	11月8日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
消防設備保守点検 (分館)	11月10日	適	(株)関東消防機材
空調保守点検 (分館)	11月12日	適	ダイキン工業(株)
電話交換機保守点検	11月12日	適	(株)大崎コンピュータエンジニアリング
自家用電気工作物保守点検	11月12日	適	(一財) 関東電気保安協会
小荷物昇降機保守点検	11月18日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
小荷物昇降機保守点検	12月6日	適	三菱電機ビルテクノサービス(株)
自家用電気工作物保守点検 (分館)	12月21日	適	(一財) 関東電気保安協会

点検・保守項目	実施日	結果	実施事業者
ばい煙測定	1月5日	適	中外テクノス
ガスヒーボンスポット保守点検	1月7日	適	東京ガス(株)
電話交換機保守点検	1月13日	適	㈱大崎コンピュータエンジニアリング
自家用電気工作物保守点検	1月13日	適	(一財) 関東電気保安協会
空調保守点検	1月14日	適	パナソニック産機システムズ(株)
エレベータ保守点検	1月20日	適	三菱電機ビルテクノサービス㈱
小荷物昇降機保守点検	1月20日	適	三菱電機ビルテクノサービス㈱
小荷物昇降機保守点検	2月8日	適	三菱電機ビルテクノサービス㈱
自動ドア保守点検	2月18日	適	ナブコシステム(株)
自動ドア保守点検(分館)	2月18日	適	ナブコシステム(株)
電話交換機保守点検(分館)	2月18日	適	宮川電気通信工業㈱
自家用電気工作物保守点検(分館)	2月18日	適	(一財) 関東電気保安協会
消防設備点検	2月19日	適	㈱関東消防機材
エレベータ保守点検(分館)	2月28日	適	三菱電機ビルテクノサービス㈱
電話交換機保守点検	3月4日	適	㈱大崎コンピュータエンジニアリング
エレベーター保守点検	3月16日	適	三菱電機ビルテクノサービス㈱
自家用電気工作物	3月23日	適	(一財) 関東電気保安協会

## イ 備品の管理

備品の不調・不具合の早期発見に努め、破損・劣化や故障があった場合は使用に支障を来さぬよう、迅速に対応を図りました。

### (ア) 備品の管理方法

- a 当協議会経理規程に基づき、千葉市の貸与備品と他の備品を品名で分類した備品台帳を作成し、品名・メーカー・金額・購入年月日・耐用年数・配置場所等を明記し、当該備品にシールを貼付し管理しました。
- b 長期の有効使用に資するため破損・消耗の度合いを定期的に確認し、必要な場合は迅速に修理しました。また、備品を廃棄する場合は、関係法令、当協議会の経理細則に基づき処理しました。

### (イ) 備品の効率的な活用について

当協議会の施設間で貸出可能な備品の共有化を図ることで購入コストを削減し、効率的な運用を図りました。

## (3) 警備に関すること

### ア 基本的な考え方

施設の秩序維持、盗難・破壊等の犯罪の防止、火災などの災害の防止及び財産の保全を目的とし、利用者に安心・安全な施設環境を提供するため、施設職員が不在の際は業務委託による機械警備を基本とし、アラーム等により異常を感知した場合は委託業者による巡回警備を実施しました。

イ 警備業務の内容

(ア) 機械警備の時間帯

職員が退所後から翌日出所までの時間帯および施設が完全休館となる年末年始（12月29日～1月3日）及び国民の祝日に関する法律に規定する休日  
はまのわについては、ふれあいの家及びBringup ちば発達センターの利用時間に応じてエリアごと又は全館の機械警備を実施しました。

(イ) 異常時の対応

異常通報があった場合、委託業者は速やかに施設に急行し現状確認と初期対応を行うと共に、施設の緊急連絡網により施設長へ報告し指示を受け、状況に応じて警察・消防への通報を行う体制としました。

委託名	委託業者
機械警備業務	協和警備保障(株)

ウ 施設の対応

施設職員が勤務中においては日常の定期巡回を実施し、施設の安全維持及び犯罪・災害等の防止に努め、利用者に快適かつ安定したサービスを提供しました。具体的な施策としては以下のとおりです。

- (ア) 施設内部、敷地内周辺に不審物や廃棄物等が放置されていないかを巡回確認しました。
- (イ) 各部屋の設備・備品等を目視や音で点検し、安全と性能維持を確認しました。
- (ウ) 閉館時は各トイレをはじめとして各部屋の点検及び施錠等の確認をしました。
- (エ) 施設周辺において不審なこと（不審者の目撃等）が無かったか等の状況収集と確認に努めました。

(4) 清掃に関すること

ア 基本的な考え方

利用者に良質な施設環境を提供するにあたり、常に清潔で快適な状態で過ごせるような環境を維持するため、業務委託による日常・定期清掃を基本とし、「管理運営の基準」に基づいた業務実施計画を作成し、労働安全衛生規則等を遵守して清潔かつ衛生的な環境維持に努めました。

イ 内容と方法

(ア) 日常清掃

日常清掃の範囲は駐車場を含む敷地内全域とし、随時作業を行うものとします。各部屋等の日常的に使用される部屋の床清掃（掃き・水拭き）は全開館日実施しました。

(イ) 定期・特別清掃

本館

内 容	年回数	内 容	年回数
床面清掃（塩ビ・Pタイル部分）	12回	フィルター清掃（114台）	2回
カーペット・ジュータン清掃	2回	吹き出し口清掃（114台）	1回
ガラス清掃	3回	アネモ清掃（22基）	1回
ガラスサッシ清掃	1回	体育館フィルター（1台）	1回
厨房消毒	2回	側溝柵清掃	3回
害虫駆除作業	2回	溜柵清掃	2回
グリストラップ清掃	2回	厨房ステンレスフード	2回

分館（はまのわ）

内 容	年回数	内 容	年回数
床面清掃（塩ビ部分）	12回	換気扇等フィルター清掃	2回
カーペット・ジュータン清掃	2回	空調フィルター清掃	2回
ガラス清掃	3回	害虫駆除作業	2回
ガラスサッシ清掃	1回	グリストラップ清掃	2回

#### ウ 清掃状況の確認方法

- (ア) 準備：業務実施計画書に基づき作業箇所を確認しました。
- (イ) 終了：履行結果について、作業従事者より作業報告書の提出を受けました。
- (ウ) 確認：履行状況を確認し、不備があれば再履行を依頼しました。

### (5) 植栽等の維持管理に関すること

#### ア 基本的な考え方

「管理運営の基準」に従い、植栽を適切に保護、育成、処理し良好な自然環境の維持等に努めました。

#### イ 内容と方法

##### (ア) 樹木消毒

薬剤投与を年2回実施し、害虫駆除に努めました。

委託名	委託業者
樹木消毒業務委託	(有)プロスパー

##### (イ) 樹木剪定

歩道沿いの樹木や近隣に面している樹木について、美観上もしくは歩行者等に迷惑が掛かる場合については、職員もしくは委託業者による剪定作業を実施するため、定期に確認をいたしました。

##### (ウ) 雑草除去

園庭、築山周辺の雑草及び芝については、機械を用いて定期的に除去し、機械が使用できない場所や簡単な雑草除去については、日常清掃時に随時実施しました。

### (6) 駐車場の管理に関すること

#### ア 基本的な考え方

利用者及び地域住民の安全を確保し、近隣及び療育センター駐車場の不法駐車を防止するなど「管理運営の基準」に従い駐車場の管理をしました。

#### イ 内容と方法

(ア) 通園バスの運行をしていない時間帯においては、運転員が誘導を行い、駐車スペースの確保及び事故防止に努めました。

(イ) 健常者には、自家用車での来所をご遠慮していただくようお願いし、車椅子利用者等障害をお持ちの方を優先しました。

(ウ) 駐車スペースに限りがあるため、第2駐車場の管理を含め必要な場合は、使用施設、氏名、車種、ナンバーを確認するなど必要な措置を講じました。

(エ) はまのわの駐車場については、Bringup ちば発達センターとの共用であることから連絡・連携をとりながら適切な利用が出来るよう管理を行いました。また、身障者用の駐車スペースに他施設の利用者を含めて健常者の駐車がないように案内し、身障者の方の利用に不便がないよう努めました。

(オ) 館内掲示板を使用し、駐車場の使用案内や注意事項を喚起しました。

#### 4 利用者アンケート調査の実施方法等に関すること

利用者のご意見、ご要望等を把握し、業務に反映させるため、施設ごとに以下のアンケート調査を実施しました。

また、アンケート調査を集計し、分析や考察をした上でアンケート実施の翌々月までに千葉市へ報告するとともに、館内掲示やお便りにより利用者・保護者等に報告いたしました。

##### (1) 療育相談所

実施月	アンケート内容	配布数	回収数
6月	令和3年度ヒポポの会「集団選択についてのお話し会」について	6	5

ア 令和3年度ヒポポの会「集団選択について」実施後アンケート※ZOOMで実施

実施日 令和3年 6月 28日(月) 10:00~12:00

参加者 6名の保護者

アンケート配布数: 6 回収数: 5 回収率: 83%

##### アンケート結果

##### 1 講演会の内容について

よく理解できた	理解できた	普通	少し解らない	解らない
3人	2人	0人	0人	0人
60%	40%	0%	0%	0%

##### 2 講演会は集団選択を考える上で

とても参考になった	参考になった	どちらともいえない	やや期待外れ	期待外れ
2人	3人	0人	0人	0人
40%	60%	0%	0%	0%

##### 3 講演時間について

長すぎる	少し長い	適当	少し短い	短い
0人	1人	4人	0人	0人
0%	20%	80%	0%	0%

##### 4 ZOOMでの開催について

良かった	やや良かった	普通	やや悪かった	悪い
4人	0人	1人	0人	0人
80%	0%	20%	0%	0%

##### 5 今後取り上げて欲しい内容

- ・発達に関することの理解や知識を深める講座があれば参加してみたいです。
- ・就学やその後について、先輩ママからお話を聞ける機会があるとよい。
- ・もう少し質問の時間をとって頂けると有難かったです。個々の状況が様々だと思うので個別にご相談などさせて頂けると有難いなと思いました。
- ・今回の内容がとても参考になった。
- ・幼稚園や保育園を探すにあたって、障害児受け入れをしている所、していない所などの情報を教えて欲しい。
- ・障害児が受けられるサポートや助成、通える習い事などの情報。

## 6 ご意見・ご感想

- ・子供の就園について悩んでいたのが、実際にそれぞれの施設の先生からお話をきくことができ、大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・私も初めてのオンライン講演会でしたが、とても聞きやすかったです。特に鈴木園長先生によるお話はわかりやすく、ためになりました。
- ・わかりやすくお話して頂けて、とても参考になりました。実際に幼稚園に見学に行ったときに聞いておくべきことやお伝えしておいたほうが良いことも明確になりました。我が子は保育園に3ヶ月だけ（下の子の妊娠、出産前後）通ったのですが、加配はなしでも本人は楽しんで通えたので、幼稚園でも大丈夫かどうか、微妙な所なのですが、しっかりいくつかの幼稚園を見学させて頂いて我が子に合った所で伸び伸びと成長していってもらえたらと思っています。
- ・すべての講演内容について、資料があれば、なお良かったです。（箇条書きのようなものでもあれば、メモしやすいかと思いました。）
- ・オンラインであればどんな場所でも聴講できるので、今後も併用いただけると幸いです。
- ・ZOOM開催でとても助かりました。言葉の理解が乏しく、動き回る子供を連れての移動はとても大変で、近くに親族もおらず、預けられる所もないので、ZOOMでないと参加は難しかったと思います。コロナ禍でなければなかったと思うので、コロナ禍が収まっても、こういったリモートの部分などは、是非、続けてほしいです。

## まとめ

アンケート結果ですが、内容については「よく理解できた」、「理解できた」が100%、集団選択を考える上で「とても参考になった」「参考になった」が100%、公演時間について「適当」が80%と概ね好評でした。集団説明会のため概要説明が中心となりましたが、より個別的な情報提供を求める意見もいただきました。また、初めてのオンライン開催となりましたが、お子さんを連れての来所が難しい方にとって、今後も活用すべき方法と感じました。

(2) すぎのこルーム

実施月	アンケート内容	配布数	回収数
8月	令和3年度前期保護者アンケート（医療型児童発達支援センター）	14	14
8月	令和3年度前期保護者アンケート（児童発達支援事業）	59	55
8月	令和3年度前期保護者アンケート（児童発達支援事業・発達）	7	7
2月	令和3年度後期保護者アンケート（医療型児童発達支援センター）	13	12
2月	令和3年度後期保護者アンケート（児童発達支援事業）	73	69
2月	令和3年度後期保護者アンケート（児童発達支援事業・発達）	9	9

イ 前期保護者アンケート（医療型児童発達支援センター）

令和3年度

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年9月25日

事業所名： 医療型児童発達支援センター  
千葉県療育センター すぎのこルーム

保護者等数(児童数) 14人 回収数 14人 回収率 100%

区分	番号	チェック項目	評価					ご意見	ご意見を踏まえた対応	「とてもそう思う」と「そう思う」の全体(わからないを除く)に対する割合	
			とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない				わからない
	1	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか	13	1	0	0	0	0		100%	
環境・体制整備	2	職員の配置数や専門性は適切だと思いますか	12	1	1	0	0	0	・PTの先生がいて下さると安心です。以前は保育の時間に座り方、立ち方のアドバイスをもらえていたのですが、今はそれが残念です。 ・毎回十分すぎるほどの方々にフォローしていただいている。	・ご不便をお掛けしております、申し訳ございません。10月よりPT職員がルームに常駐となりましたので、何かあればお声掛け頂き、お子さんの状況に合わせたアドバイス等をさせて頂けたらと思います。	93%
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※1になっていますか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされていますか	11	3	0	0	0	0			100%
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間となっていますか	12	2	0	0	0	0			100%

適切な支援の提供	5	お子さんと保護者等のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※2が作成されていますか	10	3	1	0	0	0	・毎回詳しく説明をいただいている。	93%
	6	個別支援計画には、子どもの支援に必要な内容が具体的に記載されていますか	7	5	1	0	0	1		92%
	7	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	10	3	0	0	0	0		100%
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されていますか	12	1	1	0	0	0	・毎月異なるプログラムの為飽きることなく通園できる。	93%
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか	1	3	3	0	0	4	・交流する機会がほとんどないので分かりません。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できておりませんが、状況が改善されましたら交流の機会を設けていきます。	57%
保護者への説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	8	6	0	0	0	0		100%
	11	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか	9	4	1	0	0	0		93%
	12	保護者等に対して家族支援プログラム（保護者勉強会等）が行われていますか	10	3	1	0	0	0		93%
	13	日頃からお子さんの状況を保護者等と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか	10	4	0	0	0	0		100%
	14	定期的に、保護者等に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	8	4	1	0	0	1		92%

保護者への説明等	15	保護者同士の連携が支援されていますか	7	5	1	0	0	1	・母の会のことで分からないことが沢山あるのですが、その都度教えていただきありがとうございます。 ・役員の方に連携がとれるよう工夫いただいている。	92%
	16	お子さんや保護者等からの相談やご意見について、対応の体制を整備するとともに、お子さんや保護者等に周知・説明し、相談や意見等があった際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか	8	6	0	0	0	0		100%
	17	お子さんや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	6	8	0	0	0	0		100%
	18	お子さんや保護者等に必要なお知らせや行事予定、連絡体制（メールシステム）等の情報や保護者アンケートの結果等が発信されていると思いますか	10	3	0	0	0	1	・新型コロナの感染者が発生した際は、素早いお知らせありがとうございます。	100%
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか	10	4	0	0	0	0		100%
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル等を策定し、保護者等に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されているのをご存知ですか	10	3	1	0	0	0		93%
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	10	4	0	0	0	0		100%
満足度	22	お子さんは通所を楽しみにしていますか	10	1	2	0	0	1	・(分からないに回答)まだ小さいため。来ると楽しそうにしています。 ・園の方には人見知りなく通うことができている。	85%
	23	事業所の支援に満足していますか	12	2	0	0	0	0	・書く書類が多く、母がお昼ご飯を食べられないことが多々あります。アンケート等書類はお昼ではなく、保育の時間に少し時間をいただくと助かります。 ・配慮に欠けており、申し訳ございませんでした。願います書類がある時は、時間がとれるよう出来る限り配慮して参ります。	100%

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

# 令和3年度 すぎのこルーム

## 医療型児童発達支援センターアンケート（前期） 集計結果（掲出）

掲出：令和3年9月25日

事業所名： 医療型児童発達支援センター  
千葉県療育センター すぎのこルーム

保護者等数（児童数）	14人	回収数	14人	回収率	100%
------------	-----	-----	-----	-----	------

「とてもそう思う」「そう思う」の全体（わからないを除く）に対する割合

### 《通園方法》

お子さんの施設への交通手段について、当てはまるもの全てに○をして下さ

自家用車	通園バス	徒歩	自転車	その他	わからない	該当しない
8人	5人	1人	0人	0人	0人	

### 《療育関係》

1. 療育内容は、お子さんが楽しめるように工夫されていますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
11人	3人	0人	0人	0人	0人	0人

100%

2. 遊び別保育の内容はお子さんに合っていますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
8人	5人	0人	0人	0人	1人	0人

100%

3. <3・4・5歳児の保護者様にお聞きします> 分離保育では、お子さんを安心して預けられていますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
0人	3人	0人	0人	0人	1人	10人

100%

4. 個別保育の内容はお子さんに合っていますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
3人	5人	1人	0人	0人	1人	4人

89%

5. 個別支援計画は、保護者様の意向を取り入れて作成されていますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
7人	5人	1人	0人	0人	0人	1人

92%

6. 個別指導(PT・OT)はリハビリテーション計画に基づいて行われ、お子さんの状態が十分説明されていますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
7人	5人	1人	0人	0人	0人	1人

92%

## 7. 夏季に行ったプール遊びはご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
7人	1人	0人	0人	0人	0人	6人

100%

### 《行事》

#### 1. 5月27日(木)の園外療育は雨天中止でしたが、今後機会があれば参加したいと思えますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	3
8人	4人	0人	0人	0人	1人	1人

100%

#### 2. 6月10日(木)ビーバー号歯科検診は、ご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
6人	0人	0人	0人	0人	0人	8人

100%

#### 3. 6月24日(木)保護者勉強会(OBお話し会)は、参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
1人	0人	0人	0人	0人	1人	12人

100%

#### 4. 7月3日(土)家族参観は、ご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
5人	1人	0人	0人	0人	1人	7人

100%

#### 5. 7月27日(火)歯科医師会による摂食指導は、参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
1人	2人	0人	0人	0人	0人	11人

100%

### 《その他》

#### 1. 給食の内容は、ご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
5人	1人	0人	0人	0人	0人	8人

100%

《通園方法に関するご意見》

1	なし
---	----

《療育に関するご意見》

1	カンガルーノートですが、母親が記入する欄が多いのに先生に子供がどんな様子だったか記入してもらえる欄がなく少し残念です。子供がどんな様子だったか記入していただける欄があるととってもいいと思います。
2	(親子分離について)まだ利用した事がないので活用していきたい。

《行事に関するご意見》

1	保護者勉強会について、この週の水・金で小児科の診察があった影響で参加者が1名でした。時間のない中お母さん達が資料を用意して下さい、とても参考になったと思う一方で、参加できなかった方が多いのはすごくもったいないし、準備して下さいったお母さん達に少し失礼かなと思いました。
2	遠足を雨の日でも出来るようなプランも用意してあると良いと思いました。
3	家族参観について、参加したことのない主人に子どもと一緒に参加してもらうことで、家族内の理解もより得られることができた。

《給食に関するご意見》

1	いつも新しい味の発見があり給食はありがたいです。
---	--------------------------

《その他に関するご意見》

保護者等からのご意見・ご要望

1	夕方にたそがれ泣きをする娘ですが、すぎのこルームで午後まで遊んだ日は夕方泣きません。楽しい思いをたくさんしているので、不安にならずに泣かないのかもしれないかもしれません。母の事情で午後までいられない日もありますが、今後はなるべく午後までいたいと考えています。よろしくをお願いします。
2	PTの回数をもう少し増やせたら嬉しいです。1回20～30分でも良いので見て頂けたら安心です。
3	すぎのこルームに通いだしてから、少しずつ新しいことができるようになっていきます。子どもも楽しそうですし、親もうれしく思います。
4	毎回親子で楽しみながら参加しています。先生方もとっても親切で育児のアドバイスなども頂き感謝しています。 感染症対策でランチの時は、一人一台のテーブルだと幸いです。テーブルも少し離すといいのかな、とも思いました。ご検討よろしくお願い致します。
5	いつも通園するたびに細かくフォローいただき、子どもと一緒にいることで日頃あるストレスも軽減され、とても感謝しています。上の子の預かりの際も楽しく過ごせるように工夫いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。
6	まだ通い始めて日が経っていない(通所回数が少ない)ですが、支援内容、プログラム等大変満足しております。

《各ご意見に対する保護者等への回答》

＜療育に関する保護者等への回答＞

1	ご意見ありがとうございます。お子さんの様子を記入する欄も含め、カンガルーノートの内容について見直していきたいと思えます。また、お迎え時に職員よりお子さんの様子もお伝えして参ります。
2	親子分離について、1日分離と午後分離を行っています。4, 5歳児対象の1日分離は月の登園日数によって分離の日数が変わります。3, 4, 5歳児対象の午後分離は月・水・木曜日に行っています。ぜひご利用頂けたらと思えます。ご不明点がございましたら、お気軽に職員までお声かけください。

＜行事に関する保護者等への回答＞

1	今後は、行事が重ならないよう、出来るだけ多くの方が参加できる日程調整を努めて参ります。ご意見ありがとうございました。
2	遠足の日に雨天となった際のプランや、代替の活動についても検討させていただきたいと思えます。ご意見ありがとうございました。

＜その他に関する保護者等への回答＞

2	PTの予約枠が少なく、ご不便をお掛け致しております。10月よりPT職員がルームに常駐となりました。普段の療育中にも、お子さんの状態を見てアドバイス等をさせていただけたらと思えます。よろしくお願ひ致します。
4	昼食時のテーブルについて、配慮に欠けており申し訳ございませんでした。9月より、1組1台のテーブルとさせていただきます。テーブルの間隔も出来るだけ広く取り、感染症対策に取り組んでいきます。

ウ 前期保護者アンケート（児童発達支援事業）

令和3年度

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年9月25日

事業所名： 児童発達支援事業  
千葉市療育センター すぎのこルーム

保護者等数(児童数) 59人 回収数 55人 回収率 93%

「とてもそう思う」と  
「そう思う」の全体  
（わからないを除く）  
に対する割合

区分	番号	チェック項目	とても	そう	どちら	あまり	そう	わから	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
			そう思う	思う	とも いえない	そう 思わない	ない				
環境・ 体制 整備	1	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか	40	15	0	0	0	0			100%
	2	職員の配置数や専門性は適切だと思いますか	42	11	1	0	0	0			98%
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※1になっていますか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされていますか	34	19	2	0	0	0	・施設内は特に問題ないと思いますが、出入口の前にある側溝の鉄製の蓋が錆びて穴があいており、もし子供が転んだらケガをするのではないかと心配です。  ・来所した時、①靴下を脱ぐ②シールを貼る③名札付けの順番は分かりやすく写真にされているが、マスク、アルコール、検温がないので①～③を見てやっていると、やり忘れていたりやらなくていいと思われてしまう。写真を貼るなら、マスク、アルコール、検温も示してほしい。	・修理が終了しました。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。  ・ご意見ありがとうございます。絵カード等で提示しました。ご利用ください。	96%
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間になっていますか	36	19	0	0	0	0			100%

適切な支援の提供	5	お子さんと保護者等のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※2が作成されていますか	38	17	0	0	0	0			100%
	6	個別支援計画には、子どもの支援に必要な内容が具体的に記載されていますか	30	21	2	1	0	1			94%
	7	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	27	25	3	0	0	0			95%
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されていますか	26	25	2	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供同士でコミュニケーションをとりながらやるプログラム（グループワーク）をもっと増やしてほしい。</li> <li>・様々な活動に参加させてもらえて勉強になります。自宅での接し方に参考になります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様方の成長を見ながら、グループワーク等の活動プログラムを検討していきます。</li> </ul>	94%
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会は設けていませんが、保護者のご希望があれば連携を図っていますか	16	12	9	3	0	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだどこにも通っていないので（わからない）。</li> <li>・まだそこまでいけてないです。（どちらともいえない）</li> <li>・希望を出さなくても連携を図る機会があってもいいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の関係上、ご希望される方とさせて頂いています。関係機関との連携をご希望される方は、職員までお声掛けください。</li> </ul>	70%

保護者への説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	35	18	2	0	0	0		96%	
	11	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか	36	18	1	0	0	0		98%	
	12	保護者等に対して家族支援プログラム（お話し会や保護者勉強会等）が行われていますか	29	21	3	1	0	1	・言葉の学習会や歯科検診などとても助かります。できれば他の学習会などもあればいいと思います。（食事や防災など）	・今後も行えるように検討していきます。	93%
	13	日頃からお子さんの状況を保護者等と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか	24	29	1	1	0	0	・なかなか他の保護者さんとお話をする機会がとれずにはいますが、ほかのお子さんの成長を感じる事が多いので、うれしく思い励みになります。（もちろん自分の子どもにも思います。）		96%
	14	定期的に、保護者等に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	24	24	6	0	1	0	・時折、先生とお話したいと思いますが、改めて時間を頂く」程でもなく、14：30～15：10の間に少しお話できたらなと思う時があります。	・自由遊びの時間や個別支援計画の説明の時等、ご気軽に職員へお声かけください。	87%
15	保護者同士の連携が支援されていますか	15	18	14	4	1	3	・保護者同士でラインで繋がったりできている。 ・先生がよく話を聞いて下さるので、質問等ができ有難いです。保護者同士の連携について今の所困っている事はないのですが、他の方のお話も聞いてみたい時はあります。 ・意見や情報交換ができる場（タイミング）が少ない。	・保護者様同士の交流は自由遊びの時間等をお使ってください。 また、今後新たに交流できる場を検討していきます。	63%	

保護者への説明等	16	お子さんや保護者等からの相談やご意見について、対応の体制を整備するとともに、お子さんや保護者等に周知・説明し、相談や意見等があった際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか	31	19	3	0	0	2		94%	
	17	お子さんや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	24	18	6	0	1	6	・千葉市の制度のことや、卒園後のこと（放課後デイなど）について色々情報提供してもらいたい。	・年長児の保護者様には就学や放課後デイサービスについてお知らせしています。ご不明な点がありましたら、お声かけください。	86%
	18	お子さんや保護者等に必要なお知らせや行事予定、連絡体制（メールシステム）等の情報や保護者アンケートの結果等が発信されていると思いますか	25	22	2	0	0	6	・コロナ関係のメールで初めてメールが来た時、「確認の為空メールを」とあって、普段利用していない流れだったので戸惑った。こちらでも、"HUG"のようなアプリを活用してほしい。	・すぎのこルームのメールにつきましては、以前お配りした「メールアドレス登録について」のお便りに載っている内容の時のみに配信するシステムとなります。個人情報の関係上、アプリの利用は難しくなっています。申し訳ありませんが、ご了承ください。	96%
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか	35	16	1	0	0	3		98%	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者等に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されているのをご存知ですか	18	17	7	1	0	12		81%	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	14	10	10	3	3	14	・訓練の日に当たっていないので、分からない。	・すぎのこルームの医療型は月1回、児童発達支援事業は年長児グループが避難訓練を実施しています。また、療育センター全体の避難訓練は年3回実施しています。	60%

満足度	22	お子さんは通所を楽しみにしていますか	30	18	5	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泣いたり、ぐずる時もあるが、本人は始まると楽しんでいると思う。</li> <li>・時々「行きたくない」と言うことがあります。理由を聞くと「わからないことがある」「できない」等言っています。わからないことは先生に聞こうねとか、一生懸命に取り組むことを誉めている所です。</li> <li>・親子で通所を楽しみにしています。いつもありがとうございます。</li> </ul>	91%
	23	事業所の支援に満足していますか	40	13	1	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・STがいると更にうれしいです。</li> <li>・本人のケアもそうですが、親の私もケアしてもらっています。</li> </ul>	98%

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

## 令和3年度 すぎのこルーム

### 児童発達支援事業アンケート(前期) 集計結果(掲出)

掲出: 令和3年9月25 日

事業所名: 児童発達支援事業  
千葉県療育センター すぎのこルーム

保護者等数(児童数)	59人	回収数	55人	回収率	93%
------------	-----	-----	-----	-----	-----

「とてもそう思う」と「そう思う」の全体(わからないを除く)に対する割合

#### 《通園方法》

お子さんの施設への交通手段について、当てはまるもの全てに○をして下さい

自家用車	通園バス	徒歩	自転車	その他	わからない	該当しない
42人	0人	3人	9人	0人	0人	

#### 《療育関係》

1. 療育プログラム(体操、親子遊び、集まり、課題遊びなど)は、お子さんにとって適切でしたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
30人	21人	2人	0人	0人	2人	

96%

2. <B、C、Eグループを利用されている方に伺います>給食の内容はご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
12人	1人	0人	0人	0人	0人	5人

100%

3. <年長(5歳児)の方に伺います>分離の保護者支援(就学についての情報提供等)は参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
15人	5人	4人	0人	0人	1人	3人

83%

《通園方法に関するご意見》

1	なし
---	----

《療育に関するご意見》

1	月に一回とかでもいいので、親子分離で活動に参加する日があったらいいなと思います。
2	本人の気分のムラがすごく、その時によっている。

《給食に関するご意見》

1	給食で子どもの食べられるメニューの幅が広がっています。とてもありがたいです。そしていつもおいしいです。
---	---

《その他に関するご意見》

保護者等からのご意見・ご要望

1	いつも一人一人の子どもたちのことをきめ細かく見ていただいて先生方には感謝しかありません。いつもありがとうございます。療育に加えてコロナ対策等で大変だと思いますが、すぎのこルームに通うことを子どもも楽しみにしております。今後も親子共々よろしくお願い致します。
2	言葉も増えて、活動の内容も理解し、楽しく通っています。お友達との関わりを持てるようにもしたいので、協力して何かする内容を取り入れてくれると違った成長も出来ていくのかと思います。
3	とても楽しく通所させて頂き、兄弟への配慮も大変感謝しております。有難うございます。
4	すぎのこさんには大変感謝しております。長引くコロナ禍で子供もストレスを感じているのか、この頃言葉遣いが悪かったり反抗的な態度の時があります(笑) これも1つの成長と思い、受けとめつつ厳しく優しく寄り添いたいと思います。よろしくお願い致します。
5	いつもお世話になっています。子供もいつも楽しみにしています。もう少し最初の自由遊びを短くして、活動を長くしてほしいなと思いました。
6	年長になって週一回の活動となり、内容も含めとても充実していると感じます。
7	長い間、娘を見てもらい、適切な意見を先生方にいただき、日々子育てに役立てさせていただいています。ありがとうございます。
8	コロナ禍でも様々なプログラムをしていただき、とても楽しく通所させていただきました。あと半年ですが、無事に小学校に通うことができるように勉強させてもらいたいです。
9	いつもありがとうございます。初めての発達支援で親としても何をしたら良いか分からない事が多々ありましたが、お話を聞いてもらったり、子供の成長を感じる事ができて感謝しています。
10	発達レベルや診断別で同じような特性の子のグループ(クラス)分けがあると、より特性に合わせた支援(トレーニング)ができてよいなと思います。
11	コロナ禍で大変ですが、先生方の配慮のおかげで来られています。ありがとうございます。
12	いつも決まった事を行う流れと、季節ごとに変化をつけて行う事を組み合わせて頂いて、楽しんで通っていると思います。本人の性格上苦手な活動もあると思いますが、そういう体験も新しい発見ができていいと思います。

13	<p>息子はおもちゃで遊べることをとても楽しみにしている他、仲良くしてくれるお友達に会える、優しい先生たちに会えることを楽しみにして行くようにもなりました。私自身も情報交換はできずとも、自由時間で何気ない話や子どもに全く関係のない話をしてくださる先生たちとの会話にいつも癒されております。慣れてきた先生たちのおかげで、息子も苦手を少しずつ克服することもでき、本当にありがたいです。いつもありがとうございます。</p> <p>・終わった後、時間限定で裏の公園で遊ばせることは不可能ですか？親同士の交流の時間にもなります。</p> <p>・トイレ(座る側)の1つには子供用のサイズがありますが、片方にも子供用便座を準備していただくことは可能ですか？</p>
14	毎週の通所を楽しみにしています。目の行き届いた支援・環境ありがとうございます。
15	些細なことでも相談しやすくとても心強いです。活動プログラムも豊富で家庭や個人では難しいこともできるので、本人も楽しんで通所しています。
16	いつも温かく支援して頂いて、感謝しております。願いが叶うなら…この先もすぎのこルームに通い続けたいぐらいです。
17	いつも楽しく通っています。年長なのですが、もう少し母子分離がほしいです。8月も3日あって有難かったです。
18	このコロナ禍で、いつ通えなくなる日がくるか…と日々心配ですが、通常通りの運営をしていただき大変感謝しております。先生方、職員の皆様の努力、心遣いのおかげと存じております。いつもありがとうございます。

#### 《各ご意見に対する保護者等への回答》

##### <療育に関する保護者等への回答>

1	年長児は後期に親子分離を考えています。他の月齢も検討していきたいと思います。
---	--

##### <その他に関する保護者等への回答>

2	お子様同士が関わりを持てるような内容の活動プログラムを取り入れていきます。
5	ご意見を頂き、ありがとうございます。時間配分を調整していきたいと思います。
10	グループ(クラス)分けは、お子様の様子と保護者様の通える曜日で構成しています。それぞれのお子様にあったグループのご案内ができるように、今後も調整していきたいと思います。
13	<p>・ご意見を頂き、ありがとうございます。活動終了後の園庭の開放は、職員が見守ることが難しい為、遊ばせてあげることができず、申し訳ありません。保護者様同士の交流は自由遊びの時間をお使いください。</p> <p>・ご不便をおかけしております。トイレの補助便座につきましては、検討して参ります。</p>
17	後期にも、親子分離の活動を取り入れて参ります。よろしくお願い致します。

エ 前期保護者アンケート（児童発達支援事業・発達）

令和3年度

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年9月25日

事業所名： 児童発達支援事業  
千葉県療育センター すぎのこルーム

保護者等数(児童数) 7人 回収数 7人 回収率 100%

「とてもそう思う」と  
「そう思う」の全体  
(わからないを除く)  
に対する割合

区分	番号	チェック項目	とても そう思う	そう 思う	どちら とも いい ない	あまり そう 思わ ない	そう 思わ ない	わか らな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか	3	4	0	0	0	0	・もう少し広くても運動ができて良いと思う。	・療育プログラムによって広いスペースが確保できる部屋を使用していきます。	100%
	2	職員の配置数や専門性は適切だと思いますか	4	3	0	0	0	0	・丁度良いと思う。		100%
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※1になっていますか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされていますか	4	3	0	0	0	0			100%
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間になっていますか	5	2	0	0	0	0	・気が散らないよう、物が少なく過ごしやすいと思う。		100%
適切 な 支 援 の 提 供	5	お子さんと保護者等のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※2が作成されていますか	4	3	0	0	0	0			100%
	6	個別支援計画には、子どもの支援に必要な内容が具体的に記載されていますか	4	2	1	0	0	0	・ペアレントトレーニングや幼稚園訪問等、支援に必要なことを行って頂き、とても助かっている。具体的な支援がなされていると思う。		86%

適切な支援の提供	7	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	4	3	0	0	0	0		100%
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されていますか	3	4	0	0	0	0	毎回異なるプログラムで楽しんでいるようです。	100%
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会は設けていませんが、保護者様のご希望があれば連携を図っていますか	2	1	2	0	0	2	幼稚園、保育園に通っていればなくても問題ないと思う。	60%
保護者への説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	2	5	0	0	0	0	・何度ごとにしっかり説明をしてもらっている。	100%
	11	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか	3	4	0	0	0	0		100%
	12	保護者等に対して家族支援プログラム（お話し会や保護者勉強会等）が行われていますか	4	2	1	0	0	0	・お話し会は、他の保護者の考えも知ることができ、参考になります。	86%
	13	日頃からお子さんの状況を保護者等と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか	5	2	0	0	0	0	・先生の方から気づいてお声をかけて頂いています。 ・保護者の不安や、子の課題を見つけたら日々の療育で取り入れてくれる等、共通の理解はできていると思う。	100%
	14	定期的に、保護者等に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	2	5	0	0	0	0	・定期的に行われています。	100%

保護者への説明等	15	保護者様同士の連携は支援されていますか	0	4	3	0	0	0	・交流の場を作る努力をしてくれていると思う。	57%
	16	お子さんや保護者等からの相談やご意見について、対応の体制を整備するとともに、お子さんや保護者等に周知・説明し、相談や意見等があった際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか	3	4	0	0	0	0		100%
	17	お子さんや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	2	4	0	0	0	1		100%
	18	お子さんや保護者等に必要なお知らせや行事予定、連絡体制（メールシステム）等の情報や保護者アンケート結果等は発信されていると思いますか	2	5	0	0	0	0	・必要なお知らせやメールシステムがなされていると思う。	100%
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか	2	5	0	0	0	0		100%
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者等に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されているのをご存知ですか	2	4	1	0	0	0	・感染対応マニュアルは知らなかったが、適切に行われていると思う。	86%
	21	非常災害の発生に備え、定期的避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	2	3	1	0	0	1	・災害のために行ったのかは分からないが、センターの周りを一周し、何かがあるのかどこで気を付けるのか、信号などを確認する機会があり、良かったです。	83%
満足度	22	お子さんは通所を楽しみにしていますか	6	0	1	0	0	0	・とてもそう思う。	86%
	23	事業所の支援に満足していますか	4	3	0	0	0	0		100%

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

# 令和3年度 すぎのこルーム

## 児童発達支援事業アンケート(前期) 集計結果(掲出)

掲出:令和3年9月25日

事業所名: 児童発達支援事業  
千葉市療育センター すぎのこルーム

「とてもそう思う」「そう思うの全体(わからないを除く)に対する割合

保護者等数(児童数)	7人	回収数	7人	回収率	100%
------------	----	-----	----	-----	------

### 《通園方法》

お子さんの施設への交通手段について、当てはまるもの全てに○をして下さい

自家用車	通園バス	徒歩	自転車	その他	わからない	該当しない
6人		0人	1人	0人	0人	

### 《療育関係》

1. 療育プログラムの自由遊び(運動や机上活動)は、お子さんにとって適切でしたか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
5人	2人	0人	0人	0人	0人	

100%

2. 療育活動のお集まり(SST等)は、お子さんにとって適切でしたか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
3人	3人	0人	0人	0人	1人	0人

100%

3. 療育活動のメイン活動は、お子さんにとって適切でしたか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
4人	2人	0人	0人	0人	1人	0人

100%

4.<年長(5歳児)の方に伺います>勉強会(就学についての情報提供等)は参考になりましたか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
5人	2人	0人	0人	0人	0人	0人

100%

《通園方法に関するご意見》

1	なし
---	----

《その他に関するご意見》

保護者等からのご意見・ご要望

1	毎回子供達が楽しめるプログラムを作っておき、子供も通所を楽しみにしています。子供達の活動だけでなく、保護者への勉強会もして下さるので、非常に有難く感じています。
2	あまり保護者同士でお話する機会がないので、たまにはあってもいいのかなと思います。以前と比べて成長してきた等のお話や、就学にあたって心配なこと等を聞いてみたいです。
3	机上活動は座って集中することが必要なもので、良いと思う。
4	(就学に向けての情報提供の勉強会について)知らない情報がありません。

《各ご意見に対する保護者等への回答》

2	保護者の方同士でお話しできる機会を設けられるよう、検討していきたいです。ご意見ありがとうございました。
---	---

オ 後期保護者アンケート（医療型児童発達支援センター）

令和3年度

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年2月20日

事業所名： 医療型児童発達支援センター  
千葉県療育センター すぎのこルーム

保護者等数(児童数) 13人 回収数 12人 回収率 92%

「とても思う」と  
「思う」の全体  
(「わからない」を除く)  
に対する割合

区分	番号	チェック項目	とても 思う	そう 思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか	9	3	0	0	0	0			100%
	2	職員の配置数や専門性は適切だと思いますか	9	2	0	1	0	0	・専門性のある先生方がたくさんいらっしゃって心強いとは思いますが、あまり保育とPT以外で専門的なことを受けてはいない。	・専門的な支援や情報提供する機会を十分に設けられず申し訳ありませんでした。心理や作業療法、医療面、福祉サービス等について気になることやご相談がありましたら、専門職スタッフが対応させていただきます。お気軽にお声掛けください。	92%
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※1になっていますか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされていますか	7	5	0	0	0	0			100%
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間となっていますか	8	4	0	0	0	0			100%
適切な支援の提供	5	お子さんと保護者等のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※2が作成されていますか	7	4	0	1	0	0			92%
適切な支援の提供	6	個別支援計画には、児童発達支援ガイドライン※3の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」※4、「家族支援」※5、「地域支援」※6で示す支援内容からお子さんの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか	5	4	2	0	0	1	・コロナの影響で地域支援は特に無かったので、どちらともいえません。	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着きましたら、地域支援も実施していきたいと考えています。	82%
	7	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	5	6	1	0	0	0			92%
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されていますか	7	5	0	0	0	0			100%
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか	0	0	3	0	0	7			0%

保護者への説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	6	5	1	0	0	0		92%
	11	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか	5	7	0	0	0	0		100%
	12	保護者等に対して家族支援プログラム（保護者勉強会等）が行われていますか	5	5	2	0	0	0		83%
	13	日頃からお子さんの状況を保護者等と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか	7	3	1	1	0	0	・発達の状況に理解があると思うが、課題については理解を組み込む意欲が、共通理解が不十分な気がします。 ・課題についての共通理解が十分ではなかったこと、申し訳ありませんでした。今後はお子さんの状況だけではなく、課題についても保護者様と話し合って共通理解を持ち、支援に繋げていきたいと思っています。	83%
保護者への説明等	14	定期的に、保護者等に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	6	4	0	2	0	0	・育児に関していつでも相談できるので、とてもありがたいです。	83%
	15	保護者同士の連携が支援されていますか	5	5	0	2	0	0	・母の会の役割で分からない事が多々あるのですが、いつも先生方に教えていただけてとても助かっています。ありがとうございます。	83%
	16	お子さんや保護者等からの相談やご意見について、対応の体制を整備するとともに、お子さんや保護者等に周知・説明し、相談や意見等があった際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか	6	4	1	1	0	0		83%
	17	お子さんや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	6	4	1	1	0	0		83%
	18	お子さんや保護者等に必要なお知らせや行事予定、連絡体制（メールシステム）等の情報や保護者アンケートの結果等が発信されていると思いますか	7	4	0	1	0	0		92%
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか	7	4	0	0	0	1		100%
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者等に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されているのをご存知ですか	7	5	0	0	0	0		100%
常時等の対応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	7	4	0	0	0	1		100%
満足度	22	お子さんは通所を楽しみにしていますか	9	3	0	0	0	0		100%
	23	事業所の支援に満足していますか	7	3	1	0	1	0		83%

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

# 令和3年度 すぎのこルーム

## 医療型児童発達支援センターアンケート(後期) 集計結果(掲出)

掲出: 令和4年2月20日

事業所名: 医療型児童発達支援センター  
千葉県療育センター すぎのこルーム

保護者等数(児童数)	13人	回収数	12人	回収率	92%
------------	-----	-----	-----	-----	-----

「とてもそう思う」「そう思う」の全体(わからないを除く)に対する割合

### 《通園方法》

お子さんの施設への交通手段について、主たるものに○をして下さい

自家用車	通園バス	徒歩	自転車	その他	わからない	該当しない
8人	2人	2人	0人	0人	0人	

### 《療育関係》

1. 療育内容は、お子さんが楽しめるように工夫されていますか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
9人	3人	0人	0人	0人	0人	0人

100%

2. 遊び別保育の内容はお子さんに合っていますか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
6人	5人	1人	0人	0人	0人	0人

92%

3. <3・4・5歳児の保護者様にお聞きします> 分離保育では、お子さんを安心して預けられていますか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
1人	2人	1人	0人	0人	0人	8人

75%

4. 個別保育の内容はお子さんに合っていますか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
5人	1人	0人	0人	0人	2人	4人

100%

5. 個別支援計画は、保護者様の意向を取り入れて作成されていますか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
6人	4人	0人	1人	0人	0人	1人

91%

6. 個別指導(PT・OT)はリハビリテーション計画に基づいて行われ、お子さんの状態が十分説明されていますか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
6人	4人	0人	1人	0人	0人	1人

91%

《行事》

1. 10月16日(土)の運動会にご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
3人	3人	0人	0人	0人	0人	6人

100%

2. 10月26日(火)保護者勉強会(進路について)は、参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
4人	2人	0人	0人	0人	0人	6人

100%

3. 11月11日(木)芋ほり遠足は、ご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
6人	2人	0人	0人	0人	0人	4人

100%

4. 9月15日(水)、12月2日(木)歯科医師会による摂食指導は、参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
2人	2人	1人	0人	0人	0人	7人

80%

5. 12月17日(金)クリスマス会は、ご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
4人	0人	0人	0人	0人	0人	8人

100%

6. 1月22日(土)家族参観(劇発表)は、ご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない

※新型コロナウイルス感染拡大の為、中止致しました。

《その他》

1. 給食の内容は、ご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
2人	1人	1人	0人	0人	0人	7人

75%

《通園方法に関するご意見》

1	なし
---	----

《療育に関するご意見》

1	分離保育について、看護師さんがいたりして手厚く支援していただけるので、安心して預けられます。
---	--

《行事に関するご意見》

1	保護者勉強会について、特別支援学校のリアルな授業内容等を聞くことができ、とても参考になりました。
2	クリスマス会について、クリスマスの飾りつけがとてもキレイでした。先生方の演奏が本当にステキで、とても楽しいクリスマスの思い出になりました。ありがとうございました。
3	保護者勉強会(進路)について、千葉県全域の進路がどうなっているのかも知りたい。

《給食に関するご意見》

1	普段食べにくくて調理できない食材を、食べやすく料理してくださるので、本人も嬉しいと思います。クリスマスプレートが本当にかわいかったです。
---	--

《その他に関するご意見》

保護者等からのご意見・ご要望

1	感染対策をしながら、いろいろと先生方は大変だったかと思いますが、いろんなイベント・療育をしてくださり、ありがとうございます。娘も沢山の刺激をうけて楽しそうでした。また、通常の療育の時の写真を沢山とっていただいていたのが貴重で、とても嬉しいです。来年度で最後になりますが、このまま楽しく通いたいと思いますので、よろしくお願いします。
2	職員の皆様が、子どもの発達レベルを把握し、それに合った関わり方をしてくさるので、さらに子どもの成長が促されていると思います。 PTの指導について、何を観察しているのか、子どもは何ができて、何ができないのか、今後の課題、日常でどうサポートするか等、とても分かりやすく説明していただきました。おかげで、不安がなくなりました。季節を感じる遊びや行事が多くて、一年を通してとても楽しめました。ありがとうございました。
3	母子共に療育に参加することができ、日々成長を感じております。コロナ禍でなかなか保育園の先生方とゆっくりお話できない中で、すぎのこの先生とは色々アドバイス頂いたり、母親にとっても貴重な時間となっています。
4	すぎのこに来ることを本人も親もとても楽しみにしています。ここに来るようになってから成長を感じています。身体面もそうですが、本人にとって親以外の大人と関わることは楽しい、怖くないということを知れて、本人の苦手な「いつもと違う」を少しずつ克服しているのは大きな収穫です。これからもよろしくお願いします。
5	いつも大変お世話になっております。息子もとても楽しく通園でき、とても満足しています。
6	1つ1つの行事に対して、先生方の細やかな配慮や十分な準備のおかげでいつも楽しく、子どもへ対する心配も最小限な状態で参加することができています。
7	入院等あり、まともに通えないまま数年経ちましたが、最近積極的に通うようになって思ったことはもの足りないな。と…。保育での遊びや活動に関しては毎日楽しい内容であったり、子供たちの細やかなくせや変化なども見逃さず遊んでくれていると思います。PTも現在のPTが赴任されてからは、保育の中でもPT要素を取り入れてくれたりしてありがたいと思います。ただ、医療的ケアがあり、重心でもある子供を育てている私としては、もう少し色々なことに積極的に取り組めるような場所になってもらえたらと思います。施設としても、給食も出て訓練する器具や部屋もあって、専門的な資格を持った先生方もいて、日頃の子供の様子も知っている場所で、病院とは違って気軽に通える唯一の場所だと思います。安全に通うのは大事だと思いますが、頑張らなきゃいけない部分を危ないからとかで家庭や母に任せるのではなく、一緒に伸ばしてもらえ場所になってほしい。来年度こども園に入りますが、こども園はこども園でメリットがたくさんあるので、元気な子供たちと触れている刺激をもらえるいい機会、場所で楽しみです。ただ息子には出来ないことがまだまだたくさんあり、これから出来るようになることもたくさんある中で、こども園でそこを伸ばしていけるかといったら難しいと思います。ただ、今の療育センターに通ってもあまり差はないのかなと思ってしまいます。発達遅滞ではなく、この先出来ないことが圧倒的に多いわが子ですが、発達しないわけではないので、今みたいな年のうちは、もっと積極的に手伝ってほしいと思います。医ケアがあったり、重心の子がここに通っていれば安心、充実と思える場所になってほしいです。

《各ご意見に対する保護者等への回答》

＜行事に関する保護者等への回答＞

3	千葉県全域における進路状況についても、勉強会にて情報提供ができるよう検討していきたいと思ひます。貴重なご意見ありがとうございました。 令和元年度の千葉県における進路状況について、千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課が公表しております、「千葉県の特別支援教育－現状と主な取組－」を掲示しておりますので、ご参考いただければと思ひます。
---	--

＜その他に関する保護者等への回答＞

7	貴重なご意見を頂きましてありがとうございます。療育内容について物足りないと思われていらっしゃる部分については、今後スタッフ間で検討させていただきます。これからもお子さんや保護者様にとって安心して通え、成長できる場所になるよう努めて参ります。
---	--

カ 後期保護者アンケート（児童発達支援事業）

令和3年度

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年2月21日

事業所名： 児童発達支援事業  
千葉市療育センター すぎのこルーム

保護者等数(児童数) 73人 回収数 69人 回収率 95%

「とてもそう思う」「そう思う」の全体(わからないを除く)に対する割合

区分	番号	チェック項目	とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか	45	24	0	0	0	0	・広々としていて体を十分に動かすことのできるスペースだと思います。	100%
	2	職員の配置数や専門性は適切だと思いますか	44	23	1	0	0	1	・とても充実しています。 ・室内でもバランス良く位置して下さっているので助かります。 ・より専門性の高いスタッフ、数だと思う。 ・いつも寄り添っていただいております。	99%
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※1になっていますか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされていますか	42	26	1	0	0	0		99%
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間となっていますか	44	25	0	0	0	0	・木の滑り台の下のスペースが以前物が入っていたことでほこり等気になっていましたが、今はきれいになって、子どもが入り込んでくれています。 ・水の流れが悪い時があり、ご不便、ご迷惑をおかけして申し訳ありません。 ・いつもきれいにして頂いているので、安心して過ごせています。ただ、施設の年数的なものかもしれませんが、トイレの水道が水を流すとすぐ詰まってしまうので、そこだけが気になります。（でもいつもトイレもきれいです。）	100%
適切な 支援の 提供	5	お子さんと保護者等のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※2が作成されていますか	42	27	0	0	0	0	・療育は本人の為に、保護者の為なのだなどと気付かされました。	100%
	6	個別支援計画には、児童発達支援ガイドライン※3の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」※4、「家族支援」※5、「地域支援」※6で示す支援内容からお子さんの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか	36	28	1	0	0	3		98%

適切な支援の提供	7	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	40	27	1	0	0	1		99%	
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されていますか	35	25	4	2	0	3	・回を重ねると頭に入りやすいのか、今のタームでプログラムをねって下さるのが、とてもマッチしている。	91%	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会は設けていませんが、保護者のご希望があれば連携を図っていますか	26	16	8	1	0	17	・時々あればよいと思います。 ・今後たくさん利用したい。 ・同じクラスのお子さんから学ぶことも多く、特に希望は致しません。	82%	
	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	42	27	0	0	0	0		100%	
保護者への説明等	11	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか	48	20	1	0	0	0	・いつも丁寧に説明していただきます。	99%	
	12	保護者等に対して家族支援プログラム（お話し会や保護者勉強会等）が行われていますか	34	29	2	2	0	2	・1度しか参加していないので分からない。もう少しあると参加したい。 ・年間を通して1度しかなかったので少ないなと感じました。今後使える支援や制度、小学校入学までの流れ等、教えて頂けるような機会があるとありがたいです。 ・そう思いますが、他のグループにいる子のお母様からペアレントトレーニングを受けたお話を聞いて、私は知らなかったの何故かな？と思いました。 ・今は特に希望ありませんが、年長さん（就学前）の時に就学までの準備や手続きなどの説明があると嬉しいです。コロナ禍なので、もちろん書面での説明でも良いですが…。	・今後回数を増やして行えるように検討していきます。 ・年長の保護者の方には、就学の流れや今後使える支援（放課後デイサービスなど）をお知らせしています。ご不明な点がありましたらお声掛けください。 ・ペアレントトレーニングは療育センター内の発達障害者支援センターが主催しており、研修会の参加対象の項目に該当する方にお声掛けさせていただきます。申し訳ありませんがご了承ください。	94%
	13	日頃からお子さんの状況を保護者等と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか	35	29	3	0	0	1		96%	
	14	定期的に、保護者等に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	34	26	5	2	1	1	・サポートがしっかりしている。 ・面談という形でなくとも、個別にお話させて頂いているのでありがたいです。 ・定期的な面談はなかったように思います。 ・定期的な面談はないですが、相談したいことがある時は時間を取って頂けるので助かっています。	・自由遊びの時間や個別支援計画の説明の時間にお話しさせていただいています。何かありましたら、お気軽に職員にお声掛けください。	88%

保護者への説明等	15	保護者同士の連携が支援されていますか	19	19	23	1	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同士がお話できる機会があると良い。</li> <li>・お話会や活動前等連携の機会を作って頂いてと思います。</li> <li>・子供にばかりアテンションしてしまうので…難しいです。</li> <li>・今のところは必要と感じていないので問題ないです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方同士の交流は自由遊びの時間などをお使いください。</li> <li>また、今後新たに交流できる場を検討していきます。</li> </ul>	58%
	16	お子さんや保護者等からの相談やご意見について、対応の体制を整備するとともに、お子さんや保護者等に周知・説明し、相談や意見等があった際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか	37	29	0	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こちらからの相談や、分からないことなどにも、丁寧に話を聞いて下さり、アドバイス等いただけるので感謝しています。</li> </ul>		100%
	17	お子さんや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	31	29	2	1	0	6			95%
	18	お子さんや保護者等に必要なお知らせや行事予定、連絡体制（メールシステム）等の情報や保護者アンケートの結果等が発信されていると思いますか	37	25	3	2	0	2			93%
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか	44	22	0	1	0	2			99%
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル等を策定し、保護者等に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されているのをご存知ですか	22	23	11	1	1	11			78%
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	17	14	14	4	3	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加したことは1度しかないが、定期的に行われていると聞いている。</li> <li>・タイミングが合わず参加出来ていません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すぎのこルームの医療型は月1回、児童発達支援事業は年長児グループが避難訓練を実施しています。また、療育センター全体の避難訓練は年3回実施しています。</li> </ul>	60%

満足度	22	お子さんは通所を楽しみにしていますか	40	22	4	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期は「行きたくない」「何をやっているのか分からない」等と嫌がるが多かったのですが、今は喜んで通所しています。</li> <li>・嫌がらず参加している。</li> <li>・子どももちろん、私も楽しみにしていました</li> <li>・基本的には楽しみにしていますが、コロナ感染者が急増している現状、「さよならあんころもち」で大声を出されるのが不快なようです。</li> <li>・コロナで行けない日が続くと、「明日はすぎのこ？」と聞いてきます。</li> <li>・行くことを嫌がったりせず、活動中は積極的に参加しようとしているので、楽しんでいると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不快な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。マスク着用や声の大きさ、アルコール消毒等について、その都度伝えていきます。</li> </ul>	93%
	23	事業所の支援に満足していますか	44	22	2	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団生活への練習になる。</li> <li>・本当にありがとうございます。</li> </ul>		96%

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

# 令和3年度 すぎのこルーム

## 児童発達支援事業アンケート(後期) 集計結果(掲出)

掲出: 令和4年2月21日

事業所名: 児童発達支援事業  
千葉県療育センター すぎのこルーム

「とてもそう思う」と「そう思う」の全体(わからないを除く)に対する割合

保護者等数(児童数)	73人	回収数	69人	回収率	95%
------------	-----	-----	-----	-----	-----

### 《通園方法》

お子さんの施設への交通手段について、当てはまるもの全てに○をして下さい

自家用車	通園バス	徒歩	自転車	その他	わからない	該当しない
42人	0人	2人	19人	5人	0人	

### 《療育関係》

1. 療育プログラム(体操、親子遊び、集まり)は、お子さんにとって適切でしたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
36人	28人	5人	0人	0人	0人	

93%

2. 療育プログラム(メイン活動)は、お子さんにとって適切でしたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
36人	30人	3人	0人	0人	0人	

96%

3. <B、C、Eグループを利用されている方に伺います>作業療法士による摂食のお話会は参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
10人	9人	0人	0人	1人	1人	48人

95%

4. <年長(5歳児)の方に伺います>分離の保護者支援(就学についての情報提供等)は参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
15人	7人	2人	0人	0人	0人	45人

92%

5. <全グループの中で参加された方に伺います>言語聴覚士によるコミュニケーションについての勉強会は参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
16人	12人	1人	1人	1人	5人	33人

90%

6. <B、C、Eグループを利用されている方に伺います>給食の内容はご満足いただけましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当しない
15人	5人	2人	0人	0人	1人	46人

91%

《通園方法に関するご意見》

1	最寄りの駅からなどでいいので、送迎バスを走らせてほしいです。
---	--------------------------------

《療育に関するご意見》

1	言語聴覚士による勉強会について、また参加したいです。
2	言語聴覚士による勉強会について、ぜひ今後参加したい。
3	作業療法士、言語聴覚士による勉強会について、参加できませんでした。
4	療育プログラムについて、毎回非常に楽しみにしている。メイン活動はとても合っていて楽しめている。
5	就学についての情報提供等について、知らないことが多かったのととても参考になったし、助けていただきました。
6	言語聴覚士によるコミュニケーションについての勉強会について、今年は参加していないが、数年前参加した時は大変参考になりました。

《給食に関するご意見》

1	とても栄養バランスが良くて参考になる。
2	内容に関わらずあまり食べないので少し気になります。
3	内容は満足していますが、食事形態が不満です。見た目も何か分からないし、楽しく食べさせてあげる事が出来ません。その子その子に合わせているのは分かりますが、家でも幼稚園でも普通食です。

《その他に関するご意見》

保護者等からのご意見・ご要望

1	通所し始めてから1年以上たち、本人もすっかり慣れてとてもすぎのこルームが楽しい様子です。先生方のことも大好きで、親としても安心しています。個別の相談事にも適切にご対応頂いて感謝しています。今後ともよろしくお願い致します。
2	つい最近まで、来年度以降は大宮学園への入園を希望していたのですが、相談支援事業所の相談員の方と面談をしていくうちに、すぎのこルームでの療育をメインに週2に増やし、近くの幼稚園への入園を希望しています。並行保育に変更しようと思っています。すぎのこルームに行き始めてからの手応えや効果をととても感じています。
3	とても楽しく通わせて頂いております。ご迷惑おかけしますが残り3カ月弱宜しくお願い致します。
4	いつも楽しく通えています。
5	出来ることが少しずつ増えてきていて嬉しいです。楽しく通わせて頂いています。これからも宜しくお願い致します。
6	小さなことでも相談しやすく、またプログラムもバリエーション豊かでとても助かっています。
7	年長なので母子分離がもう少しほしかったのが本音です。例えば1ヵ月4回あるとするなら毎月1回位はあったら嬉しかったなあと思います。(半分だけでもいいので)
8	「今日はすぎのこ？がんばる！」と言って楽しく通っています。これからも出来る事を少しずつ増やしていき楽しく過ごせたらと思います。よろしくお願い致します。
9	いつもとても良くしていただいています。おかげ様で本人のペースですが、成長が感じられます。
10	リズム系の事をもっと好きになってほしいです。気持ちの切り替えももう少し上手になると嬉しいです。好き嫌いが多く、もっと食に興味をもってくると嬉しいです。給食を好きになってほしいです。
11	いつもご支援頂きありがとうございます。子どもにとっても良い刺激になり、とても役立っています。社会性や協調性をさらに身につけられればと思います。
12	とても広いお部屋で色々な活動ができ、とても良い時間が過ごせていると感じています。
13	いつも大変感謝しております。ありがとうございます。
14	今後は放課後デイサービスにお世話になる予定です。すぎのこさんのあたたかい支援は今後一生の支えになると思います。親子共に幸せな時間でした。本当にありがとうございました。
15	3年間半、とてもお世話になりました。最初は何も出来なかったのですが、今では給食も完食できるようになり、その他こちらで学んだ事が身についたと思います。本当にありがとうございました。

16	その時の季節に合った活動やテナント(飾りつけ)にいつも感謝しています。(見るのを子どもも含め楽しんでます。)活動内容によってはやりたがらない事もありますが、続ける事であとで大事な事だと思っています。
17	いつもありがとうございます。子供が行くのを楽しみに思っているので参加できて嬉しく思っています。何かあればお話を聞いて頂き、感謝しています。
18	親の接し方も分かりやすく指導して下さり助かります。いつもありがとうございます。
19	いつもお話を聞いて下さり有難うございます。本人の事をよく知ろうとして下さっているのを感じます。年齢に合わせたプログラムを組んでくださっていたり、毎回変化をつけて下さっているの、成長を少しずつ実感しています。
20	至近距離で声を出す活動の前に先生から「マスクのずれを直し口鼻をしっかり覆う」「大声を出さない」ことを指導して頂ければありがたいです。 また、水分補給の際、カゴに水筒を入れておく今の形だとどうしても至近距離でマスクを外した状態でおしゃべり…に繋がるので、水筒はお母さん達が持つ等してソーシャルディスタンスを守って水分補給の方が安心できると思います。
21	先生方をとても頼もしく思っています。
22	いつもお世話になっております。コロナでなかなかグループに参加できない状況ですが、落ち着いたらまた参加させていただきますので、よろしく願い致します。いつも子供はすぎのこに行くのを楽しみにしておりますので、3月に終了してしまうのはとても残念ですが、あと1ヵ月最後までよろしく願います。
23	今は給食はありませんが、以前利用させていただいた時、偏食へのアドバイスはとても助かりました。「いつになったらこの子は食べるのだろうか?」と不安との戦いでしたが、5才前頃より食の幅が広がりました。見守ることが大切だったのだと、改めてすぎのこルームを利用しアドバイスを頂けた事にとっても感謝しております。
24	いつもありがとうございます。コロナでなかなか参加できていませんが、楽しく通わせて頂いてます。今年度も残りわずかですが、よろしく願います。
25	コロナの影響により保育所も繰り返し休園していた状況であり、すぎのこルームを休むことも休む事が多くなってしまいました。子供は保育所の活動を優先したいと思う気持ちが強くなり、親としては机上で行う活動も集中してできるようにしてもらいたいと思う気持ちも出てきており、机上での活動ももう少し行ってもらいたいと思いました。
26	長い間お世話になりました。子どもはもちろんですが、私自身の子育てにプラスになる事がたくさんあり、感謝しかありません。この先も悩んだり迷ったりする事が出てくると思いますが、子ども第一に考え、娘が幸せで笑顔の絶えぬ生活ができるようフォローしていきたいと思えます。先生方ありがとうございました。
27	集団療育ですが、最大10名とはなっていますが、効果を考えると今くらいの人数(多くても5.6名)がちょうど良いのでは?と感じました。
28	毎回お友達誰がいるかな?と楽しみにしている様子です。

#### 《各ご意見に対する保護者等への回答》

##### <通園方法に関する保護者等への回答>

1	児童発達支援事業の契約上、送迎サービスを行う事はできかねる状況となっておりますが、今後検討していきたいと思えます。ご意見ありがとうございます。
---	---

##### <給食に関する保護者等への回答>

3	すぎのこルームでの給食の時間を、どのように進めていくことが望ましいのかをきちんと話し合い、もっとご相談が必要でした。不快な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。
---	---

##### <その他に関する保護者等への回答>

7	ご意見ありがとうございます。来年度から週1回の年長児グループは親子分離の回数を増やしていきます。他のグループも今年度より親子分離ができるように検討していきます。
10	その時々のお子さんの成長に合わせて言葉がけや対応の仕方など、一緒に考えながらアドバイスしていきたいと思えます。何かあればご相談ください。
20	不快な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。マスクの着用や声の大きさ、アルコール消毒などについてその都度伝えていきます。
25	毎回机上活動は取り入れるように設定しています。十分な時間の確保や内容など、今後も工夫していきたいと思えます。
27	ご意見ありがとうございます。新型コロナウイルスや感染症のものが流行した時は、室内での人数や活動内容など、今後もその都度検討していきたいと思えます。

令和3年度 **保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）**

公表：令4年2月21日

事業所名： 児童発達支援事業  
千葉県療育センター すぎのこルーム

保護者等数(児童数) 9人 回収数 9人 回収率 100%

区分	番号	チェック項目	評価					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない		
環境・ 体制整備	1	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか	7	2	0	0	0	0	
	2	職員の配置数や専門性は適切だと思いますか	8	1	0	0	0	0	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※1になっていますか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされていますか	7	2	0	0	0	0	・物が少ないので分かりやすいです。机があれば座学だと本人も分かるようになっていました。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間となっていますか	8	1	0	0	0	0	・広さは十分だと思います。
適切な 支援の 提供	5	お子さんと保護者等のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※2が作成されていますか	8	1	0	0	0	0	・毎回異なる課題で飽きることなく通っています。 ・問題点が分かりやすく計画されていると思います。
	6	個別支援計画には、児童発達支援ガイドライン※3の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」※4、「家族支援」※5、「地域支援」※6で示す支援内容からお子さんの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか	4	5	0	0	0	0	・本人支援はとても手厚いと感じ助かりました。家族支援に力を入れて欲しいなと思いました。 ・家族支援について、十分とは感じられなかったこと、申し訳ありませんでした。保護者様が感じています不安や心配事に寄り添い、ご家族に合った支援や情報を提供できるよう努めて参ります。
適切な 支援の 提供	7	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	6	3	0	0	0	0	
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されていますか	8	1	0	0	0	0	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会は設けていませんが、保護者様のご希望があれば連携を図っていますか	3	1	1	0	0	4	

保護者への説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	7	2	0	0	0	0		100%	
	11	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか	7	1	1	0	0	0		89%	
	12	保護者等に対して家族支援プログラム（お話会や保護者勉強会等）が行われていますか	3	5	0	0	0	1	・勉強会は、他の保護者の考えが知れて参考になり、また同じ悩みを抱えていると思うと少し気が晴れました。	100%	
	13	日頃からお子さんの状況を保護者等と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか	3	6	0	0	0	0	・何かあれば連絡があって、気にかけてもらえていると感じています。	100%	
	14	定期的に、保護者等に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	3	5	0	0	0	1		100%	
保護者への説明等	15	保護者様同士の連携は支援されていますか	1	5	1	1	0	1		75%	
	16	お子さんや保護者等からの相談やご意見について、対応の体制を整備するとともに、お子さんや保護者等に周知・説明し、相談や意見等があった際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか	5	3	0	0	0	1	・何かあれば、相談や意見も聞くことができ助かりました。	100%	
	17	お子さんや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	3	5	0	0	0	1		100%	
	18	お子さんや保護者等に必要なお知らせや行事予定、連絡体制（メールシステム）等の情報や保護者アンケート結果等は発信されていると思いますか	3	3	1	0	0	2	・メール連絡、電話連絡が発信されていると思います。	86%	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか	4	5	0	0	0	0		100%	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル等を策定し、保護者等に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されているのをご存知ですか	3	3	1	0	0	2	・訓練がされているのは知りませんでした。	・児童発達支援のグループにより、定期的な避難訓練を実施しております。療育プログラムや実施回数により、訓練を実施できていないグループもあります。	86%
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	3	2	1	0	0	3	・訓練がされているのは知りませんでした。	・上記と同様になります。	83%
満足度	22	お子さんは通所を楽しみにしていますか	8	1	0	0	0	0	・朝から午後の通所を楽しみにしています。	100%	
	23	事業所の支援に満足していますか	7	2	0	0	0	0	・毎回子どもが楽しめるプログラムを教えて下さってありがとうございます。 ・とても満足しています。	100%	

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

# 令和3年度 すぎのこルーム

## 児童発達支援事業アンケート(後期) 集計結果(掲出)

掲出:令和4年2月21 日

事業所名: 児童発達支援事業  
千葉県療育センター すぎのこルーム

「とてもそう思う」と「そう思うの全体(わからないを除く)に対する割合

保護者等数(児童数)	9人	回収数	9人	回収率	100%
------------	----	-----	----	-----	------

### 《通園方法》

お子さんの施設への交通手段について、当てはまるもの全てに○をして下さい

自家用車	通園バス	徒歩	自転車	その他	わからない	該当しない
7人		0人	2人	0人	0人	

### 《療育関係》

1. 療育プログラムの自由遊び(運動や机上活動)は、お子さんにとって適切でしたか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
5人	4人	0人	0人	0人	0人	

100%

2. 療育活動のお集まり(SST等)は、お子さんにとって適切でしたか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
7人	2人	0人	0人	0人	0人	0人

100%

3. 療育活動のメイン活動は、お子さんにとって適切でしたか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
6人	3人	0人	0人	0人	0人	0人

100%

4. 保護者同士のお話会は参考になりましたか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
2人	5人	0人	0人	0人	0人	2人

100%

5. 園外療育(交通ルールについて)はお子さんにとって適切でしたか

とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	該当しない
2人	2人	0人	0人	0人	1人	4人

100%

《通園方法に関するご意見》

1	なし
---	----

《療育に関するご意見》

1	自由遊びについて、運動はADHDの我が子にはとても良かったです。発散できます。
---	---

《その他に関するご意見》

保護者等からのご意見・ご要望

1	いつも子どもが(親も)楽しみにしています。3月で終わってしまうのが、とってもさみしいです…。
2	正直な所、昨年度までの心理士の先生からいつもの確かなアドバイスを頂いていたので、今年度はもの足りない部分がありました。本人、親、先生と個別面談の時間などで今後や日常の相談の場を頂けたら良かったです。でも、大きく成長できたので感謝しています。ありがとうございました。
3	まだ日が浅いうえ、1人しかいないので困りごとが出にくい状況ですが、本人は楽しく通っています。引き続きよろしくお願いします。
4	コロナ禍で大変な事も多々あったと思いますが、毎回工夫を凝らしたプログラムを準備して頂き、親子共に楽しく充実した時間を過ごせました。この1年で大きく心の成長を感じ、通ってよかったと心から思います。たくさん経験をありがとうございました。
5	ペアレント・トレーニングを是非すぎのこルームさんでも行って欲しいです。小学生以上の受け入れもあると助かります。

《各ご意見に対する保護者等への回答》

2	個別面談などの相談の場を十分に設けることができず申し訳ありませんでした。今後は「事業所内相談」も活用しながら、保護者様とお話する時間や相談する機会をより多く作っていきたく考えています。
5	すぎのこルームでは、集団で行う遊びやお集まりでのソーシャル・スキル・トレーニング等から、集団生活に必要なスキル等を身に着けることをねらいとしています。よって集団療育を基本とさせていただいていますことをご了承ください。小学生以上の受け入れについて、すぎのこルームでは実施できかねますこと、大変申し訳ございません。現状としては、ペアレントトレーニングや就学以降の支援については、療育センター内の発達障害者支援センターをご案内しております。

(2) やまびこルーム

実施月	アンケート内容	配布数	回収数
8月	令和3年度前期やまびこルームアンケート	68	58
3月	令和3年度後期やまびこルームアンケート	68	59

令和3年度 やまびこルーム 前期アンケート

令和3年度

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年11月26日

事業所名：千葉市療育センター 福祉型児童発達支援センターやまびこルーム

保護者等数（児童数）68 回収数 58 回収率 85.3%

I. 事業所評価表

	チェック項目	とても	そう	どちら	あまり	そう	わから	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応	「とてもと思う」と「そう思う」の全体（わからない・無回答を除く）に対する割合
		そう思う	思う	ともいえない	そう思わない	ない					
環境・体制整備	1 お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか	32	26	0	0	0	0	0			100%
	2 職員の配置数や専門性は適切だと思いますか	27	22	4	4	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机や平均台の片付けの際、職員が部屋に誰もいなくて危ない。</li> <li>・グループ活動には絶対STさん1人入れた方がよいです。</li> <li>・STの先生の数を増やしてほしい1時間は短いなあと感じます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘ありがとうございます。安心して療育に参加していただけるように、職員1人1人が気を付けて参ります。</li> <li>・ご意見ありがとうございます。やまびこルームの契約者数の増加に伴い、皆様のご希望通りの個別指導の回数を確保するため、現在の職員体制でできうる指導形態を考え、実施しております。後期からはグループ活動にもSTが入る体制となっております。</li> <li>・STの増員要望に取り組んでおります。契約者数の増加、及びコロナ感染防止のための換気、消毒作業、指導準備、片付けの時間をつくるために、指導と指導の間に一定の時間が必要となっております。何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。</li> </ul>	86%

環境・体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※1になっていますか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされていますか	29	27	2	0	0	0	0			97%
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間と なっていますか	26	27	5	0	0	0	0	・帰りに手洗いしたい。または、その習慣を加えてほしい。 ・椅子の配置や設置が2才児に対しての環境設定ではないと思う。	・ご意見ありがとうございます。活動時間の終了に余裕を持たせるように、気を付けてまいります。 ・ご意見ありがとうございます。聞こえに配慮した環境設定のために、イスを配置することがあります。	91%
適切な支援の提供	5	お子さんと保護者等のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※2が作成されていますか	36	21	1	0	0	0	0			98%
	6	個別支援計画には、お子さんの支援に必要な内容が具体的に記載されていますか	37	20	1	0	0	0	0			98%
	7	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	36	19	3	0	0	0	0	・入退院が多くて、今年度はあまり通えていないので計画どおりかわからないです。	・ご意見ありがとうございます。お子様の状況に合わせて、変更を加え、指導内容を作成しております。何かお気づきの点があれば、お声がけください。	95%
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されていますか	32	21	5	0	0	0	0			91%
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会は設けていませんが、保護者のご希望があれば連携を図っていますか	21	18	11	1	0	7	0	・コロナ禍においては交流は難しいですが、在園中チャンスがあればそういう機会があるとうれしいです。 ・コロナの影響なので仕方ないと思っています。 ・保育所との連携がまだ取れていません。	・ご意見ありがとうございます。 ・ご希望をうかがい、個別的に連携をさせていただいています。	76%

保護者への説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	32	25	1	0	0	0	0	・絵本などのタイトルと扉絵などをグループの資料につけてくださっていて、後で図書館で借りるのに役立っています。	ご意見ありがとうございます。	98%
	11	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか	39	17	2	0	0	0	0	・一度家に帰ってじっくり読みたいので、説明の前に持ち帰らせてほしい。	・ご意見ありがとうございます。お気づきの点があった場合は、後からでもご確認ください。	97%
	12	保護者等に対して勉強会などの家族支援が行われていますか	36	17	4	0	0	0	0	・仕事を持っているのでなかなか出席できない。DVD貸出してもらえたらと思います。 ・ババがもっと療育に参加したい意欲がわくような、危機感を持つような内容のお手紙がほしい。 ・オンラインで勉強会をやっていただけでありがたいです。 ・コロナで勉強会がオンライン対応になり、参加しやすかったです。	・過去の保護者勉強会のDVDの貸し出しは行ってあります。ご希望がございましたら、職員にお声がけ下さい。 ・ご意見ありがとうございます。コロナの影響で家族参観が中止となってしまいました。それに代わる企画を検討しております。	91%
	13	日頃からお子さんの状況を保護者等と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	34	23	1	0	0	0	0			98%
保護者への説明等	14	定期的に、保護者等に対して <u>面談※4</u> や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	29	25	3	0	0	1	0	・よく相談のついでに助かっています。		95%
	15	親の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか	23	21	10	3	0	1	0	・オンラインだと利用しにくい。 ・コロナ禍なので難しいところがあるかと思います。 ・コロナで仕方ないとは思いますが同年代の子をもつ親ともっと交流してみたい。	・ご意見ありがとうございます。コロナ禍の状況ではありますが、保護者同士の連携がとれるように支援していきます。	77%

保護者への説明等	16	お子さんや保護者等からの相談やご意見について、対応の体制を整備するとともに、お子さんや保護者等に周知・説明し、相談や意見等があった際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか	33	22	2	1	0	0	0			95%	
	17	お子さんや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	31	24	3	0	0	0	0			95%	
	18	保護者等に必要なお知らせや行事予定、アンケートの結果等が発信されていると思いますか	32	23	2	0	0	0	1	・コロナでメール対応になり、わかりやすく、情報が早くなって良かったです。	・ご意見ありがとうございます。これからも速やかな情報発信を心がけていきます		96%
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか	32	22	2	0	0	2	0				96%
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者等に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されているのをご存知ですか	27	27	2	0	0	2	0	・訓練については存じなかったです。（説明されていたら申し訳ありません）	・月に1回、防災訓練を行っております。予定日時また結果報告は廊下に掲示してありますので、ご確認ください。		96%
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	24	25	1	1	0	7	0				96%
満足度	22	お子さんは通所を楽しみにしていますか	38	17	2	0	0	1	0	・知的重度なのでわかりませんが、笑顔があるので楽しみにしてるかな…。	・お子様の笑顔が引き出せるように、療育の内容を工夫してまいります。		96%
	23	事業所の支援に満足していますか	33	23	1	0	0	0	1	・誕生日会の時は当日にちょっとしたプレゼント（カードが後日なので）があるといいな～。 ・支援の日にちに体調が悪く、全く通えない、予約が変更できなくなり、とても残念です。一時間のみとなり少ない時間での支援は難しいと感じています。	・ご意見ありがとうございます。療育の目的に沿った活動を今後も継続していきます。 ・やまびこルームの契約者数の増加に伴い、皆様のご希望通りの個別指導の回数を確保するため、現在の職員体制でできる指導形態を考え、実施しております。なにとぞご理解いた		98%

# 令和3年度 やまびこルームアンケート(前期) 集計結果

掲出: 令和3年11月26日

事業所名: 福祉型児童発達支援センター  
千葉市療育センター やまびこルーム

保護者等数(児童数)	68人	回収数	58人	回収率	85.3%
------------	-----	-----	-----	-----	-------

## 《通園方法》

お子さんの施設への交通手段について、当てはまるもの全てに○をして下さい。  
(複数回答有り)

自家用車	通園バス	徒歩	自転車	その他	わからない	無回答
39人	16人	3人	2人	0人	0人	2人

## 《療育関係》

### 1. 個別指導の内容は、お子さんに合っていますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
33人	22人	1人	0人	0人	0人	2人	98%

### 2. グループ指導の内容はお子さんに適切だと思いますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
23人	16人	5人	0人	0人	7人	7人	89%

### 3. 聴力検査・補聴器調整はお子さんに適切だと思いますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
24人	27人	4人	1人	0人	0人	2人	91%

### 4. 耳鼻科診察は聴覚管理(中耳炎の予防など)に役立っていると思いますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
17人	18人	8人	1人	0人	10人	4人	80%

5. 【保護者向けセミナー(月2回月曜実施)について】セミナーの内容は参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
17人	15人	3人	0人	0人	14人	9人	91%

6. 【保護者勉強会(7月3日実施・「おいで、音の世界へ!」)について】  
聴覚障害の理解や聴覚活用を考えるうえで、参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
10人	11人	3人	1人	0人	24人	9人	84%

7. 【チューリップグループ保護者勉強会(5月21日実施・卒園児保護者の体験談)について】  
今後の子育ての参考になりましたか。

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
5人	1人	2人	0人	0人	19人	31人	75%

8. 通園バスについて、運転や添乗は適切でしたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
21人	3人	0人	0人	0人	17人	17人	100%

## 《療育関係に関するご意見》

### 個別指導

1	先生方と本人のペースがだんだん合ってきて楽しく学んでいるようです。
2	個別指導でのSTの先生と指導員／保育士の先生の役割分担やご担当日の決まり？などがわかるとよりよいなと思っています。(きこえのことはSTの先生の日に・・・などと調整できるので)
3	療育先(別の)STの先生が子供に合った手作りおもちゃを作ってくれて集中して療育に取り組むようになったので、やまびこでもそういう対応があると良いと思います。

### グループ指導

4	グループに、絵日記の発表をいれて下さい。続けるのが難しいので、グループ活動にあるならモチベーションを保ちやすいと思います。
5	個別、グループでの様子を見て細かく検討してくださっているのがとてもよくわかってありがたく思っています。

### 聴力検査・補聴器調整

6	聴力検査の機会を増やしたい。
7	知的重度なので何ともいえません。

### 耳鼻科診察

8	受診のタイミングが合わないが増えてしまった。
---	------------------------

## 《保護者支援に関するご意見》

### 保護者向けセミナー

9	過去に受けた資料を久しぶりに読み返したら、今、悩んでいることのアドバイスが書いてあって、また受けたいなと思った。
10	月曜はオンラインでも参加が難しくまだ聴講できていません。

### 保護者向けセミナー・保護者勉強会

11	参加していない。時間外でも見れるようにしてほしい。
12	いろいろあって混乱するので年間スケジュールをだしてほしい。月の出欠確認の時に同月の保護者支援の出欠をとってほしい。そのつどメールでは手間に感じます。

### チューリップグループ勉強会

13	オンラインで参加できてとても参考になりました。
----	-------------------------

## 《その他のご意見》

### 通園バス

14	いつも明るく送迎していただきありがとうございます。
15	初めて利用しましたがありがたかったです。
16	バスの予約をWeb上で出来る様になると嬉しいです。

17	月間スケジュールなど、写メをとるだけで十分な書類が多い。ペーパーレス化をすすめてほしい。
18	手話をもっと勉強していきたいので、手話の勉強会を開いて頂けると嬉しいです。
19	マッピングをやまびこでやってくれるようになったのでとても助かってます。ありがとうございます！！
20	人工内耳の部品の交換や手入れが自宅だとなかなかできていません。療育に来たときに持ってきますので一緒にして頂けると助かります。
21	いつも楽しみに通っている娘です。ありがとうございます。
22	言葉のイントネーションを標準語に統一してほしいと思っております。
23	自分の子どもだけ撮りたい(グループ中)。

### <保護者の皆様への回答>

2	ご不明な点があれば、月初めに、担当者にご確認下さい。
3	必要に応じて、療育先と連携を取りながら、お子さんの聴こえとコミュニケーション能力を伸ばしていけるよう、指導に取り組んでまいります。
4	年齢、発達に応じて、段階的に導入していきます。
6・7	聴力検査につきましては、聴力の確定の有無、聴力変動の有無など、それぞれのお子さんにより、頻度が異なる場合があります。ご不明な点は担当者にご確認ください。
8	耳鼻科診察は、月3回予定しております。グループ指導や個別指導の日でなくても受診できます。受診の希望があれば、お声がけください。
10・11	より参加しやすい方法を検討してまいります。
12	ご不便おかけし申し訳ございません。スケジュールがわかりやすいように、工夫して参ります。
16	大変申し訳ございません。現状としてはWebの導入は難しいですが、バス予約の書き忘れは、ご連絡いただければ、こちらで対応するようにいたします。
17	必要ない場合は、お声がけください。
18	手話教室は、親の会より希望があり、実施しておりましたが、コロナ禍における部屋の人数制限や距離、マスクの着用などの様々な要因から、現在休止しております。今後につきましては、状況を見ながら、検討していきます。
20	個々に対応いたします。担当の言語聴覚士にご相談ください。
22	職員1人1人が気を付けていきたいと思っております。
23	やまびこルームからお渡しする写真は、後から家で活動を振り返るなどの、療育のために取っております。行事の時など、写真をお取りいただき構わない時は、お声がけをさせていただきます。通常の療育中は、保護者の方とお子様と一緒に活動に参加していただき、保護者の方が、お子様に適切に関わっていただくことをねらいとしております。なにとぞご理解いただけますようお願い申し上げます。

令和3年度 やまびこルームアンケート（後期）

公表：令和4年3月14日 事業所名：千葉市療育センター 福祉型児童発達支援センターやまびこルーム

保護者等数（児童数）68 回収数 59 回収率 86.8%

I. 事業所評価表

		チェック項目	とても そう思 う	そう思 う	どちら とも いえな い	あまり そう 思わな い	そう 思わな い	わか らな い	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	「とてもそう思う」 と「そう思う」の全 体（わからない・無 回答を除く）に対す る割合
環境・ 体制 整備	1	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていますか	35	22	2	0	0	0	0			97%
	2	職員の配置数や専門性は適切だと思いますか	21	15	14	6	2	0	1	・STさんがもう少し人数がいてほしいです。 ・急な変更が多すぎる。 ・言語聴覚士が少ないと思いました。	年度途中での職員や体制の変更があり、利用者の皆様には、ご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんでした。引き続き、STの増員要望を含め、職員配置の充実に努めてまいります。	62%
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっていますか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリーの配慮がなされていますか	30	26	2	1	0	0	0			95%
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間となっていますか	28	29	1	1	0	0	0			97%

適切な支援の提供	5	お子さんと保護者等のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画(※2)が作成されていますか	36	22	0	1	0	0	0			98%
	6	個別支援計画には、お子さんの支援に必要な内容が具体的に記載されていますか	37	18	3	1	0	0	0			93%
	7	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	33	23	1	0	2	0	0			95%
	8	活動プログラム(※3)が固定化しないよう工夫されていますか	34	23	1	1	0	0	0			97%
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会は設けていませんが、保護者のご希望があれば連携を図っていますか	14	24	9	1	1	10	0	・幼稚園の方には、担任の先生が変わったら来てもらいたい。 ・保育園に行っているの、考えたことがなかった。	個別担当者が連携をとりますので、お声かけください。コロナの感染状況などを見ながら、園訪問を検討していきます。	78%
保護者への説明等	10	支援の内容、利用者負担(利用料)等について丁寧な説明がなされていますか	32	26	1	0	0	0	0			98%
	11	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか	40	18	1	0	0	0	0			98%
	12	保護者等に対して家族支援(※4)(勉強会や話し合いなど)が行われていますか	35	22	0	1	1	0	0			97%

保護者への説明等	13	日頃からお子さんの状況を保護者等と伝え合い、お子さんの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思いますか	36	19	2	2	0	0	0	・同じ話を先生、1人1人に説明しないといけない時がある。この話は先生同士で共通理解として伝達されていないんだなあと思う時がある。	大変申し訳ありませんでした。毎朝、夕の連絡会にて、職員間の情報共有に努めていきます。また、各指導室にメモ用紙を備え付け、その場ですぐに紙で記録をとるようにして、連絡ミスがないよう努めます。	93%
	14	定期的に、保護者等に対して面談(※5)や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	33	23	2	1	0	0	0	・個別の時間が短いので、コミュニケーションをとったり、面談の機会があると助かります。	ご意見ありがとうございます。電話やオンラインにてお話しする時間を取ったり、面談の機会を設けることも可能です。お声がけください。	95%
	15	親の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか	17	26	7	1	0	8	0			84%
	16	お子さんや保護者等からの相談やご意見について、対応の体制を整備するとともに、お子さんや保護者等に周知・説明し、相談や意見等があった際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか	29	25	3	1	0	1	0			93%
	17	お子さんや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	27	28	3	1	0	0	0			93%

保護者への説明等	18	保護者等に必要なお知らせや行事予定、アンケートの結果等が発信されていると思いますか	36	20	1	1	0	1	0	・メールに添付されるよりメール本文にそのまま書いて頂けると読みやすいと思いました。こちらの携帯の問題かもしれませんが、すぐに開けないことがあるので。	ご意見ありがとうございます。プリントしてお渡しするなどの個別対応もできますので、お声かけください。	97%
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか	32	25	0	0	0	2	0			100%
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者等に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されているのをご存知ですか	29	22	2	0	0	6	0			96%
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	28	19	3	0	0	9	0			94%
満足度	22	お子さんは通所を楽しみにしていますか	41	15	2	0	1	0	0	・理解はできないが、雰囲気は楽しそうな時がある。	お子様が楽しい気持ちになれるよう療育の内容を工夫してまいります。	95%
	23	事業所の支援に満足していますか	29	22	5	2	1	0	0	・利用するお子さんの人数が増えて大変だと承知していますが、時間が短くて、時間を気にしながら指導を受けているので、少し心にゆとりがあればいいなと思います(汗)	ご意見ありがとうございます。皆様に満足いただけるような支援が行える体制を整えるよう努めて参りますので、なにとぞご理解いただけますようお願い申し上げます。	86%

# 令和3年度 やまびこルームアンケート(後期) 集計結果(掲出)

掲出: 令和4年3月14日

事業所名: 福祉型児童発達支援センター  
千葉市療育センター やまびこルーム

保護者等数(児童数)	68人	回収数	59人	回収率	86.8%
------------	-----	-----	-----	-----	-------

## 《通園方法》

お子さんの施設への交通手段について、当てはまるもの全てに○をして下さい。  
(複数回答有り)

自家用車	通園バス	徒歩	自転車	その他	わからない	無回答
37人	18人	1人	1人	4人	0人	1人

## 《療育関係》

### 1. 個別指導の内容は、お子さんに合っていますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・無 回答を除く)に 対する割合
32人	21人	4人	1人	0人	0人	1人	91%

### 2. グループ指導の内容はお子さんに適切だと思いますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に 対する割合
21人	18人	4人	1人	0人	2人	12人	1人	89%

### 3. 聴力検査・補聴器調整はお子さんに適切だと思いますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に 対する割合
29人	18人	5人	3人	0人	3人	0人	1人	85%

### 4. 耳鼻科診察は聴覚管理(中耳炎の予防など)に役立っていると思いますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に 対する割合
23人	14人	5人	1人	1人	4人	9人	2人	84%

5. ビーバー号歯科検診(11月17日実施)はお子さんの口腔衛生管理に役立っていると思いますか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
14人	9人	3人	0人	1人	7人	23人	2人	85%

6. 【秋祭りについて】お子さんは楽しめましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
23人	18人	2人	0人	0人	2人	13人	1人	95%

7. 【運動会(グループごとに実施)について】お子さんは楽しめましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
28人	16人	1人	0人	0人	2人	11人	1人	98%

8. 【クリスマス会(グループごとに実施)について】お子さんは楽しめましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
24人	14人	5人	0人	0人	2人	13人	1人	88%

9. 【家族参観(グループ活動配信として実施)について】グループの内容を知る機会となりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
5人	10人	7人	0人	0人	10人	26人	1人	68%

10. 【保護者向けセミナー(月1回月曜実施)について】セミナーの内容は参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
14人	9人	5人	0人	0人	5人	25人	1人	82%

11. 【保護者勉強会(11月27日実施・卒園生(難聴者本人の体験談)について】  
進路の選択・学校生活での友達関係や勉強について参考になりましたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
15人	17人	3人	0人	0人	5人	18人	1人	91%

12. 通園バスについて、運転や添乗は適切でしたか

とても そう思う	そう思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない	該当 しない	無回答	「とてもそう 思う」と「そう 思う」の全体(わ からない・該 当しない・無回 答を除く)に対 する割合
19人	3人	0人	0人	0人	0人	34人	3人	100%

## 《療育関係に関するご意見》

### 個別指導

1	最近、音を楽しめるようになってきたので、いろんな音の刺激を与えて下さると良いです。
2	個別指導は90分でお願いしたいです。
3	個別指導は本人に合わせていただいた内容で楽しんでいる様子が見られます。

### グループ指導

4	グループ活動がA・B分かれてだった為、全員と会う機会が減り、さみしかった。
5	コロナ禍での工夫した活動をありがとうございました。
6	グループの回数が増えると良いです。グループの曜日を年齢ごとに固定してほしいです(予定が立てにくいため)。

### 聴力検査・補聴器調整

7	補聴器調整のタイミングがわからない。
8	その時による(機嫌、覚醒状態、注意)

### 耳鼻科診察

9	術後の通院があるのでやまびこはパスしがちです。
---	-------------------------

### 歯科検診

10	保育園で検診があるのでやまびこはパスしがちです。
----	--------------------------

### 行事

11	【秋祭り】参加日程があわず。次回は何とか出られるように調整したいです。
12	【運動会】運動会前の動機付けがもっとあるといい。
13	【クリスマス会】劇の練習がもっとできたら良かった。
14	【クリスマス会】劇の練習が不十分で本番は上手くできるかどうか不安しかなかった。
15	【クリスマス会】サンタさん来訪はコロナで保育園では中止になってしまったので、とてもありがたかったです。
16	【クリスマス会】コロナ中、なかなか登園の出来ない間は、クリスマス会の劇はやめた方がいいのではないかな…と思いました。
17	【行事全般】子供達は楽しんでいたと思いますが、もう少し段取りが良いと保護者もわかりやすく動きやすいです。臨機応変なのはわかりますが、もう少し先生方の動きを統一してほしい。

《保護者支援に関するご意見》

保護者向けセミナー

18	平日午前の参加が難しいので、個別指導内でのご説明をうけてみようと思います。
19	もっと参加したかった。

保護者勉強会

20	参加者の方が多いと通信が不安定になるようでしたので、もし可能であれば「聴衆は発言しないときはカメラOFF」をご検討ください。
21	中軽度の人のお話も聞けるとより参考になります。

《その他のご意見》

22	いつもありがとうございます。
23	いつも丁寧な指導をいただき、ありがとうございます。
24	口話以外の療育も行ってほしい
25	補聴器や聴力検査などを定期的実施してくれたり、アドバイスを下さるのでとても助かっています。ありがとうございます。
26	難しいかと思いますが、先生の人数が増えたらいいです。
27	いつもありがとうございます。これからも、親子共々宜しくお願いします。
28	今後、またやまびこルームさんで人工内耳のマッピングができることを要望します。マッピングのときに耳鼻科診察ができるのも安心でした。

<保護者の皆様への回答>

2	コロナ感染防止のための換気、消毒作業、指導準備、片付けの時間をつくるために指導と指導の間に一定の時間が必要となっております。なにとぞご理解いただきますようお願い申し上げます。
4	コロナ感染防止のため、部屋に人数制限があり、同日同時刻に2グループを実施する職員体制を取ることにも困難だったため、グループ全員で活動する機会が減っております。なにとぞご理解いただきますようお願いいたします。
6	やまびこルームの在籍人数が増え、限られた人数で個別指導を行っているため、グループ指導を行う職員の体制が取れず、グループ指導の回数を増やせない状況になっております。曜日につきましても、同様の理由により個別指導枠の関係で固定できない状況です。なにとぞご理解いただきますようお願いいたします。
7	聴力の変動がなく、補聴器の装用閾値も安定している場合は、調整は6か月～1年で確認しております。必要に応じて、個別担当からお声がけさせていただきます。
12	ご意見ありがとうございました。次年度の療育の参考とさせていただきます。
13・14・16	年度途中で、グループ指導の回数が減り、十分な活動ができず、申し訳ありませんでした。ご意見は次年度の療育の参考とさせていただきます。
17	ご意見ありがとうございました。職員でよく話し合い、次年度の療育の参考とさせていただきます。

7	聴力の変動がなく、補聴器の装用閾値も安定している場合は、調整は6か月～1年で確認しております。必要に応じて、個別担当からお声がけさせていただきます。
12	ご意見ありがとうございました。次年度の療育の参考とさせていただきます。
13・14・16	年度途中で、グループ指導の回数が減り、十分な活動ができず、申し訳ありませんでした。ご意見は次年度の療育の参考とさせていただきます。
17	ご意見ありがとうございました。職員でよく話し合い、次年度の療育の参考とさせていただきます。
18・19・20	保護者セミナーにつきましては、より多くの保護者の方が参加できるような開催方法を検討してまいります。オンラインの通信環境につきましては、中断などの不測の事態が起こる場合もございます。なにとぞご理解いただきますようお願いいたします。
21	ご意見ありがとうございました。次年度の参考とさせていただきます。
24	聴力の程度や言語発達・コミュニケーションの様子など、お子様の状況に合わせ、個々に対応してまいります。
26	年度途中で職員の退職や体制の変更があり、利用者の皆様にご迷惑をおかけし、大変申し訳ありませんでした。職員の増員につきまして要望を出しております。
28	ご意見ありがとうございました。サービスが再開できるよう、職員体制を整え、また職員1人1人のスキルアップを目指してまいりますので、ご理解いただきますよう、なにとぞよろしくお願いいたします。

(3) いずみの家

実施月	アンケート内容		配布数	回収数
3月	ご利用者ニーズ調査（就労移行支援・就労継続B型支援）		33	31
3月	満足度アンケート （就労移行支援事業・就労継続支援B型事業）	（ご利用者）	33	31
		（ご家族）	33	28
		（ボランティア）	0	0

※ボランティアに関して新型コロナウイルス感染症拡大による受け入れ停止のため配布、回収なし

## 令和3年度いずみの家 ご利用者ニーズ調査 結果

対象者 就労移行支援事業ご利用者 男性：3名 計：3名  
 就労継続支援B型事業ご利用者 男性：13名 女性：15名 計：28名 合計：31名  
 （第1作業室：9名 第2作業室：9名 第3作業室：10名）

※男性1名、女性1名が長期欠席中。調査結果に含まず。

### 1. いずみの家の事業利用について

① いずみの家では、どの事業を利用していますか？

就労移行支援	5	就労継続B型	24	わからない	2
--------	---	--------	----	-------	---

②A. 現在、どの作業室に所属していますか？

第1作業室	9	第2作業室	9	第3作業室	10
-------	---	-------	---	-------	----

②B. 現在の作業室の所属年数は何年目ですか？

1年目～5年目	9	6年目～10年目	8	11年目～	10
---------	---	----------	---	-------	----

③ 来年度、いずみの家を利用したいと思いますか？

利用したい	27 (90%)	利用したくない	2 (7%)	わからない	1 (3%)
-------	----------	---------	--------	-------	--------

④ 来年度利用したい事業はどれですか？

就労移行支援	3	就労継続B型	23	わからない	4
--------	---	--------	----	-------	---

⑤ 作業配置や内容について（自由記述） ※就労継続B型限定

<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1でひよこはこをしたい（3） ・第2作業室（紙袋）をしたい（2）</li> <li>・しばらくは第1で仕事を覚えたい・はこうり ・ハンガー組み立て（第1で）（2）</li> <li>・箱の組み立て ・他科作業 ・第1が良い ・ディズニーの穴あけ作業が好き</li> <li>・どこでもよい ・第2が良い（2） ・第3が良い（3）</li> </ul>
--

⑥就職の希望や就労の取り組みについて（自由記述） ※就労移行支援限定

・シール貼りとカーテンレール、クールベスト、紐結びの作業をずっとやりたい

1. はずみの家の事業利用について 考察

・9割の方が③「来年度もはずみの家を利用したい」との回答でした。⑤「作業配置や内容」の記述にもあるように、はずみの家で提供している作業に満足していることが要因と推測されます。また、現状の作業だけでなく他科作業も経験したいという回答もありますので、真摯に対応していきます。⑥就労移行に関しては、ご本人の希望を確認していきます。

2. 就労（働くこと）について

①平日の日中は、働きたいですか？

働きたい	29 (94%)	働きたくない	1 (3%)	わからない	1 (3%)
------	----------	--------	--------	-------	--------

②A. どこで働きたいですか ※働きたいと回答した方限定

はずみの家	24 (80%)	はずみの家以外の施設	1 (3%)	一般企業	5 (17%)
-------	----------	------------	--------	------	---------

②B. 何をして過ごしたいですか（自由記述） ※働きたくないと回答した方限定

記入なし

②C. 心当たりはありますか ※はずみの家以外の施設と回答した方限定

心当たりがある	1	心当たりはない	1
---------	---	---------	---

②D. どのくらいの年数で移籍したいですか ※はずみの家以外の施設と回答した方限定

1年以内	1	未定	1	2年以内・3年以内	0
------	---	----	---	-----------	---

②E. どのくらいの年数で就職したいですか ※一般企業と回答した方限定

1年以内	0	未定	3	2年以内・3年以内	1
------	---	----	---	-----------	---

2. 就労（働くこと）について 考察

9割以上の方が「働きたい」と回答しており、前項の③にも繋がっていると推測されます。また、「一般企業で働きたい」と答えた方が17%おり、昨年度より増えています。

### 3. ご自身の個別支援計画書について

①ご自身の現在の個別支援計画の課題を覚えていますか？

覚えている	11 (38%)	忘れてしまった	13 (45%)	わからない	5 (17%)
-------	----------	---------	----------	-------	---------

②個別支援計画書についての、意見や要望（自由記述）

・第2作業室で頑張りたい ・ずっと働きたいです

### 3. ご自身の個別支援計画書について 考察

昨年度、ご自身の個別支援計画を「覚えている」の割合は54%でした。今年度は、38%でしたので割合は減っています。支援の基本となる計画のニーズや課題については、ご利用者ご自身が意識して取り組まなければ達成することが難しくなります。ご利用者へ短い期間での再度の確認とご利用者が理解しやすい内容・文言での作成に努めていきます。

### 4. 生活の場について

①現在、誰と一緒に暮らしていますか？（該当するもの全て選択）

父	19	母	23	兄姉	8	弟妹	3
祖父	0	祖母	1	その他	4	独居	1

②これから先5年の間、誰と一緒に暮らしたいですか？（該当するもの全て選択）

父	16	母	18	兄姉	6	弟妹	2
祖父	0	祖母	2	その他	6	独居	2

③今後、もし父母が亡くなった場合、どこに住みたいですか？

兄弟・親戚	4 (14%)	入所施設	3 (11%)	GH	15 (54%)	一人暮らし	6 (21%)
-------	---------	------	---------	----	----------	-------	---------

④将来に向けて、入所施設やGHの体験をしてみたいと思いますか？

体験をしてみたい	14 (52%)	体験はしたくない	6 (22%)	体験したことがある	7 (26%)
----------	----------	----------	---------	-----------	---------

⑤生活の場について、不安なことがあったら教えてください。（自由記述）

・ご飯づくりの時に野菜を使う ・お父さんとお母さんが高齢で不安 ・家事があまりできない  
 ・住んでいるところが遠い ・洗濯物を間違えたときに「中2病」と注意される  
 ・病気になったとき

#### 4. 生活の場について 考察

「④将来に向けて、入所施設やGHの体験をしてみたいと思いますか？」という問いに対して約半数の方が「体験をしてみたい」と答えており、体験に対し前向きな意識を持っていることが推測されます。また「③もし父母が亡くなった場合、どこに住みたいですか」に対してはGHが5割以上を占めました。GHへの興味の高さが伺えます。ご自身の将来（未来）に関する質問のため、なかなかイメージが湧きにくいですが、いずれ訪れる場面ですので、この設問はしっかりと考えてほしいことも日頃から伝えていきます。

#### 5. いずみの家の生活について

##### ①役割当番について

やりたい	21 (70%)	やりたくない	3 (10%)	わからない	6 (20%)
------	----------	--------	---------	-------	---------

##### ②希望する役割について（自由記述）

給食当番 8	更衣室清掃 3	地域清掃 3	班長 4
食堂清掃 2	麦茶 0	洗濯当番 2	
休憩時間変更 1	カレンダー 1	お茶出し 0	食洗器清掃 1
ラジカセ 2	布巾消毒 0	頼まれたらやる 0	

##### ③利用者活動（自治会役員兼旅行委員）について

やりたい	12 (40%)	やりたくない	8 (27%)	わからない	10(33%)
------	----------	--------	---------	-------	---------

##### ④希望する活動や役割について（自由記述）

副会長 1	会計 3	書記 1	会長 2
-------	------	------	------

##### ⑤いずみの家の設備・環境について、ご意見はありますか？

ある	2 (7%)	ない	20 (69%)	わからない	7 (24%)
----	--------	----	----------	-------	---------

##### ⑥直して欲しいところや希望について（自由記述）

・自動アルコール消毒

#### 5. いずみの家の生活について 考察

役割当番を「やりたい」と回答された方が70%おり、ご利用者にとっていずみの家は「職場」になるので、「出来る事は自分たちで」という意識の高さが役割当番の意欲に繋がっています。一方、自治会については年々、希望する人が減っています。今一度、「主体的で自分たちの意見を具現化できる活動」になることを目指していきたいと思います。

自動アルコール消毒器については、早急に購入を検討いたします。

## 6. 行事について

①一番楽しかった行事を教えてください。

社会研修（航空科学博物館等） 16（57%）	所外活動（海中観光船等） 9（32%）	新年会（テイクアウト昼食） 2（7%）
新年度体制説明会 0（0%）	健康診断 0（0%）	

②行事の内容や回数について教えてください（自由記述）

- ・一泊旅行をそろそろ復活させてください（3回に分けて）
- ・夏祭りをしたいです
- ・銚子に行ってみたいです
- ・増やしてほしい
- ・皆で散歩
- ・コロナだから仕方がない
- ・適度に息抜きができてうれしいです
- ・仕事のモチベーションになる

### 6. 行事について 考察

コロナ禍により、止むを得ず中止になってしまった行事（一泊旅行、ゆうあいピックなど）も多く、ご利用者の方には残念な思いをさせていただきました。次年度も開催の可否を十分に検討し、安全・安心な行事を提供していきます。

## 7. 楽しいと思うこと・辛いと思うことについて（自由記述） ※いずみの家以外可

（楽しいこと）

- ・CDを聞くのが楽しい
- ・ハンガーの組み立て
- ・お仕事が楽しい
- ・リズム天国をやったとき
- ・ひよこ線付け楽しい
- ・タブレットを見ているとき
- ・作業をすること
- ・昼休みのスマゲーム
- ・自宅でゆっくりすること
- ・行事があること
- ・散歩が楽しい
- ・出来なかった仕事が出たこと
- ・元気に遅刻しないで来ること

（辛いこと）

- ・同じ年の人と喧嘩しちゃうこと
- ・風邪をひいてしまうこと
- ・タブレットが無くなったとき

## 8. 悩み事・困っていることについて（自由記述） ※いずみの家以外可

（悩み事）

- ・（鉄道以外での）仕事先で就職が出来たとしても、どんな感じで就職先でやっていったらよいか不安です
- ・お父さんとお母さんが高齢で心配です
- ・人の声が気になる
- ・耳が聞こえなくなった時
- ・頭痛のまま仕事へ行ったこと
- ・大騒ぎや大泣きの事
- ・就職について

（困っていること）

- ・8:45過ぎになると食堂がうるさいです
- ・個人情報を知られてしまう

9. ご利用者同士の相性について

①好きな（相性の良い）ご利用者はいますか

いる	17 (57%)	いない	8 (27%)	わからない	5 (17%)
----	----------	-----	---------	-------	---------

②嫌いな（相性の悪い）ご利用者はいますか

いる	7 (23%)	いない	17 (57%)	わからない	5 (17%)
----	---------	-----	----------	-------	---------

7. 楽しいと思うこと・辛いと思うこと 8. 悩み事・困っていること 9. ご利用者同士の相性 考察

7. 楽しいと思うこと

いずみの家に関する内容が多い事はご利用者皆様の生活にいずみが多く関わっているという証であり、今後もこのような内容が多くなるよう、アンケートの内容を活かしていきたいと思えます。

7. 辛いと思うこと 8. 悩み事・困っていること

「就職」に対してのご意見がいくつかありました。不安に思うことに耳を傾け、ご利用者の希望が実現できるよう支援していきたいと思えます。また、「お父さん・お母さんが高齢で心配」との回答は、今後いずみの家のご利用者の多くが直面する問題かと思えます。設問4-③④にもつながってくるかと思えますので、日頃から将来について話していきたいと思えます。

9. ご利用者同士の相性

日中、多くの時間を過ごしている場ですので、人間関係の好き嫌いがあるのは当然と思えます。大きなトラブルに発展しないよう、またイジメや悩み過ぎていずみに来られなくなることがないように日頃からの対話を重ね、信頼関係を築いて対応していきます。なお、調査では作業室編成の参考にするため、ご利用者の名前もお聞きしていますが、結果では割愛しています。

10. 来年度の余暇活動について（複数回答）

スポーツ	8	映画	12	調理	17
工作	8	その他	1	内容：	

余暇活動の内容や意見について（自由記述）

・調理でホットケーキやフレンチトースト、クレープを作りたい ・回数を増やしてほしい

10. 来年度の余暇活動について 考察

今年度は、コロナウィルス感染症によるまん延防止等重点措置により、全21回中11回の開催となってしまいました。ご利用者にとって、楽しみにされている活動であるため、感染対策をしっかりとしながら、来年度も計画をしていきたいと考えています。

# 令和3年度 いずみの家満足度アンケート集計結果 詳細 ご利用者

## 1. 職員の対応について

①言葉遣いや身なりはきちんとしていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	15	13	3	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				90.3%

②皆さんの話を受け止め、誠実に対応していますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	15	11	5	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				83.9%

③明るく楽しい雰囲気づくりをしていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	20	8	2	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				93.3%

1. 職員の対応について のご意見  
・特になし

## 2. 個別支援計画およびモニタリングについて

1. 皆さんの意見や希望が入っていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	15	14	1	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				96.7%

2. 職員からわかりやすい説明がありましたか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	18	12	0	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				100.0%

3. 計画通りの支援を受けていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	15	12	3	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				90.0%

2. 個別支援計画およびモニタリングについて のご意見  
・特になし

### 3. 活動内容について(就労継続B型のみ)

#### ①作業内容はどうですか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
継続支援 B型利用者	17	10	1	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				96.4%

#### ②活動時間(9:00~16:00)はどうですか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
継続支援 B型利用者	18	8	2	0	-9
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				92.9%

#### ③工賃額はちょうどよいですか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	16	12	0	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				100.0%

3. 活動内容について のご意見  
・特になし

### 4. 活動内容について(就労移行のみ)

#### ①就労移行の活動(履歴書作成、ビジネスマナー等)はどうですか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	2	1	0	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				100.0%

#### ②作業室での作業従事はどうですか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
就労移行 利用者	1	1	1	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				66.7%

#### ③求人の紹介は適切ですか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	1	2	0	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				100.0%

#### ④活動時間(9:00~16:00)はどうですか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
就労移行 利用者	1	2	0	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				100.0%

4. 活動内容について のご意見  
・特になし

## 5. その他について

①余暇活動(スポーツ・映画鑑賞・工作・調理)に満足していますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	19	8	2	1	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				90.0%

②いずみの家はきれいに掃除・整頓されていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	18	11	1	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				96.7%

③実習生の受け入れに満足していますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	16	9	4	0	2
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				86.2%

④ボランティアの受け入れについて満足していますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	16	11	2	1	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				90.0%

⑤. 美味しい給食の提供がありますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	18	8	1	1	3
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				92.9%

5. その他について のご意見

・特になし

## 6. 行事等について

### 1. 社会研修(航空科学博物館、酒々井アウトレット)

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	21	8	1	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				96.7%

### 2. 所外活動(渚の駅たてやま、海中観光船)

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	23	7	0	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				100.0%

### 3. 新年会(テイクアウト昼食会)

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	20	8	2	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				93.3%

### 4. 健康診断(前期、後期)

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	16	10	3	0	2
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				89.7%

### 6. 行事等についてのご意見

- ・一泊旅行の復活をお願いしたいです。
- ・忘年会をやりたい。
- ・所外活動で銚子に行きたい。
- ・社会研修で鎌ヶ谷に行きたい。

### 6. 行事等についてのご意見への回答

- ・新型コロナウイルスの影響で2年連続で一泊旅行は中止となり、所外活動や社会研修も制限のもと実施しております。その時の感染状況(宣言の発令)の兼ね合いもありますが、出来る限りご利用者が希望する行事の実施に向けて対応していきます。

## 7. 総合評価(いずみの家全体について)

いずみの家で楽しく(心地よく)過ごせていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
利用者	21	10	0	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				100.0%

### 8. いずみの家についてのご意見やご要望

- ・みんなで散歩したい。

### 8. いずみの家についてのご意見やご要望への回答

- ・新型コロナウイルス感染拡大により、気兼ねない会話を制限する場面も増えています。余暇やウォーキングだけではなく、リフレッシュする時間も検討していきたいと思っております。

# 令和3年度 いずみの家満足度アンケート集計結果 詳細 ご家族

## 1. 職員について

①職員は十分な知識・専門性を持って支援をしていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	10	14	4	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				85.7%

②言葉遣いや身なりはきちんとしていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	14	13	1	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				96.4%

③皆さんの話を受け止め、誠実に対応していますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	13	13	2	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				92.9%

④明るく楽しい雰囲気づくりをしていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	11	13	3	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				88.9%

⑤職員は安全で丁寧な支援をしていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	13	13	2	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				92.9%

⑥電話や連絡帳の対応は適切ですか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	12	14	2	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				92.9%

⑦. 個人情報適切に取り扱っていますか？(家族のみの設問)

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	11	13	3	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				88.9%

1. 職員について のご意見

- ・誠実に対応してくれている。
- ・コロナ禍でいずみの家に行く機会も減り、どのような接し方をしているかわからない。
- ・職員の異動が激しい。適切な人員配置をお願いしたい。

1. 職員について のご意見への回答

・職員の異動に関してはアンケート以外でも面談等において意見を頂戴することが多い内容です。真摯に受け止めたいと考えます。  
 ・コロナ禍にあって日々の支援が見えにくい状況ですが、安心安全で丁寧な支援を心掛けていきたいと思えます。

2. 個別支援計画およびモニタリングについて

1. 皆さんの意見や希望が入っていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	13	13	2	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				92.9%

②職員からわかりやすい説明がありましたか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	13	13	2	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				92.9%

③計画通りの支援を受けていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	14	12	2	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				92.9%

2. 個別支援計画およびモニタリングについて のご意見

・特になし

3. 環境について

①いずみの家はきれいに掃除・整頓されていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	わからない(無回答)
家族	10	13	3	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				88.5%

②掲示物は見やすく適切な内容ですか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	わからない(無回答)
家族	8	11	6	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				76.0%

③地震や火事等の防災対策が十分になされていますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	わからない(無回答)
家族	7	8	6	0	1
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				71.4%

3. 環境について のご意見

・特になし

## 4. 活動内容について

①作業の種類や内容に満足していますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	9	16	2	1	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				89.3%

②いずみの家の開所時間は適切ですか(9時～16時)？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	12	16	0	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				100.0%

③工賃額は適切ですか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	6	12	8	2	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				64.3%

④実習生やボランティアの受け入れ状況に満足していますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	7	13	8	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				71.4%

⑤給食の提供に満足していますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	13	12	3	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				89.3%

⑥行事や健康診断の実施に満足していますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	13	12	3	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				89.3%

4. 活動内容について のご意見

- ・コロナ終息後はこれまで通りの行事の継続をお願いしたい。(2)
- ・コロナ禍での時差登所・降所は助かっている。(2)
- ・検便の提出は週初めでお願いしたい。
- ・健康診断結果が中途半端。身体計測、血圧を加えてほしい。
- ・実習生やボランティアの受け入れ状況がわからない。

4. 活動内容について のご意見への回答

- ・感染対策についてはこれまで通り継続し、改善できる点があれば対応を行っていきます。併せて、感染者数等を鑑みた上での行事の実施をこれまで通り行っていきたく思います。
- ・健康診断についてはご意見を真摯に受け止め、対応を検討していきます。
- ・実習生やボランティアの受け入れについては、いずみだよりで発信を行っていきたく思います。

## 5. 総合評価(いずみの家全体について)

いずみの家の利用について満足していますか？

	とても良い	良い	どちらとも言えない	悪い	無回答
家族	14	12	2	0	0
	「とても良い」と「良い」の全体(無回答を除く)の割合				92.9%

### 6. いずみの家についてのご意見やご要望

- ・毎日楽しく通っているので安心している。(5)
- ・いつも適切に連絡を頂いて助かっています。(2)
- ・根気強くサポートして頂いてありがたい。
- ・利用者に感染者が発生していないのが様々な対策が功を奏しているからと思う。(3)
- ・感染者が出ても閉所しないでくれるのはありがたい。(2)
- ・コロナが落ち着いたらボランティアに行きたい。
- ・保護者向けアンケートの締切が短い。
- ・災害時の安否確認の際の連絡方法を検討してほしい。

### 6. いずみの家についてのご意見やご要望 への回答

- ・新型コロナウイルスが流行っている時期においても毎日開所出来ているのは、ご利用者だけでなく保護者の皆様のご協力の賜物です。コロナ対策だけでなく日々の支援等においても、今後ご利用者が毎日楽しく通える施設作りに努めていきます。
- ・アンケートにつきましてはご自宅で同居されている方を想定しておりましたが、今後はGH等の利用も増えてくることが予想されるため、回答期限に余裕を持たせた実施を行っていきます。
- ・災害時の安否確認、保護者への迅速な連絡方法についてはいずみの家の重要課題の一つです。適切な方法を検討し、早急に対応出来るよう努めていきたいと思っております。

#### (4) ふれあいの家

実施月	アンケート内容	配布数	回収数
10～12月	創作的活動、スポーツクリエイション事業（ボッチャ・卓球・STT・ふれあいレク・書道・音楽療法・組紐・パソコン・絵手紙・陶芸・アートDEふれあい）	165	148
6～12月	社会適応訓練事業（聞こえにくくなった方の勉強会、藍染、介護予防、介護技術）	33	32
7～12月	ボランティア養成講座	139	122
7月	ボランティア養成講座 要約筆記講習会	4	4
12月	ボランティア養成講座 手話講習会(初級)木曜日	20	19
12月	ボランティア養成講座 手話講習会(初級)土曜日	19	19
12月	ボランティア養成講座 手話講習会(中級)木曜日	20	16
12月	ボランティア養成講座 手話講習会(中級)土曜日	20	13
12月	ボランティア養成講座 手話講習会(応用)木曜日	18	16
12月	ボランティア養成講座 手話講習会(応用)土曜日	19	16
12月	ボランティア養成講座 音訳講習会	12	12
12月	ボランティア養成講座 点字講習会	7	7
1～2月	利用者満足度アンケート	478	412
2月	ふれあいフェスティバル	25	25
2月	ふれあい作品展	119	119

上記のようにふれあいの家アンケートについては福祉講座や社会適応訓練事業等の複数の事業について実施しており、結果については下記のとおりアンケートの考察を中心に報告します。

#### ・社会適応訓練事業

##### 【聞こえにくくなった方の勉強会】

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で勉強会の開催が出来ませんでしたが、令和3年度は感染予防に努めながら開催することができ、10人の受講生に参加いただきました。参加動機は様々ですが耳が聞こえづらくなり悩み、参加されている方が多い印象です。そのような中で受講生においては耳からの情報以外の手話実技を学んだり、同じ悩みを持つ方同士でのコミュニケーションを図り情報を得ることが出来たことが勉強会への高評価へ繋がったと考えられます。耳に不自由を抱え悩みを持つ方はまだまだ沢山いると思うので、令和4年度も必要な方に受けて頂けるように千葉市中途失聴・難聴者協会の方と連携しながら運営していきます。

##### 【藍染体験(肢体・聴覚・内部障害者バス旅行代替え行事)】

令和3年度も新型コロナウイルス感染症防止の為、バスに乗っての外出ができないため、ふれあいの家の中で皆様に楽しんでいただける内容を考え藍染体験を開催しました。

多くの方にお申込みをいただき、内容に関しても「とても満足」が80%で高評価をいただきました。今回は、藍染を行うのが初めての職員で対応した為、内容はハンカチやバンダナ等、小さい物を染めましたが、ご意見としてエプロンやTシャツを染めたいと希望がありましたので、次回は皆様の希望に沿うような内容で藍染体験を開催したいと考えます。

### 【介護予防勉強会】

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用者の方が活動量が低下し、運動不足になっているのではないかと予測の元、自宅でも行える運動を幅広く紹介することを目的に初級・上級と分けず同一内容で2回開催しました。

広報が少なく、参加者の人数は2回で計9人に留まってしまいました。

しかし、参加された方から「気持ち良く出来た。」、「分かりやすかった。日常生活に取り入れたい。」との意見をいただき、皆内容・プログラムに満足していました。

今後は広報にも力を入れ、より多くの方に日常に役立つ情報を発信していけるようにしていきたいと思えます。

### 【介護技術勉強会①】

令和3年度も「介護と上手につき合おう」というテーマで、実際の身体介護の方法を中心に勉強会を開催しました。令和2年度同様新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、広報活動が十分にできなかったこともあり、参加者が3人と少なくなりました。

しかし、参加された方からは、内容や対応など満足いただける結果となりました。感染予防対策として実技が行えなかった部分に関して「残念だった」というご意見もいただきました。

身体介護は実際に体験できるとイメージしやすいこともあり、今後は感染予防対策を講じながら、できる範囲で体験の内容を取り入れていきたいと思えます。

また、地域の方々にも参加していただけるように、市政だよりや近隣施設等への掲示など広報も拡げていきたいと思えます。

### 【介護技術勉強会②】

福祉用具編として福祉用具の紹介や説明を中心に開催しました。介護技術勉強会①と同様、広報活動が十分にできず、参加者が3人と少なくなりました。

福祉用具編では感染予防対策を講じ、車イス体験も取り入れました。実際に介助する側される側を体験したことで、以前の自分の介助を見直すことができたのご意見をいただき、内容・プログラムの満足度においても、「とても満足」67%、「だいたい満足」33%と参加された方に満足していただきました。

令和4年度以降は地域の方々などより多くの方に参加していただけるように、市政だよりや近隣施設等への掲示など広報も拡げていきたいと思えます。

## 社会適応訓練事業総評

令和3年度は「聞こえにくくなった方の勉強会」に10人の応募があり、また、バス旅行の代替え行事である「藍染体験」も10人が参加し、定員を満たしての開催となりました。しかし、「介護予防勉強会」、「介護技術勉強会」は参加者の満足度は高かったものの、参加人数は少ない結果となりました。普段ふれあいの家を利用していない方が主となる勉強会は広報の不足が参加者の低下につながったと思われまます。

社会適応訓練事業は開催できれば参加者の満足度が高く、幅広い方を対象にした事業であり、多くの方に参加してもらえるように広報にも力を入れていく必要があると感じました。

## ・創作的活動、スポーツレクリエーション事業

### 【音楽療法】

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、教室を2クラスに分けて実施しましたが、令和3年度はクラスを1クラスに戻しての開催となりました。令和2年度に引き続き飛沫感染を回避するために歌唱は行わずに音楽を聴いて気持ちや身体の変化を感じ内面にアプローチする受動的音楽療法を行いました。開催時間や曜日については満足の回答をいただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に制限がある中でも、楽しく満足していると回答をいただきました。引き続き、感染拡大防止に努めながらも安全に皆様に教室を楽しんで頂けるよう教室を運営していきます。

### 【陶芸】

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に教室を2クラスに分けての開催でしたが、令和3年度は1教室で行いました。令和2年度に引き続き、人数の制限と配席は対面でなくスクール形式で行いました。

内容・プログラムについては「とても満足」、「だいたい満足」と高評価をいただきました。「開始時間を10時からにして欲しい」とのお声をいただきました。令和3年度は13時30分開始でしたが、令和4年度は10時開始に変更をして開催することにしました。

令和4年度も新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら皆様に楽しんで頂けるよう教室を運営していきます。

### 【絵手紙】

令和3年度も新型コロナウイルス感染予防対策を行いながらの開催となりました。絵手紙教室は毎年人気の教室で、令和3年度も定員満員でのスタートとなりました。また、リピーターの方もとても多くいる教室なので、新規の受講生の獲得を目指しながら、リピーターの方達にも満足していただけるような内容を引き続き、講師の先生と協力しながら考え、教室運営を行いました。

### 【パソコン】

令和3年度も、初参加の方とリピーターの方から多くのお申し込みをいただきました。講師の先生の対応や内容に満足された為にリピーターからの申し込みが多いと考えます。内容・プログラムについて、「とても満足」、「だいたい満足」と高評価をいただきました。曜日については、現在行っている「土曜日がよい」とのお答えを多くいただきましたが、講師の都合により令和4年度は水曜日の開催となります。

パソコン教室は毎年とても人気の教室の為、今後はパソコン応用編の講座やスマホ・タブレット短期教室等の開催も検討していきます。

### 【書道】

毎年人気のある教室で令和3年度もリピーターや新規の方でほぼ定員に達しました。令和2年度に引き続き感染拡大防止の為に物の共有を無くす為、道具は持参していただく等で受講生の皆様にはご負担をおかけしましたが、内容・プログラムについては「とても満足」「だいたい満足」と高評価を頂きました。長年講師を務めてくださっている講師の丁寧な対応による評価である

と感じます。

令和3年度は障害者作品展にて書道教室では最高賞の千葉市長を受賞された方もいました。令和4年度も引き続き新型コロナウイルス感染症予防に努めながらも皆様に満足して頂ける教室を運営していきます。

### 【組紐】

組紐教室について、開催日時や内容については令和3年度も高評価を頂くことができました。長年、講師をして下さる先生の対応が丁寧な事から内容・プログラムについても多くの方からとても満足とお声を頂きました。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に人数を制限して行いましたが、「密集して話をしている人がいて心配」とのご意見もありました。教室に来ていただく方に不安を与えないように令和4年度は改めて感染予防をより気を付けながら教室の運営をしていきます。

### 【アートDEふれあい】

毎年、多くのリピーターからのお申し込みを頂いています。開催時間、曜日、内容についても「とても満足」、「良い」とのお声を頂きました。新規の方を呼び込みつつ、リピーターの方にも満足して頂けるような教室内容を考え、運営をしていきます。

### 【ふれあいレク】

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に人数を制限し教室を2クラスに分けましたが、令和3年度は1クラスに戻しての開催となりました。10月頃までは物の共有をなくす為に、人気な風船バレーを中止していましたが、11月からは使い捨ての手袋を装着しながら風船バレーを再開しました。

内容プログラムについて、「物足りない」というお声を1件頂きましたが、風船バレーを再開する前に行なったアンケートの為だと考えられます。

引き続き感染予防に努めながら、受講生の皆様に楽しんで頂ける教室内容を考えていきます。

### 【卓球】

令和3年度も新型コロナウイルス感染症防止対策を取りながらの開催となり、受講生の皆様にはご迷惑をおかけする事もありましたが、内容・プログラムについては、「とても満足」が62%と評価を頂きました。

例年は卓球の台の周りを受講生が時間を区切りながら周り様々な方とラリーをする形式でありましたが、令和3年度は物の共有を無くす為に使用する台を固定してラリーをして頂きました。

現在、開始時間は講師都合で14時ですが、開始時間を13時半希望の方も多くいる為、講師の先生と相談しながら令和4年度も教室の開催をしていきたいと考えます。

### 【ポッチャ】

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に2クラスに分けていましたが、令和3年度は1クラスに戻して開催しました。内容について概ね「満足」のご意見をいただく事ができまし

た。ボッチャ教室は毎年人気な教室の為、令和4年度も受講生の皆様に楽しんで頂ける内容を講師と一緒に考えて運営をしていきたいです。

### 【サウンドテーブルテニス（STT）】

令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながらの開催となりました。内容・プログラムに関しては「満足」が56%、「だいたい満足」が44%の回答をいただきました。STT教室は、リピーターにとっても多く参加していただける教室の為、新規の利用者の獲得を目指しながら、リピーターにも満足していただける内容を講師と一緒に考えながら教室運営をしていきます。

### 【寄せ植え】

コロナ禍で一度中止になった寄せ植え短期教室ですが、令和3年度は無事に開催することができました。受講生は以前にお申込みいただいていた方と新たに募集をかけ、申込みのあった方の5人で行いました。

内容に関しては、「とても満足」の回答率が80%で高評価をいただきました。また、事前に鉢の重さの問い合わせが何件もあり、障害をもつ方は鉢が重くて持ち帰るのが大変な場合があるので、募集の段階でおおよその重さを記載するなどして配慮が必要であったと感じます。講師、内容共に高評価な短期教室でしたので、令和4年度も開催できればと考えます。

### 【心も体もリフレッシュしよう1（作業療法士）】

OT（作業療法士）による3回完結講座の第1回目を4月16日、4月30日、5月14日に行いました。3日とも参加できる方に限り受付を行い、定員いっぱいのお申込みを頂きました。

講座の内容は、①椅子に座っての体操（棒体操、転倒予防体操など）②脳トレ③レクリエーションの3つを行いました。

内容については、「だいたい満足」を含めると概ねご満足頂けたようです。ただし、半分の方が、プログラムが「簡単だった」と回答されていて、「もっと運動をやりたい」とのご意見も聞かれています。このようなご意見をふまえ、第2回以降は①、③を充実させ、やや汗ばむ程度の運動もプログラムに含めたいと考えています。

②については、「難しかったが、ためになった」とのお声を頂きました。第2回目以降に向け、様々なタイプの問題を用意し、参加者の反応を確認しながら、皆が楽しめる脳トレを実施できたらと考えています。

### 【心も体もリフレッシュしよう2（作業療法士）】

OT（作業療法士）による3回完結講座を6月11日、7月9日、7月30日に行いました。

内容は前回同様、①椅子に座っての体操（ストレッチ、棒体操、転倒予防体操）②脳トレ ③レクリエーションを行いました。ただし、7月30日の活動に関しては、8月2日より緊急事態宣言が発令される見込みとなっていたため、体操を最小限に留め、今後、ご自宅で継続できるような体操を記載した用紙を配布し、OTが前で実演するのを見て頂くという形式に変更しました。内容に関しては、概ね満足頂けたのではないかと思います。

### 【心も体もリフレッシュしよう3（作業療法士）】

OT（作業療法士）による短期講座（3回完結）を、12月3日、12月10日、12月17日に行いました。内容は今まで同様、①椅子に座っての体操 ②脳トレニング ③レクリエーションを実施しました。この12月の回は、レクリエーションの割合を増やし、1日に2活動のレクリエーションを行いました。消毒の関係で、ボールの使い回しができない等、制約がある中で楽しめる活動が提供できたのか不安がありましたが、概ね満足して頂けたようです。

募集に関してですが、令和3年度は、3日とも参加できる方に限り受付致しました。「興味があり参加したいが、3日とも参加するのは難しい」とのご意見を複数人の方から頂きました。そのため、令和4年度は2回完結とし、より多くの方がお申込みしやすいように変更し、実施したいと考えています。

### 創作的活動、スポーツレクリエーション事業総評

令和3年度「組紐」教室では定員割れをしましたが、その他の教室では充足率100%以上となりました。令和2年度の3教室の定員割れからは改善されましたが、今後も全ての教室が充足率100%以上となるように市政日より、館内掲示、職員や知人からの情報、他施設やホームページなど多くの媒体を活用していきます。

創作活動、スポーツレクリエーション事業とも内容や講師の満足度は「とても満足」、「満足」合わせて78%～100%と高評価をいただきました。「音楽療法」、「ふれあいレク」「組紐」、「卓球」では内容に「物足りない」と意見をいただきました。「音楽療法」、「ふれあいレク」では感染防止対策のために実施する内容に制限があったことが影響していると思われます。「組紐」、「卓球」は経験を重ねている利用者がいたため初級が対象となっている内容に物足りなさを感じたと思われます。その他の教室でも「少し難しい」の回答があり、幅広い利用者に満足していただけるように、今後更に熟考を重ね、一人一人に合わせたきめ細かな対応や充実した内容の提供ができるように努めていきます。

#### ・ボランティア養成事業

##### 【要約筆記講習会】

令和3年度も新型コロナウイルス感染症防止に努めながら講習会を行いました。感染拡大や自粛傾向により、受講生の募集にあたって積極的な参加を促すことは難しかったです。

受講生からは「だいたい内容がわかった」「参加してとてもよかった」と高評価をいただきました。本講習会は、障害を理解してもらうことが難しいといわれる中途失聴・難聴者が周りにいない方にとっての学びや気づき、理解が深まる講習会となりました。また、実際に現場で活動する要約筆記者の様子が見れたり自分が経験することができる機会があったことが高評価へと繋がったと考えられます。

今後も千葉市中途失聴・難聴者協会と連携し、中途失聴者や難聴者、要約筆記への理解を深めてくださる方や要約筆記を目指す方が増えるように運営していきます。

##### 【初級初級講習会（木曜日）】

令和3年度の手話講習会も、体温、体調チェックをはじめ、フェイスシールドとマウスシールドの着用必須を促す等して感染防止対策を取っての開催となりました。

木曜コースは95%の出席率と参加して「とてもよかった」と高評価を頂きました。

令和2年度に引き続き、マスクの着用が必須となる生活ではありますが、マスク着用で口形読み取りづらい為、配慮が必要であったり、筆談でも良いので聴覚障害者との関わりやサポートの必要性があるということを受講生が学ぶ良い機会になったと考えます。

講習会に対しての希望として、講習会の初回の時に講師の先生の氏名をホワイトボードに書いてもらいたいとの声もあったので、今後は初回はそのように対応したいと考えます。

新型コロナウイルス感染症防止の為に令和3年度も人数を減らして行った為、参加者一人一人が講師に丁寧に教えてもらう事ができました。多くの方に手話を学んで頂く事も大切であるので引き続き感染対策を行いながら有意義な学びの場となるよう千葉県聴覚障害者協会と協力しながら運営していきたいと考えます。

### 【初級手話講習会（土曜日）】

令和3年度の手話講習会も、体温、体調チェックをはじめ、フェイスシールドとマウスシールドの着用必須を促す等して感染防止対策を取っての開催となりました。

木曜コースは85%の出席率と参加して「とてもよかった」と高評価を頂きました。

令和2年度に引き続き、マスクの着用が必須となる生活ですが、口の動きや形で言葉を読み取る「口形」というものが聴覚に障害をもつ方は必要となりますがマスク着用で口形を読み取りづらい為、配慮が必要であったり、筆談でも良いので聴覚障害者との関わりやサポートの必要性があるということを受講生が学ぶとても良い機会になったと考えます。

令和3年度はパラリンピック・オリンピックが開催された為、例年に比べて「耳の聞こえない方とコミュニケーションを取りたい」「オリンピック・パラリンピックでボランティアを行いたい」という思いで手話講習会を受講する方も多くいらっしゃいました。

新型コロナウイルス感染症防止対策の為に令和3年度も人数を減らして行ったため、参加者一人一人が講師に丁寧に教えてもらう事ができました。多くの方に手話を学んで頂く事も大切ですので引き続き感染対策を行いながら有意義な学びの場となるよう千葉県聴覚障害者協会と協力しながら運営していきます。

### 【中級手話講習会（木曜日）】

令和3年度の手話講習会中級も、初級同様、体温、体調チェックをはじめ、フェイスシールドとマウスシールドの着用必須を促す等をして新型コロナウイルス感染症防止対策を取っての開催となりました。しかし、中級に関しては、後半から全国の感染者数が増加したため、受講者の中で、希望者に関しては不織布マスクでの受講を許可する形をとりました。

中級参加者は、手話講習会初級受講者がほとんどでしたが、個々のレベル差を感じることなく、講習会前後の時間や休憩中に、お互いの手話の確認をするなど、それぞれが自分の手話のレベルを高め合っている姿が見られました。

講習会に対しての希望で、「手の動きもテキストに載せて欲しい」というお声や、「DVD操作に時間がかかっていた」というお声をいただいたので、令和4年度の講習会に向けて、聴覚障害者と連携し、対処法を含め、より良い講習会を開催できるよう検討していきたいと思えます。

また、令和4年度は感染状況もどのように変化するかわかりませんが、その時にあった最善の形で対応していきたいと考えます。

### 【中級手話講習会（土曜日）】

令和3年度の手話講習会中級も、初級同様、体温、体調チェックをはじめ、フェイスシールドとマウスシールドの着用必須を促す等をして新型コロナウイルス感染症防止対策を取っての開催となりました。しかし、中級に関しては、後半から全国の感染者数が増加したため、受講者の中で、希望者に関しては不織布マスクでの受講を許可する形をとりました。

中級参加者は、手話講習会初級受講者がほとんどでしたが、個々のレベル差を感じることなく、講習会前後の時間や休憩中に、お互いの手話の確認をするなど、それぞれが自分の手話のレベルを高め合っている姿が見られました。

講習会に対しての希望で、夜の日程設定の希望や、講習終了後の定期的な講習会開催の希望等もありましたので、今後の参考にしていきたいと思います。

感染者増加の中での講習会ではありましたが、出席率もよく、今後の手話活動への前向きなお声もいただいたので、全体的にはよかったかと思います。

また、令和4年度は感染状況もどのように変化するかわかりませんが、その時にあった最善の形で対応していきたいと考えます。

### 【応用手話講習会（木曜日）】

令和3年度の手話講習会応用は、初級・中級同様、体温、体調チェックをはじめ、フェイスシールドとマウスシールドの着用必須を促す等をして新型コロナウイルス感染症防止対策を取っての開催となりました。しかし、応用に関しては、感染状況が落ち着かなかつたため、中級同様、講師と確認し、安全第一ということで、受講者の中で、希望者に関しては不織布マスクでの受講を許可する形をとりました。

内容に関しては、「とても良かった」の意見を75%いただきました。応用編は、初級・中級で習った事を活かして日常の会話ができるようにロールプレイングやゲームを取り入れましたが、「実践的な内容をもう少し増やして欲しい」という希望もあったので、皆様に満足していただけるような内容を千葉県聴覚障害者協会と協力しながら考え運営していきます。

### 【応用手話講習会（土曜日）】

令和3年度の手話講習会応用は、初級、中級同様、体温、体調チェックをはじめ、フェイスシールドとマウスシールドの着用必須を促す等をして新型コロナウイルス感染症防止対策を取っての開催となりました。しかし、応用に関しては、感染状況が落ち着かなかつたため、中級同様、講師と確認し、安全第一ということで、受講者の中で、希望者に関しては不織布マスクでの受講を許可する形をとりました。

内容に関しては、出席率も全体平均88%ととてもよく、「応用になると内容も難しい」という声も多々ありましたが、受講者なりに伝える方法を考え、自分なりに相手に伝わるよう、努力している姿も見られよかったと思います。

講習会に対しての希望として、「毎回席の形が同じなので、時々違うやり方も、見方が変わっていると思う」というご意見やその他にも参考になるご意見をいただいたので、講師と相談し、連携をとりながら、令和4年度に活かしていきたいと思います。

### 【音訳講習会】

令和3年度は12人の方に受講していただき、そのうち8人の方が声の市政だより協力会に入会されました。

92%の出席率と、半数以上の方から「参加して良かった」との高評価をいただきました。講習会への希望として、以前から「資料をテキスト化して欲しい」との希望があったため、令和3年度は事前に講師の先生から資料をいただきテキスト化をしました。

声の市政だよりは、視覚に障害を持つ方にとって、とても必要となる情報源なので、声の市政だより協力会に一人でも多くの方が参加して活動できるよう、協力会と協力しながら講習会を運営していきたいと考えます。

### 【点字講習会】

令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの開催となりました。出席率も93%と高く、毎回多くの受講生の方に参加して頂きました。

講習会を受けて、「視覚障害者が日常生活で困っている事がよく分かって良かった」との感想がありました。点字を学ぶだけではなく、視覚障害者の理解にも繋がる機会となり、意義のある講習会になったと感じます。

また、講習会終了後、サークルに入会される方やボランティア養成講座に申し込みされる方もいらっしゃいます。講習会のその先の活動に繋がられるよう、今後も千葉県視覚障害者協会と協力しながら講習会の内容を考え、運営していきます。

## ボランティア養成事業総評

各講習会共に内容は難しいと感じる方もいましたが、「とてもよかった」、「よかった」の回答を合わせると100%に近い数字となりました。また、「また参加したい」、「機会があれば参加したい」との回答も100%に近く、受講者の方から高評価をいただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大の中で1部屋の参加人数を少なくして開催したことにより、講師、受講者の方双方とも「一人ひとり丁寧に教えることができた」、「一つ一つ丁寧に教えてもらえた」と好評をいただきました。

各講習会のボランティア技術だけではなく、視覚・聴覚といった障害者の方の困難さも知ることができたとの意見もいただき、様々な障害への理解の一助にもなったのではないと感じます。

今後も各養成講座の技術を学んでいただくことはもちろん、障害の理解も深めていけるような講習会を開催できるように、講師の方々と検討を重ねていきたいと思えます。

## 第12回 ふれあいフェスティバルアンケート

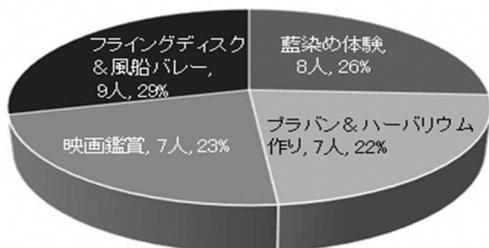
日時：令和4年2月19日(土)、2月20日(日) 場所：千葉市療育センター分館 はまのわ

アンケート回答人数 25 人

### 集計結果

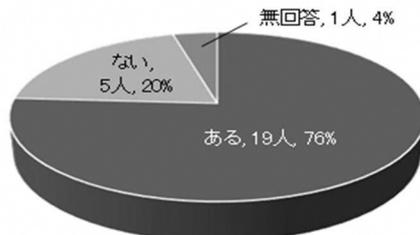
#### 1. ご参加いただいたイベント

複数回答あり



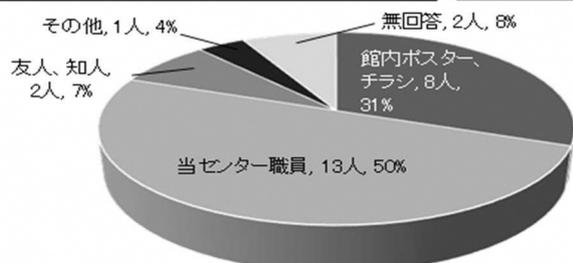
無回答, 0

#### 2. 障害者手帳はお持ちですか



#### 3. 今回の催しを何で知りましたか

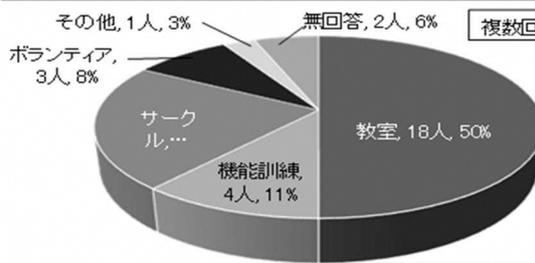
複数回答あり



その他:ふれあいの家から送られてきた封書

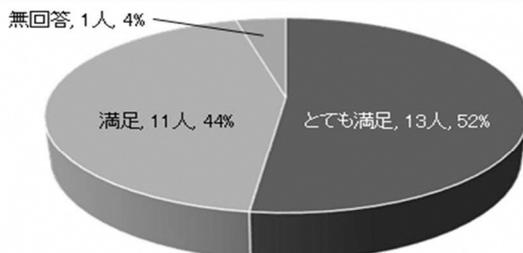
#### 4. 当施設をどのように利用されていますか

複数回答あり



その他:手話講習会 1人

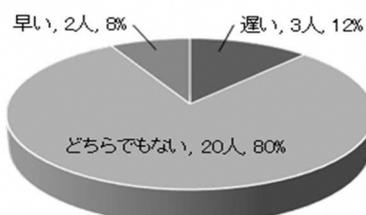
#### 5. 本日参加したイベントの内容はいかがでしたか



どちらでもない, 0 不満, 0 とても不満, 0

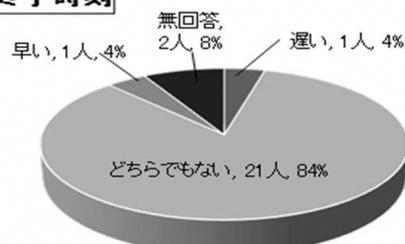
#### 6. 開催時間はいかがでしたか

##### 開始時刻

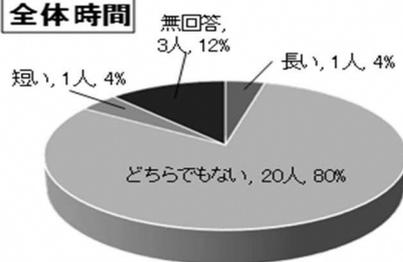


無回答, 0

##### 終了時刻



##### 全体時間

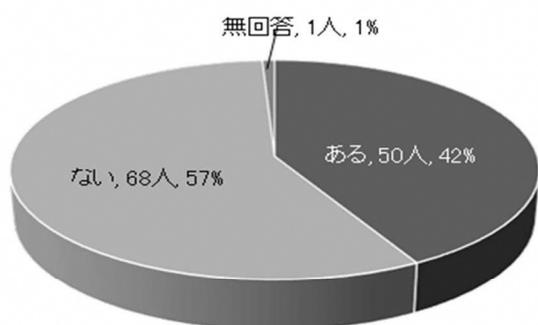


# 令和3年度 ふれあい作品展アンケート

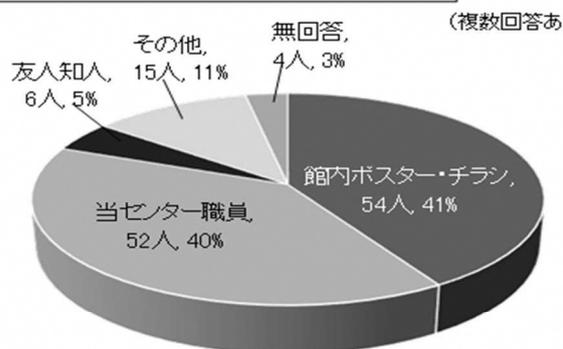
日時：令和4年2月1日(火)～2月18日(金) 場所：千葉市療育センター分館 はまのわ  
アンケート回答人数 119 人

## 集計結果

### 1. 障害者手帳はお持ちですか

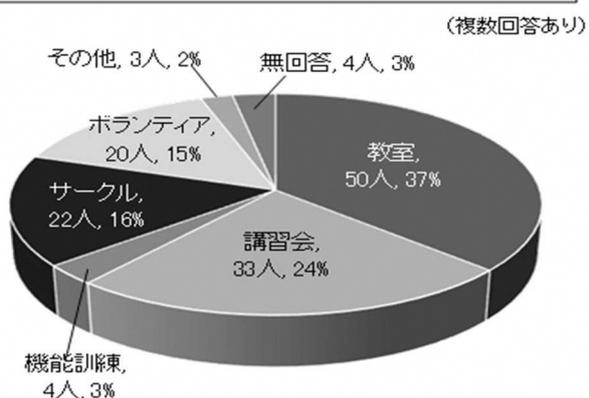


### 2. 今回の催しを何で知りましたか



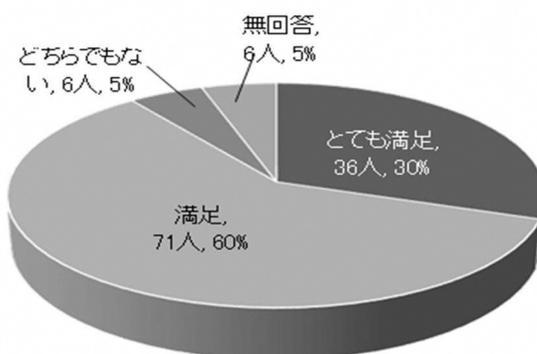
その他：来館して7人、無回答5人、サークル1人、会のお知らせ1人、中途失聴者難聴者協会1人

### 3. 当施設をどのように利用されていますか

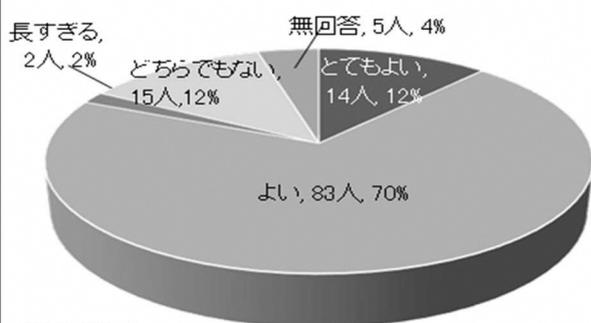


その他：送迎サービス1人、同行支援1人、見学1人

### 4. 作品の内容はいかがですか



### 5. 開催期間の長さはいかがですか



よいと書いた理由：教室の時に拝見出来た。1人  
どちらでもないと書いた理由：期間が分からない。1人、多くの方に見ていただく為、長くした方がよいと思う。1人

## **ふれあいフェスティバル・作品展総評**

令和3年度も令和2年度に引き続き、ふれあいの家の利用者を対象に小規模開催となりました。参加された方からはフェスティバル、作品展共に「とても満足」、「満足」が96%、90%と高評価をいただきました。令和3年度の作品展は感染拡大防止対策として、ふれあいフェスティバルの前日までの開催としましたが、土日に開催してもらえると助かるというご意見もいただき、令和4年度以降は土日を含む週数等も細かく考えたうえで、開催期間を考えていきたいと思えます。

## 令和3年度 ふれあいの家利用者満足度アンケート集計結果報告

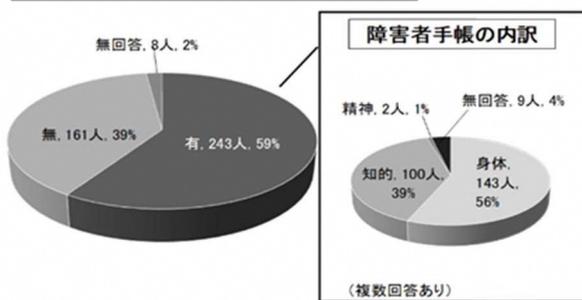
1. 目的 : 当施設の利用状況及びニーズの把握をする事により、施設サービスの向上を目指すため。
2. 実施期間 : 令和3年11月24日(水)～12月24日(金)
3. 対象 : 当施設の全利用者(家族・ボランティアを含む)

配布枚数 : 478 件

回答件数 : 412 件 (回答率 : 86.1%)

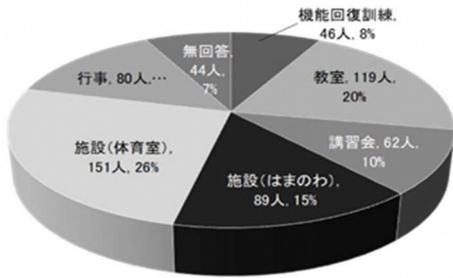
集計結果	考 察																											
<p><b>あなたの住まい</b></p> <table border="1"> <caption>あなたの住まい</caption> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>美浜区</td><td>152人</td><td>37%</td></tr> <tr><td>花見川区</td><td>72人</td><td>17%</td></tr> <tr><td>稲毛区</td><td>56人</td><td>14%</td></tr> <tr><td>若葉区</td><td>28人</td><td>7%</td></tr> <tr><td>中央区</td><td>50人</td><td>12%</td></tr> <tr><td>緑区</td><td>26人</td><td>6%</td></tr> <tr><td>千葉市外</td><td>20人</td><td>5%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>8人</td><td>2%</td></tr> </tbody> </table>	地域	人数	割合	美浜区	152人	37%	花見川区	72人	17%	稲毛区	56人	14%	若葉区	28人	7%	中央区	50人	12%	緑区	26人	6%	千葉市外	20人	5%	無回答	8人	2%	<p>各区前年度とほぼ変動ありません。近隣地域の利用を活性化するとともに、多くの広報媒体を活用し、他区からの利用者増加にも努めます。</p>
地域	人数	割合																										
美浜区	152人	37%																										
花見川区	72人	17%																										
稲毛区	56人	14%																										
若葉区	28人	7%																										
中央区	50人	12%																										
緑区	26人	6%																										
千葉市外	20人	5%																										
無回答	8人	2%																										
<p><b>来所方法</b></p> <table border="1"> <caption>来所方法</caption> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>自家用車</td><td>181人</td><td>38%</td></tr> <tr><td>バス</td><td>87人</td><td>18%</td></tr> <tr><td>自転車</td><td>48人</td><td>10%</td></tr> <tr><td>徒歩</td><td>67人</td><td>14%</td></tr> <tr><td>タクシー</td><td>11人</td><td>2%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>31人</td><td>7%</td></tr> </tbody> </table> <p>その他: 電車46人、モノレール1人、タクシー1人、車椅子1人、友人の車に同乗1人、無回答1人</p>	方法	人数	割合	自家用車	181人	38%	バス	87人	18%	自転車	48人	10%	徒歩	67人	14%	タクシー	11人	2%	無回答	31人	7%	<p>前年度と比べ自家用車の割合が増えています。ボランティア活動で当施設をご利用いただいている方には、通常は公共交通機関での来所をお願いしていますが、今年度も感染防止の為に駐車場の使用を可としたことで自家用車で来所が一番多くなっていると考えます。</p>						
方法	人数	割合																										
自家用車	181人	38%																										
バス	87人	18%																										
自転車	48人	10%																										
徒歩	67人	14%																										
タクシー	11人	2%																										
無回答	31人	7%																										
<p><b>あなたの年齢</b></p> <table border="1"> <caption>あなたの年齢</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>70代</td><td>115人</td><td>28%</td></tr> <tr><td>60代</td><td>73人</td><td>18%</td></tr> <tr><td>50代</td><td>45人</td><td>11%</td></tr> <tr><td>40代</td><td>41人</td><td>10%</td></tr> <tr><td>30代</td><td>47人</td><td>11%</td></tr> <tr><td>20代</td><td>34人</td><td>8%</td></tr> <tr><td>80代以上</td><td>45人</td><td>11%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>9人</td><td>2%</td></tr> </tbody> </table>	年齢	人数	割合	70代	115人	28%	60代	73人	18%	50代	45人	11%	40代	41人	10%	30代	47人	11%	20代	34人	8%	80代以上	45人	11%	無回答	9人	2%	<p>60歳以上の利用者が全体の55%で前年度の66%から11%減少しました。また、20代、30代の若い世代の利用は昨年と比べて増加しました。引き続き、若い世代にもご利用いただける施設を目指していきます。</p>
年齢	人数	割合																										
70代	115人	28%																										
60代	73人	18%																										
50代	45人	11%																										
40代	41人	10%																										
30代	47人	11%																										
20代	34人	8%																										
80代以上	45人	11%																										
無回答	9人	2%																										
<p><b>あなたの性別</b></p> <table border="1"> <caption>あなたの性別</caption> <thead> <tr> <th>性別</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>女性</td><td>239人</td><td>58%</td></tr> <tr><td>男性</td><td>142人</td><td>34%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>31人</td><td>8%</td></tr> </tbody> </table>	性別	人数	割合	女性	239人	58%	男性	142人	34%	無回答	31人	8%	<p>昨年に比べ男性は18%増加し、女性は15%減少しました。</p>															
性別	人数	割合																										
女性	239人	58%																										
男性	142人	34%																										
無回答	31人	8%																										

あなたは障害者手帳を持っていますか



手帳ありの数が15%増加しました。今年度は新型コロナウイルスの影響による通年教室やサークル活動の利用の制限が無かった為と考えられます。障害のある方の社会参加、生きがいを支えると同時に、ボランティアの養成や活動拠点、近隣住民との交流など、地域資源として活用されるよう努めます。

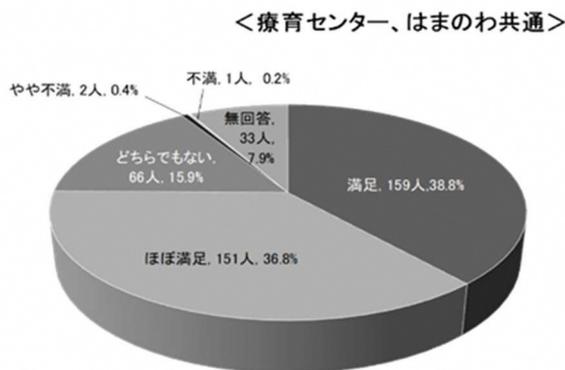
ご利用いただいている事業は何ですか (複数回答可)



今年度は体育室の利用制限が無かった為に利用する人数が増加しました。主催事業(機能回復訓練、教室、講習会、行事)が52%、貸出など施設利用が41%となっております。

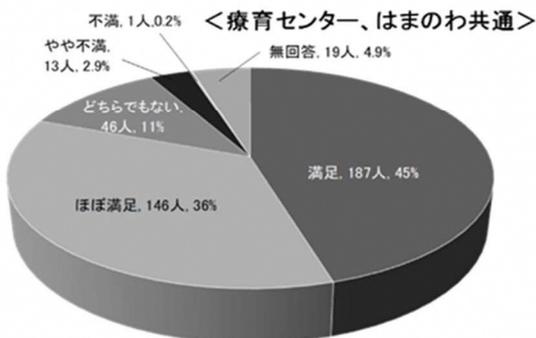
◆ご利用になってみての満足度◆

1. 館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている



「満足」「ほぼ満足」の割合は前年度とほぼ同じですが、「満足」の割合は2%増加し、「ほぼ満足」の割合は6%減少しました。事業案内、利用案内を適切な方法(掲示、ホームページ、チラシ配布)、適切な場所(地域、コミュニティセンター、病院、学校など拡大)適切な時期に継続して実施していきます。当施設の情報は、市政だよりをご覧ください問い合わせが入ることがとても多くなっております。

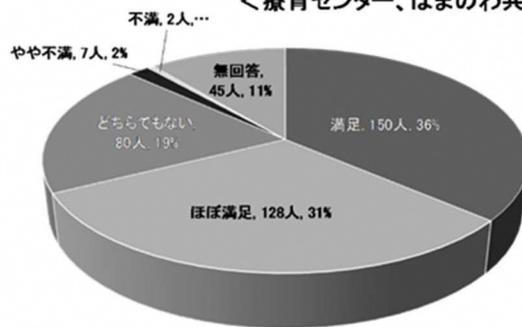
2. 都合のよい時間に利用できている



「満足・ほぼ満足」の割合は前年度とほぼ変わりありません。主催事業は利用者の体調、特性に応じた利用時間の設定と、曜日に偏りのないよう考慮し、貸出は公平性を維持しつつ利用者の要望に応じて対応していきます。

3. 利用にあたっての手続きが簡単である

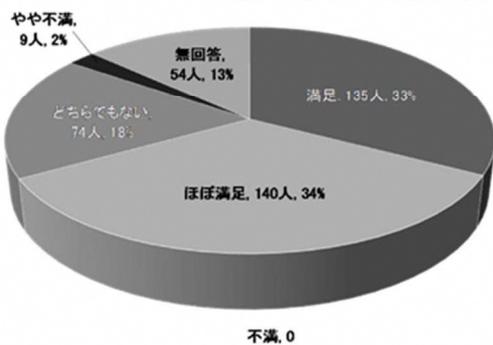
＜療育センター、はまのわ共通＞



「満足・ほぼ満足」の割合は前年度とほぼ変わりありませんが、満足の割合が5%減少しました。施設貸出利用については毎年年度初めに年間仮予約をしていただき、継続利用団体の利便性は確保出来ていますが、不定期に利用する団体、土曜日の団体については都度の申請をいただいています。今後も公平丁寧な対応をしていきます。

4. 利用したいと思う事業(教室・行事など)が行われている

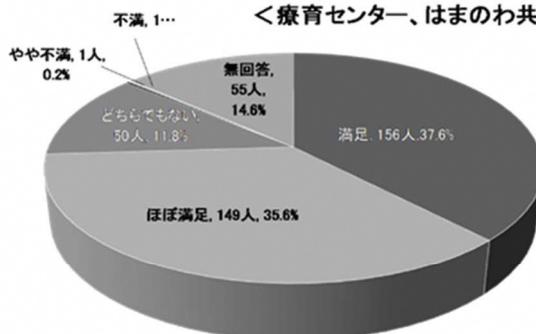
＜療育センター、はまのわ共通＞



「満足・ほぼ満足」の割合が67%と昨年と同じ結果でした。昨年度は感染防止の為に短期教室の開催が出来ませんでした。今年度は1教室ですが開催することができました。来年度は引き続き感染予防を行いながらも、料理・スポーツ・創作活動などの教室やボランティア活動の継続・発展を支援する講座など魅力的な事業を開催し、より満足度が上がるよう努めます。

5. 利用している事業(訓練・教室など)により成果を得ている

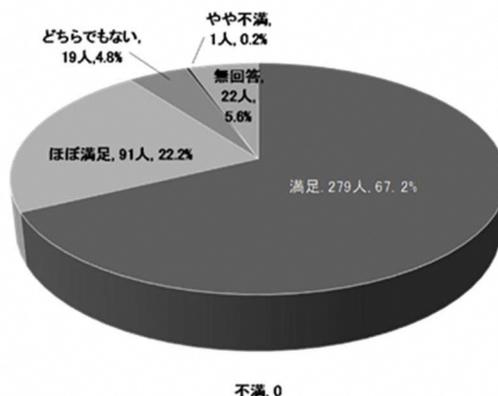
＜療育センター、はまのわ共通＞



「満足・ほぼ満足」の割合は72%で前年度とほぼ同じですが、「満足」の割合は4%増加しました。継続して利用いただいている訓練・教室利用者に対しても、より成果を感じて頂けるような内容を考えて実施したいと考えます。

6. 職員の印象がよい

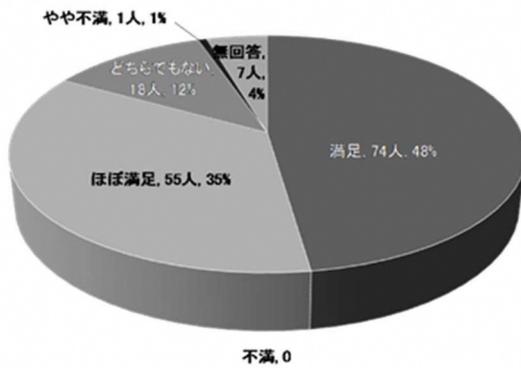
＜療育センター、はまのわ共通＞



「満足・ほぼ満足」の割合は89%で前年度より6%減少しました。満足の割合が増えるように日々の窓口対応や相談対応、ご意見に真に向き合い満足度100%を目指します。

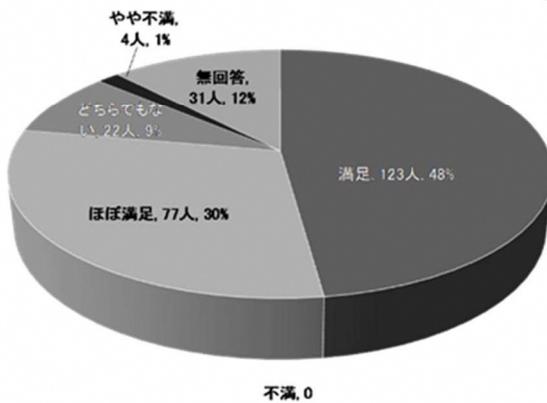
7. 設備や備品が充実している

<療育センター>



体育館では83%の方から満足・ほぼ満足の回答をいただきました。引き続き、対応していきます。

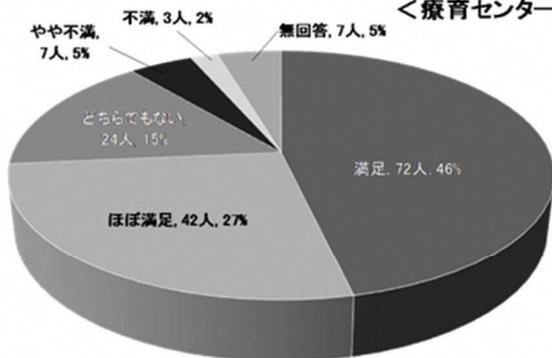
<はまのわ>



はまのわでは78%の方から満足・ほぼ満足の回答をいただきました。引き続き、対応していきます。

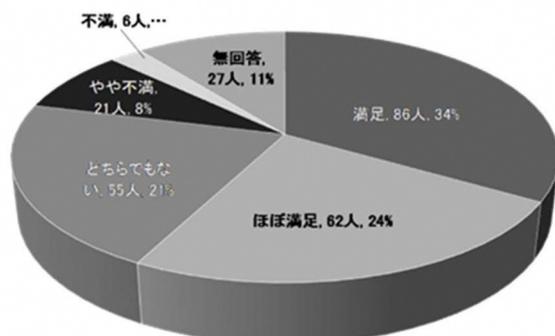
8. 公共交通機関や車での来館が便利である

<療育センター>



体育館では「満足・ほぼ満足」の割合は前年度と同じでした。交通の便や駐車場の利用については今後ご理解いただけるように丁寧に説明していきます。

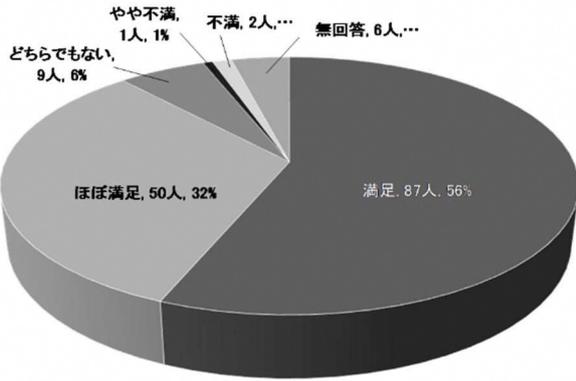
<はまのわ>



はまのわでは「満足・ほぼ満足」の割合は前年に比べほぼ変わりありません。徒歩、公共交通機関の利用者にとっては駅からの遠さなど不便を感じる方もいらっしゃると思いますが、今後ご理解いただけるよう丁寧に説明していきます。

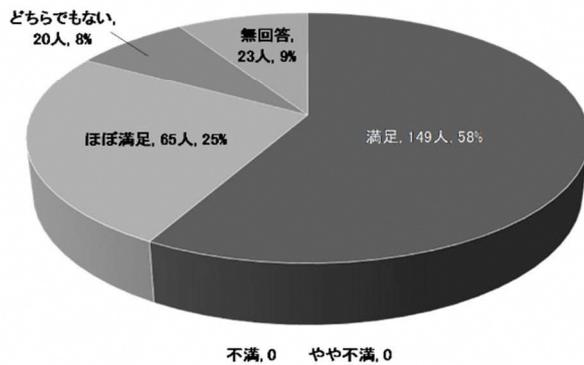
9. 安全管理が行き届いている

<療育センター>



体育室では「満足」の割合が前年度より21%増加しました。  
皆様に信頼して頂けるよう、引き続き防災・防犯管理体制に努めます。

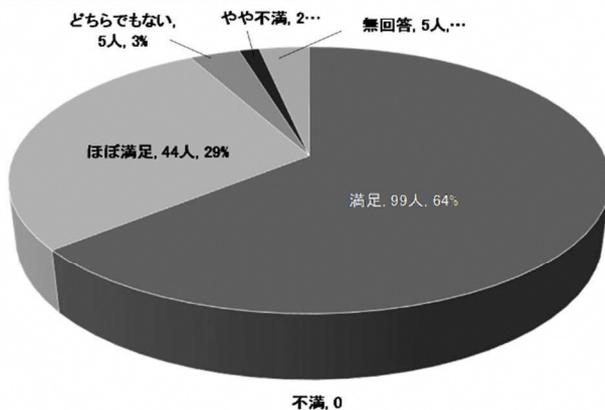
<はまのわ>



はまのわでは83%「満足・ほぼ満足」と回答をいただきました。  
今年度は防災訓練の様子をふれあい通信に載せて皆様にもお伝えしました。  
また、ヘルメットの数を増やし、館内のヘルメット設置個所を館内案内図に記載する事で、はまのわを利用される方にも安心してご利用いただけるようにしました。  
引き続き、防災・防犯管理体制に努めます。

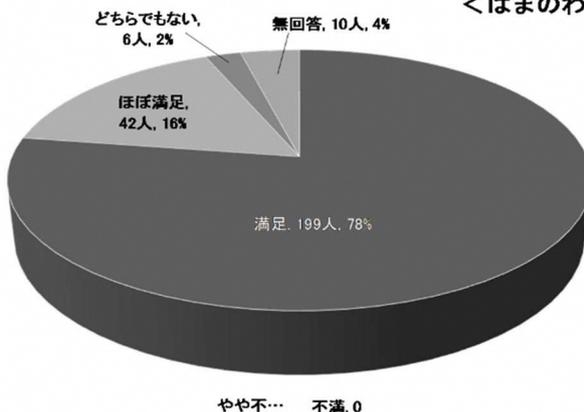
10. 清掃が行き届いている

<療育センター>



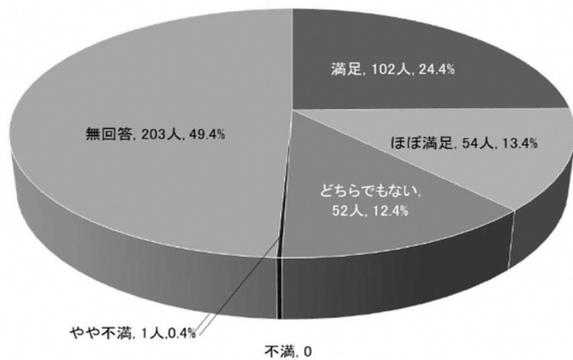
療育センターでは「満足・ほぼ満足」の割合は前年度より3%増加しました。  
日々、清掃員が徹底して清掃を実施していますが引き続き、皆様に気持ちよくご利用いただけるよう努めてまいります。

<はまのわ>



はまのわでは「満足・ほぼ満足」の割合は94%と昨年に続き非常に高い評価をいただきました。  
日々、清掃員が徹底して清掃を実施していますが引き続き、皆様に気持ちよくご利用いただけるよう努めてまいります。

11. 全般的に満足していますか <療育センター、はまのわ共通>



「満足・ほぼ満足」の割合は前年度より減少し、無回答の割合は今年度は増加しました。今年度は、通年教室や部屋の貸出は通常通り行うことが出来ましたが、短期教室などは、コロナウイルス感染防止の為に1教室のみの開催となりました。皆様には感染防止対策にご協力頂くなどしてご迷惑をおかけする事もあったかと思いますが、今後も最善を尽くし、皆様に満足して頂けるような施設づくりを職員一同目指していきます。

満足またはやや満足(5~4点)に印をつけた項目について、具体的に思うこと

施設についての意見	同様の意見
・トイレを含め、施設内の清掃が行き届いている。気持ち良く使えている。	23
・館内が綺麗で入館しやすい雰囲気。清潔感がある。	8
・コロナ禍で換気・消毒等、留意している事が感じられた。	7
・部屋が広いのでコロナ禍でも安心出来る。(体育室も含む)	3
・安全に利用出来るよう配慮されており、ありがたい。	2
・全てにおいて満足。気持ち良く利用出来た。	2
・駐車場が完備されていて、通いやすい。	1
・施設が明るく安全。	
・手すり等も十分にあり、トイレも使いやすい。訓練にもなってありがたい。	
・大変利用しやすく良い環境で使わせてもらっている。	
・体育室が広い。	
・部屋の使用にあまり制限がなく、助かる。	
・備品が揃っている。	
・安心出来る施設。	
・混雑していないところが良い。	
・設備がとても良い。	
・綺麗でバリアフリーで利用しやすい。	
・初めて利用した。建物内が明るく気持ちの良い事が強く印象に残った。市内の公共施設は古くてあまり綺麗ではないと思っていたので嬉しい気付きだった。	
・施設内に余計な物を置いていないという印象。	
・予約が取れやすく、利用しやすい。	
・コロナ禍の中、消毒等大変な事と思う。おかげで楽しく参加している。	
・準備が行き届いていてこの様な時勢でも安心して受講出来た。	
・講習会の内容は全くの初心者だったので大変分かりやすく良かった。	
<施設についての意見> ⇒皆様に当施設を気持ちよく安全にご利用頂けるよう、引き続き綺麗で明るい施設作りを目指していきます。	

事業についての意見	同様の意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能訓練、陶芸、レク等、各々のプログラムによる効果もあり、とても有効活用させてもらっている。職員、他の利用者さん、ご家族の方とのコミュニケーションも、本人にとっても家族にとっても得難いものがある。また相談事などもさせてもらい心強い支えとなっている。本当に気持ち良く接してもらい感謝している。</li> </ul>	
⇒今後も成果を感じてもらえるようなプログラム作りや、当施設職員とご利用いただく皆様との関係作りを行いながら、よりよい事業を行えるようにしていきます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座数も多く受講が楽しみ。職員も変わり今まで通りのサービスが出来るか楽しみ。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動に理解がある。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の考慮もしてもらい、参加しやすい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室の時間がゆっくり取れて満足。自分のペースで出来るのが良い。次回も参加したい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「楽しむ事」をモットーにして技術向上は二の次。なのでストレスもなく職員が気持ち良く対応してくれる事に感謝。そして受講者同士の交流を楽しんでいる。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・親切的な指導に楽しく通っている。藍染めも楽しかった。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師、コーチの方が親切で楽しくレッスンを受けている。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室や講習会の予定をもう少し分かりやすくしてほしい。</li> </ul>	
⇒通年教室や短期教室、講習会などの予定はふれあいの家ホームページや館内掲示、市政だよりに掲載しております。お手数をおかけしますが、ご確認をお願いいたします。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話サークルはあっても中途失聴者のサークルはあまりないと思っていた。この様なサークルがあることに感謝。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・備品の準備をしてくれる。</li> </ul>	
訓練についての意見	同様の意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>	
職員についての意見	同様の意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・親切。丁寧。対応が良い</li> </ul>	24
<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい一時を過ごせて良い。喜んでいる。</li> </ul>	3
<ul style="list-style-type: none"> <li>・雰囲気が良い。</li> </ul>	2
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の中、休むことなく常にこやかに迎えてくれる職員に感謝。</li> </ul>	1
<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ち良く挨拶してくれる。</li> </ul>	1
<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話の対応の感じが良い。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・話をよく聞いてくれる。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書サロンの本を借りる時、すぐに対応してくれた。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話講習会の申し込みの前、電話で問い合わせをしたが対応がとても良かった。</li> </ul>	

その他の意見	同様の意見
・楽しい一時を過ごせて良い。喜んでいる。	3
・他のところより良い。	
・楽しく訓練を受けている。	
・コロナ禍であまり来ることが出来ないが、来ると友達に会えて満足。	
・利用している本人に成長がみられ、継続を望んでおり、ありがたく思っている。	
・気持ち良く通えたことが何より嬉しかった。	
・カラオケを楽しんでいる。	
・ボランティアの力を借りながら時間内に成果を上げている。	

不満またはやや不満(2~1点)に印をつけた項目について、具体的に思うこと

施設についての意見	同様の意見
・バス停が遠い。駅が遠い。	3
・自転車で来館しているが、雨の日は公共交通機関を利用している。駅からも最寄りのバス停からも距離があるので、近くにバス停があると助かる。	
・千葉中央方面からの交通手段が自家用車しかない。バスがあればと思う。	
・自動車でない人たちにはちょっと不便。	1
⇒ご不便をおかけして申し訳ございません。引き続き、当施設をよろしく願いいたします。	
・ランプの点灯が完全でない。(体育室)	
⇒ご不便をおかけして申し訳ございません。点検等を行い、調整してまいります。	
・昼食を食べることが出来ない。	
⇒現在感染防止対策のために館内での食事はなるべくご遠慮いただいております。昼食をとることが必要な場合には食事用のブースをご案内いたしますので、職員までお申し出ください。	
・午後、利用出来ない。	
・部屋の予約の際、定期的にまとめて出来ると楽で良い。	
⇒年間で定期的に活動が決まっているサークルであれば、年間仮予約をご利用ください。人気のある体育室の土・日曜日はより多くの方に利用していただくために現在の予約方法となっております。ご理解とご協力をお願いいたします。	
・講習会の終了時間がオーバーすると乗りたいバスに間に合わない時がある。	
⇒講習会の時間内に終わられるように改善いたします。	
事業についての意見	同様の意見
・講座や講習会が少ない。	
⇒感染状況の様子をみながら、短期教室や短期の講習会を増やすように計画してまいります。	
・講座や講習会の曜日がいつも同じで参加出来ない事が多い。	
・プログラムの都合上難しいとは思いますが、陶芸の13時30分からという時間がなかなか忙しく、出来れば午前中かもう30分遅いと助かる。	
⇒日程や開催時間の変更など多くの方に満足していただけるような開催方法を検討してまいります。当施設や講師の都合により、開始時間や活動時間でご不便をおかけする場合がありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。 来年度は陶芸教室の開催日時が変更となります。	

職員についての意見	同様の意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下で待機している係の話し声が気になったことがある。</li> </ul>	
<p>⇒不快な思いとご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。今後は皆様にご迷惑をおかけしないように注意、改善してまいります。</p>	
施設貸出、予約についての意見	同様の意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋の貸し出しが録音日とバッティングしてしまい、部屋を移動しなくてはならないのが残念。子供なので安全面でも不安であるし床が硬くて寒い。</li> </ul>	
<p>⇒他のサークル団体と調整しながら部屋の貸出しを行っております。また、感染防止対策により換気、部屋の貸出しに制限を設けているため、ご不便をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>	
<b>ご意見・ご要望</b>	
事業についての意見	同様の意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・土、日の教室が増えると嬉しい。</li> </ul>	2
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン教室をレベル別に分けて欲しい。</li> </ul>	2
<p>⇒検討いたします。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・3回の短期講座は1回にして欲しい。</li> </ul>	2
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通う教室が第二、第四に集中しているので、別の週に少し散らばっていたらと思う。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新サークル(ダーツ)を考えているが道具がないので購入を検討して欲しい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室が月2回位あるといいと思う。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・麻雀教室を開催して欲しい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・編み物教室を開催して欲しい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・つまみ細工教室を開催して欲しい。</li> </ul>	
<p>⇒ご希望の教室に関しましては短期教室で開催できるよう検討いたします。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会は今回の10人位の人数の方が手話が良く見える、質問しやすい、発表の回数が増える等、身に付きやすいかと思う。</li> </ul>	
<p>⇒ご意見ありがとうございます。今後も新しい教室や開催内容の検討など、ふれあいの家を利用される方々が楽しく充実した時間を過ごすことができるような企画・運営に努めてまいります。</p>	

その他の意見	同様の意見
・エレベーターを増やして欲しい。	
・教室からトイレ、水場が遠い。	
⇒ご不便をおかけして申し訳ございません。	
・バスの本数をもっとあると良い。	
・テーブルと椅子の高さが合わない。	
⇒ご不便をおかけして申し訳ございません。引き続き、当施設をよろしく願いいたします。	
・空き教室がたくさんあるように見受けられた。単発の講習等もっと利用のチャンスが増えるといいのではないか。	
・近隣の公共施設とのイベントや展示の共有、カフェコーナー等ももっと活性化するのはないか。	
・片麻痺で体力が落ちた状態で参加出来るものが他にないだろうか。	
・利用したい人が継続出来るようになると良いと思う。	
⇒様々な方々が満足して利用していただけるように、地域交流やイベント、新たな教室・講習会を企画してまいります。	
・各部屋に手指消毒液があると安心。	
⇒貸出しの部屋には消毒液をお渡ししております。館内入り口にも設置しておりますのでご利用ください。	
・トイレにアルコールを置いて欲しい。	
⇒設置を検討いたします。	
・給水機をつけて欲しい。	
⇒ご不便をおかけして申し訳ございません。2階図書サロン脇に自動販売機が設置しておりますので、ご利用ください	
・受付周辺に館内地図を置いてもらおうとスムーズに目的の部屋に行けると思う(広いので)。	
⇒館内入口(受付の反対側)に施設フロアマップを掲示しております。ご利用ください。	
・コロナが収束してきているのに人数制限があつて使いづらい。	
⇒ご不便をおかけして申し訳ございません。多くの方が利用される施設の特性のため、もうしばらく感染防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。	
・ボッチャの球を足で踏んで柔らかくしている人がいるが、その球を手で投げている。汚いから止めて欲しい。	
⇒不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。ボッチャのボール等当施設の備品は皆様が気持ちよく使用できるように、当施設職員が責任をもって管理いたします。	
・いつもお世話になり、ありがとう。	5
・これからもよろしく。	4
・楽しみたい。	
・いつも利用させてもらい、ありがとう。清潔で明るく職員が親切で快適。心から感謝。	
・希望した事について受け入れてもらい感謝している。	

・施設運営関係「ふれあいの家 利用者満足度アンケート」

満足度については、「満足」、「ほぼ満足」の割合が全般で94%と高い評価をいただきました。

各項目では「情報が行き届いている」、「利用にあたっての手続き」、「利用したい事業」、「事業による成果」や「交通の便」についての満足度は58%～75.6%と70%台にとどまり、他の項目に比べやや低い評価でした。

「情報が行き届いている」、「利用にあたっての手続き」については市政日より、館内掲示、職員や知人からの情報、他施設やホームページなど様々な媒体を使用するとともに、わかりやすい情報発信に努めたいと思います。

「利用したい事業」、「事業による成果」は幅広い利用者のニーズに応えられるように、職員が研鑽を重ね、きめ細やかな対応とマンネリ化しないように企画を立案していきたいと思ひます。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底しながらも、利用者の方に満足していただけるような魅力的な教室を開催していけるように努めていきます。

5 管理経費の縮減

基本的な考え方

療育センターの管理運営実績に基づき、可能な限り経費を縮減し最小限の経費でより効果的・効率的な施設運営を実践し、市民に対し良質なサービスを提供しました。

主な管理経費の縮減（内容、実績）

単位：円

支出科目	内容	5年間 予算額	5年間 執行額	差額
賃借料支出	シュレッダーリース契約（60ヶ月間）について、見直しを行い、経費の削減を図りました。	708,000	528,000	180,000
	複合機リース契約（60ヶ月）について、見直しを行い、経費の削減を図りました。 ※契約はコピー使用料も含めて比較し締結しました。	930,600	0	930,600

6 自主事業

ふれあいの家利用者の求めに応じて、カラーコピー機による複写サービス及び公衆電話による通話サービスを提供し、料金を徴収しました。

単位：円

自主事業名	徴収した料金
コピー機による複写サービス	25,300
公衆電話による通話サービス	250

## 6 年度の総括（評価）

### ア 療育相談所

令和3年度も、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症予防のため、診察室や各個別指導室において換気や消毒の徹底、利用者へ検温や消毒の協力、窓のない部屋など換気が十分に行えない部屋に使用制限を設けるなど、感染予防対策に努めながら事業を実施しました。

その結果、部屋の利用にあたっては、一日あたりに受け入れられる件数が限られる中で事業を運営してきました。

各専門職別の実績は、心理判定業務については、1人の職員が6月以降休職でしたが新規の評価を令和2年度同様平均1か月の待ち時間で実施できました。個別指導も、令和2年度同様に対象を限定しながらであるものの実施することが出来ました。

言語聴覚療法は、1人の新規採用職員の指導を行いながらも令和2年度同様平均1か月の待ち時間で実施できました。また、保護者宛てに評価結果についての報告書をお渡しし、言葉とコミュニケーションの発達について理解を深めていただくよう努めました。

作業療法については、継続的な指導と共に、日常生活の中で必要な動作や体幹の使い方等をより分かり易く保護者と利用者へ寄り添った指導、支援を実施してきました。

理学療法については、対象児が減少傾向にありましたが、日常生活に必要な動作の獲得をすることや、療育へのニーズが高い保護者に対して、ニーズに応じた頻度で令和2年度同様個別指導を行うことが出来ました。

令和4年度については、更に初診の増加が見込まれますが、再診枠を確保しながら可能な限り待機期間を維持及び短縮できるよう、体制を整えていく必要があると考えます。

新規患者数（新規相談及び受理面接）はそれぞれ1,008件（令和2年度927件）、625件（令和2年度665件）でした。

新型コロナウイルス感染症の影響による乳幼児健診の中断、緊急事態宣言解除に伴う健診再開などによる問い合わせの急増なども影響し、医師による初診までの待期期間は7か月半となりました。

療育相談所の待期期間の解消を図るため、障害児通所支援の支給決定の申請に際して、障害者手帳を有していない又は特別児童扶養手当等を受給していない児童について、原則医師報告書の提出を必要としていた現行制度から、令和4年4月から千葉市が行う制度変更（障害児通所支援の支給決定の申請において従前は医師による報告書を必要としていたが、心理判定員が作成する意見書でも可能とする）に伴い、従来の受付後のフローの一部見直しを行い、今後の体制を整備します。

### イ すぎのこルーム

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策を実施しながら、医療型児童発達支援センターと児童発達支援事業の療育の充実及び保護者支援の充実に努めました。

利用児並びに保護者の安全を第一に日々の療育や行事など、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、保護者ニーズに沿った療育内容（保育内容、行事、保護者勉強会等）を実施しました。

保護者支援では、要望を伺いながら保護者勉強会を6回開催しました。令和2年度から継続している「摂食嚥下講習会」は千葉県歯科医師会障害福祉保健委員会の委員を講師に招き、年4回勉強会を開催しました。講演の他、食事場面での指導など直接講師からアドバイスを頂けたことで保護者からは「摂食について理解が深まった」と好評でした。

また、特別支援学校に進学されたOB体験談や桜が丘特別支援学校の進路担当者からの「学校卒業後の進路について」の講演も「将来のイメージを持つことが出来た」と保護者から評価をいただきました。

療育内容については、専門機関ならではのニーズに沿った支援（保育内容、専門職の指導、個別保育、行事等）の充実を図ってきました。その結果、保護者アンケートの満足度は、前期（事業所評価・公表）94.6%、（ルーム独自）93%、後期（事業所評価・公表）92%、（ルーム独自）92%と高い評価を得ることができました。

医療型児童発達支援センターの実績では、契約数は最大20人。1日定員10人に対し、利用児は1日平均3.1人（令和2年度3.6人）でした。

減少している要因としては、以下の4点があげられます。

- ① 民間預かり型児童支援施設や保育所との併行通園児の大幅な増加。特に保育所との併行通園児は月1～2回と登園数が少ない。
- ② 契約日数の減少。近年少子化や共働き世帯の増加により、預かり型児童発達支援センターや保育所との併行通園児は契約日数が少ない。（特に保育所との併行通園児は月2日～3日の契約日数）。
- ③ 利用児や家族の体調不良や家庭の都合によるキャンセルが多い。（欠席理由の75.6%）
- ④ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、相次いで兄弟等の幼稚園、保育所の休園や自粛が続き、登園出来ない家庭が多かった。（欠席理由の18.8%）

令和4年度の取り組みとしては、引き続き契約人数増を図るため、各関係機関の病院や各区保健福祉センターの相談窓口担当者（相談員・保健師等）と連携を図り、親子通園ならではの療育の充実について周知していきたいと思います。

児童発達支援事業の契約人数は、90人（令和2年度100人）、見学者は43人（令和2年度45人）でした。

保護者支援については、共働き、核家族化などの社会環境の変化により、家庭での子育ての難しさがあるという声が多く、療育回数を増やして欲しいという要望が挙がっていましたので、3歳以上児のグループを月2回の頻度から週1回の療育回数に増やしました。また、保護者勉強会では、言語聴覚士によるお話を全グループ対象に実施しました。

新たな取り組みとしては、2・3歳児グループに、ビーバー号歯科検診、歯科医師による摂食についての勉強会を実施しました。給食提供に関しても、年度途中より全児童を対象に一人ひとりに即した、形態食の提供を行いました。

保護者アンケートでは、療育内容の満足度は、前期（事業所評価・公表）91%、（ルーム独自）93%、後期（事業所評価・公表）92%、（ルーム独自）93%でした。

また、知能の発達はノーマル域にある発達障害児を対象にしている発達グループでの療育内容の満足度は、前期（事業所評価・公表）93%、（ルーム独自）100%、後期（事業者用公表）92%、（ルーム独自）100%と高い評価をいただきました。

令和4年度も、保護者ニーズに沿った満足度の高い療育支援に努めていきたいと思います。

## ウ やまびこルーム

やまびこルームの令和3年度の目標は、利用率の向上とそのために療育内容、および保護者支援の充実を図ることでした。令和3年度4月当初の契約人数は、令和2年度3月末にて、年長児が契約終了となったため、8人減少し70人でした。しかし、3月末の言語聴覚士の退職により、4月から、利用者が希望する言語聴覚士による個別指導の頻度を確保することが厳しい状況となってしまったため、①新規契約者の受け入れを中止する。②個別指導の頻度を維持するため、年少児以下については、言語聴覚士と保育士・指導員の複数担当制にする。③グループ指導の頻度を減らし、グループ運営は保育士・指導員主体で行う。以上3点の療育内容の変更を行い、最低限の月1回の言語聴覚士による個別指導と、月2回のグループ指導における言語聴覚士に保護者支援を行う体制を組みました。しかし、更なる年度途中で言語聴覚士の退職が重なり、令和4年1月からは、さらにグループ指導の頻度を減らし、月1回の言語聴覚士の保護者支援の対応となりました。

職員体制の厳しさや職員間の業務量の格差などは、職場の人間関係にも影響を与え、職員が協力して、療育内容、および保護者支援の充実を図っていくことが厳しい1年間でした。

令和3年度の利用状況は、延べ利用者数は令和2年度の2,813人から359人減って、2,454人でした。1日の利用者数も11.5人から10.1人へ減少となりました。その中で、実人員の月平均人数は、契約者人数が減ったにもかかわらず、令和2年度の66.9人から68.1人と微増しており、コロナ禍ではあり、なおかつ、療育体制の変更があつて利用回数は減っても、ほぼすべての利用児が、毎月通ってくださったこととなります。とは言え、度重なるグループ実施頻度の減少と職員変更、そのことにより、療育の内容が不十分になってしまったことは否めず、利用者アンケートの「職員の配置数や専門性は適切だと思いますか」の項目において、令和2年度後期94%から、令和3年度後期62%という数値の低下に現れる結果となりました。

やまびこルームとして、療育体制の立て直しを図り、保護者のニーズに応え、療育内容の充実を図っていくことが急務であり、そのために、職員人数の確保と職員の資質向上は重要な課題と認識しています。

令和3年度のやまびこルームの主な取り組みは、以下のとおりです。

- ① 令和2年度に引き続き、保護者支援として、保護者セミナー、保護者勉強会をオンラインで実施し、いずれも父親の参加もあり、保護者勉強会は、延べ91人の保護者が参加しました。オンラインのため、直接の利用者数（利用実績）には反映しませんが、保護者の難聴への理解を深め、先の見通しを持ち、療育へ前向きに取り組む姿勢を育てるには、有効であったと思われれます。
- ② 新型コロナウイルス感染症感染防止のため、令和2年度と同様に、運動会、クリスマス会などの行事を年齢別グループ活動の中に組み入れて実施することにしました。保護者からの要望があつた異年齢のお子さん、保護者同士の交流の機会は、年3回、異年齢交流グループ週間を設定、実施し、延べ76組の親子が参加しました。また、令和2年度は実施できなかった療育参観は、平日でしたが、日時を決め、オンライン配信という形で、普段療育に参加できない父親や祖父母、おじ、おばなど、利用児の身近な親族に療育の様子を見ていただく機会を設けました。
- ③ 関係機関との連携においては、令和2年度実施できなかった公開療育をオンライン配信

にて実施しました。利用児の居住する千葉市および県内の保健福祉機関、利用児が併行通園している幼稚園・保育園・通園施設、小児難聴を診断する主な医療機関、県内聾学校、聴覚特別支援学校等、32施設からの参加があり、実際の療育様子を見ていただき、施設の説明をすることで、やまびこルームの療育へのご理解とともに、今後の連携の強化を図りました。

以上3点については、令和4年度以降も引き続き、改善を図りながら、継続して取り組んでいきます。

#### エ 相談支援事業所ぱれっと

相談支援事業所ぱれっとの令和3年度の目標は、引き続き法改正に伴う相談支援の在り方への適応と利用者一人ひとりに適切な支援ができる職員の専門性の向上ときめ細かい対応でした。

取り組みとしては、①専門性の向上に向けオンライン研修など参加可能な研修の受講に努めました。医療的ケア児コーディネーター研修は申込者多数につき受講不可となりましたが、令和2年度受講できなかった強度行動障害支援者研修の基礎、実践を1年で受講し1人が新たに支援者の資格を取得しました。②サービス提供時モニタリング年間160件目標のところを新型コロナウイルス感染症予防の外出自粛期間以外は積極的に行ない、162件実施することができました。③相談支援事業所間の連携では、基幹相談支援センター主催の各区の意見交換会に出席し、研修参加と情報交換・事例検討等を行いました。④新規受け入れは、利用児の兄弟姉妹及び基幹相談支援センター等から相談があった場合以外にも、令和3年度から月ごとの受け入れ人数を設定した上での電話受付を開始し、未就学児を中心に積極的に受け入れを行ないました。⑤ぱれっとの利用者以外の方や、関係機関からの相談や情報提供にも応じました。⑥各区の基幹相談支援センターと連携を取りながら多問題家族等の困難事例に対応しました。

令和3年度の成果としては、令和2年度の課題であった新規利用者の電話受付を実施し、乳幼児の保護者の入り口での相談支援の強化を図ることができた点が挙げられます。また、令和2年度同様サービス提供時モニタリングの実施による事業所間連携の強化や、各区基幹相談支援センターとの協働により、他機関からもぱれっとの役割が認識され、職員の専門性の向上にもつながっています。

課題としては、①令和4年度の新規利用者受け入れの縮小について、②引き続き新型コロナウイルス感染症感染拡大の中における研修受講について、③異動に伴う相談員間の業務負担の軽減等が挙げられます。①については職員の異動と都合により令和4年度は令和3年度より受け入れが難しくなることが予想されるため、比較的受けられそうな前半に受け入れを集中し、実績を残せるようにしていきます。②については相談員の力量を高められるよう内部では引き続き事例検討や情報共有を行ない、令和3年度同様オンラインを活用した外部の研修も積極的に受講していきます。③については業務の効率化を図るとともに、相談員間で協働し、一部職員に負担が偏らないよう配慮しながら、電話モニタリング等のできる部分で実績を上げられるよう努めていきます。

## オ いずみの家

令和3年度も受注作業として箱折り、手提げ袋作り、保冷剤の箱詰め、ハンガーの組み立てを柱に行なってきましたが、新型コロナウイルス感染症による経済への影響は続き、様々な業種に影響を与えており受注作業の安定供給には至っていません。ただ取引業者による販売チャネルの見直し等により徐々に改善されてきています。令和3年度より年間を通した花見川終末処理場のメダカ飼育作業を受託し、受注作業に依存しない取り組みを始めました。また優先調達法による印刷業務に力を入れて売り上げを伸ばしました。

作業収支は、収入については約2,037万円（令和2年度約2,267万円、令和2年度比約230万円減）、材料費や諸費用の必要経費支出については約1,094万円（令和2年度約1,257万円、令和2年度比約163万円減）、その差を工賃として約943万円（令和2年度約1,010万円、令和2年度比約67万円減）を支給しました。売り上げが減少した大きな理由として例年冬から夏場に大量依頼のある保冷剤作業が余剰在庫のため激減した事、資源循環法の影響で使い捨てハンガーが減産したことによるものです。

就労継続支援B型事業のご利用者1人あたりの月平均額工賃は23,050円（令和2年度26,666円、令和2年度比3,616円減）でした。就労継続支援B型施設の令和2年度の全国平均額約15,776円及び千葉県平均額約13,478円は上回りました。令和2年度と比較して、収入は約10%減少しましたが、必要経費の支出が約87%減少したため収益率は約46.3%と増加になりました。収入は減少しましたが収益率が増加のため月平均工賃額も2万円台を維持することができました。

政府経済見通しでは今後GDPが新型コロナウイルス感染症流行前の水準に回復することが見込まれるとありますが不透明です。引き続き既存の取引業者と良好な信頼関係を継続していくとともに新規作業開拓にも取り組み就労系施設の最優先課題である工賃向上を図ります。

就労移行支援事業の課題である就労移行率に関しては、本人の意識の変化により就労継続支援事業に移行する方もいましたが、最終的に2人の方の一般企業への就職が決まり、就労移行率の目標である定員の33%を達成することができました。（全国平均27%）

就労継続B型支援事業では、利用定員34人に対する充足率は、1日平均約26人となり、定員の76%に留まり、当施設の目標である90%を達成することはできませんでした。新型コロナウイルス感染症拡大による不安から家族が利用する頻度を減らしたり、体調・精神面の不安定さにより欠席する方も多くみられました。

日中一時支援事業は、特別支援学校の産業現場実習参加者に活用することにより、学校への広報に繋がり、夏休み等の学校の休暇に合わせて利用される方が増えました。今後とも様々な手段により事業のPRを行っていきます。

利用者及び家族の高齢化に伴う今後の支援として、家庭を離れ地域で生活できるようグループホーム等の福祉サービスの紹介に努めました。随時相談を行うことで、家族の入院を機にグループホームを利用される方や将来を見据えて体験される方が増えました。グループホームから通われている方が4人となり現在も継続して利用されています。グループホームに関しては親亡き後の備えとして重要な福祉サービスと位置付けており、より連携し支援していきます。また、今後とも利用者の加齢や特性に合わせたプログラムを実施し、地域で安心した生活が送れるように社会参加の機会を設け、地域生活の支援を行うとした当施設の基本

理念に則って取り組んでいきます。

## カ ふれあいの家

幅広い利用者やニーズに応え、利用者の増加や地域住民等との交流を通じて障害者への理解、地域資源としての施設活用の活性化を課題としていました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、主催事業の中止や利用人数の制限等により、令和元年度から大幅に利用者数が減少しましたが、令和3年度は感染拡大防止対策を講じながら、中止や制限を最小限にとどめて運営しました。

そのため、年間の利用者数は令和2年度の17,436人から22,713人(30%増加)と増加しました。

通年教室は中止することなく、当初の計画数を実施できたことにより、令和2年度より利用人数が増加しました。特にスポーツ・レクリエーション事業は令和2年度726人から1,376人(90%増加)と大幅に増加しました。

令和2年度は創作系・スポーツ系共に短期講座を開催できませんでしたが、令和3年度は令和2年度に予定していた寄せ植え教室を開始し、好評を受けました。

また、例年人気のあるバス旅行は3密を避けるため、バスを使用したイベントは行えませんでした。代替えの行事として春は視覚障害者の方、肢体・聴覚・内部障害者の方向け共に「アロマソープ作りとリラックス体操」、秋は視覚障害者の方向けに「体験型お話し会」、肢体・聴覚・内部障害者の方向けに「藍染体験」を実施しました。

ボランティア養成講習会では、手話は部屋の人数制限により、受講人数を少なく、2班に分けたことにより、少人数で実施でき、令和2年度に引き続き、講師からの評価も高く、受講生の習熟度も上がったと感じられました。また、初級から中級、応用編と続けて受講する方が多くみられ、手話を学ぶ熱意が感じられました。

ふれあいフェスティバルは、密集を避けるため、規模を縮小し短期教室形式で開催しました。教室ごとの定員が少なく、延べ参加者数は少なかったものの、参加した方からは好評を得ました。

施設の貸出では、令和3年11月より、体育室の講習会形式の貸出人数の制限を緩和したり、発声を伴うカラオケ活動を一時再開するなど、利用の増加に努めました。(カラオケ活動は令和4年1月より再度休止)しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、例年開催していただいている運動会やクリスマス会など大規模イベントは中止となりました。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の対策を継続しながら、新たな利用者の増加や既存の利用者の方が安心して利用しやすくなるような利用方法や企画に取り組み、また、地域へも還元される施設となるように努めます。